

YAMAHA

CBX-K1XG

MIDI SOUND KEYBOARD



GENERAL
MIDI
XG

取扱説明書

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。いずれもお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

記号表示について

△ 記号は、危険、警告または注意を示します。

⊘ 記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

● 記号は、行為を強制したり指示したりすることを示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

* お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

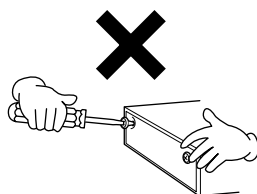
警告

この表示内容を見逃した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。



この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、または故障などの原因になります。異常を感じた場合など、機器の点検修理は必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。



浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。また、本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。感電や火災、または故障の原因になります。



使用中に音が出なくなったり異常なおい煙が出た場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜く（乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く）。感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



電源は必ず交流100Vを使用する。
エアコンの電源など交流200Vのものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



電源アダプターを使用する場合は、指定の電源アダプター(付属または別売のPA-3B, PA-1207)以外は使用しない。
(異なった電源アダプターを使用すると故障、発熱、発火などの原因になります。)



手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。



電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。
感電やショートのおそれがあります。

注意

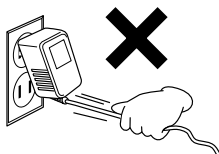
この表示内容を見逃した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。



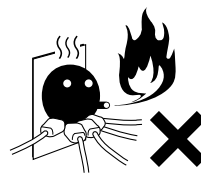
電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源アダプターコードに重いものをのせない。
電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源アダプターコードが破損して、感電や火災が発生するおそれがあります。



タコ足配線をしない。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して発火したりすることがあります。



電源アダプターコードやプラグがいたんだときは使用しない。また、長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
感電、ショート、発火などの原因になります。

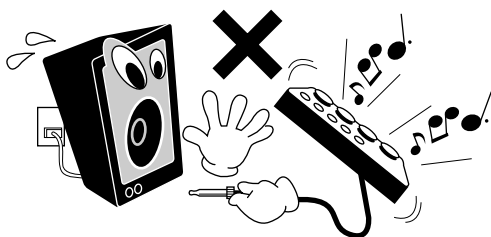


乾電池はすべて+/-の極性表示通りに正しく入れる。
正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。

⊘ 乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど)を一緒に使用しない。
発熱、発火、液漏れの原因になります。

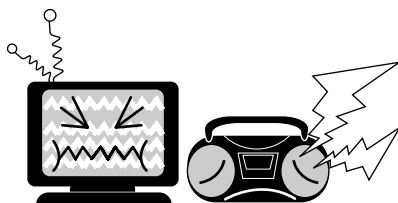
❗ 長期間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いておく。
乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

❗ 他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行う。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小(0)にする。
感電または機器の損傷のおそれがあります。



⊘ 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、またほこりや振動の多いところで使用しない。
本体のパネルが変形したり内部の部品が故障したりする原因になります。

⊘ テレビやラジオ、スピーカーなど他の電気製品の近くで使用しない。
デジタル回路を多用しているため、テレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



⊘ 不安定な場所に置かない。
機器が転倒/落下して故障したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

❗ 本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行う。
コードをいためたり、お客様が転倒したりするおそれがあります。

⊘ 本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しない。また、本体上にビニール製品やプラスチック製品などを置かない。
本体のパネルや鍵盤が変色/変質の原因になります。お手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。

⊘ 本体の上に乗ったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損する原因になります。

⊘ 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。



❗ CBX-K1XGは、バッテリーバックアップしていません。
電源をオフにすると設定は初期値に戻ります。必要な設定はメモするなどしてください。

不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。
また、データが破損したり失われたりした場合の保証はいたしかねますので、ご了承ください。

長時間使用しないときは、必ず電源を切りましょう。

音楽を楽しむエチケット



これは日本電子機械工業会
「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を充分にいたしましょう。
静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。適度な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのもひとつの方法です。

ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

はじめに

このたびはヤマハMIDIサウンドキーボードCBX-K1XGをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

CBX-K1XGは、コンピュータミュージック用に開発されたXG音源内蔵MIDIキーボードです。コンパクトなサイズでありながら、イニシャルタッチ付でMIDIのすべてのノート(ノートナンバー 0~127)に対応し、GM、XGに対応した数多くのMIDIコントロール機能を持っています。

音源はGM/XGはもちろんTG300BやC/M、DOCにも対応した、多彩で高音質なAWM2(PCM)音源です。737ノーマルボイス+22ドラムボイス(セット)を持った、16パート/最大同時発音数32のマルチ音源です。さらにリバーブ(11)、コーラス(11)、バリエーション(42)の3系統のエフェクトも内蔵しています。

加えて、小型ステレオスピーカーとコンピュータインターフェースを搭載しているので、コンピュータと接続するだけでDTM環境を完成できます。コンピュータ/シーケンサーのデータ入力/再生用はもちろん、多機能なMIDIコントローラーとしてお使いいただけます。

CBX-K1XGの優れた機能を充分にご活用いただくために、この取扱説明書をよくお読みいただきますようご案内申し上げます。

また、ご一読いただいた後も、不明な点が生じた場合に備えて、保証書とともに大切に保管いただきますようお願いいたします。

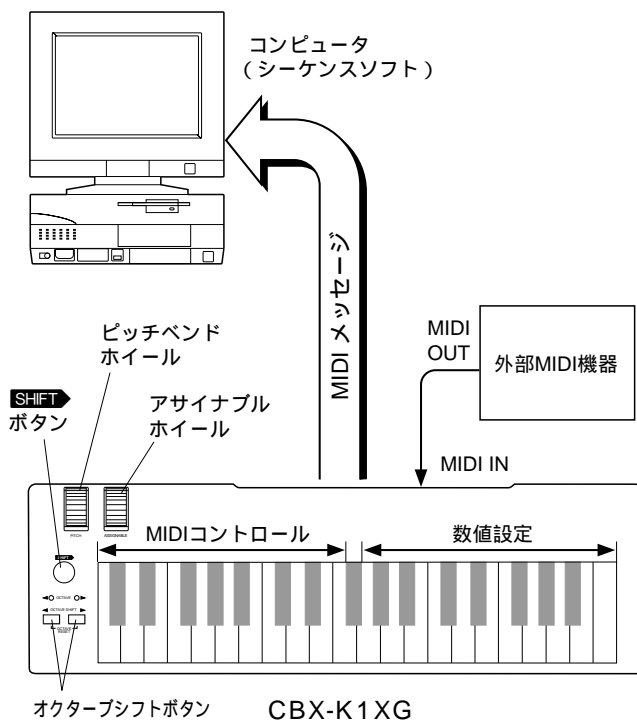
目次

CBX-K1XGでできること	3	機能および操作一覧表	28
表記について	4	Aグループ	28
各部の名称と機能	5	Bグループ	30
フロントパネル	5	コントローラー一覧表	32
電源オン時の状態	7	MIDIデータフォーマット	33
リアパネル	8	MIDIインプリメンテーションチャート	47
電源の準備	9	ノーマルボイスリスト	48
接続のしかた	10	XG	48
コンピュータとの接続	10	TG300B	50
外部MIDI機器との接続	13	C/M	52
外部オーディオ機器との接続	13	DOC	53
CBX-K1XGの基本操作	14	ドラムボイスリスト	54
1. デモ演奏の再生	14	XG	54
2. 基本バンクボイスの選択	15	TG300B	55
3. 拡張バンクボイスの選択	16	C/M	56
4. ドラムボイスの選択	16	DOC	56
5. オクターブシフトの操作	17	エフェクトタイプリスト	57
6. ピッチベンドホイール、		エフェクトパラメーターリスト	58
アサインابلホイールの操作	18	エフェクトデータアサインテーブル	61
7. タッチセンシティビティの設定	19	故障かな?と思ったら	62
8. 外部オーディオ機器との接続		仕様	63
(INPUT端子)	19	索引	64
音源部の概要	20		
キーボード部の概要	22		
操作手順	23		
各機能の設定方法	24		

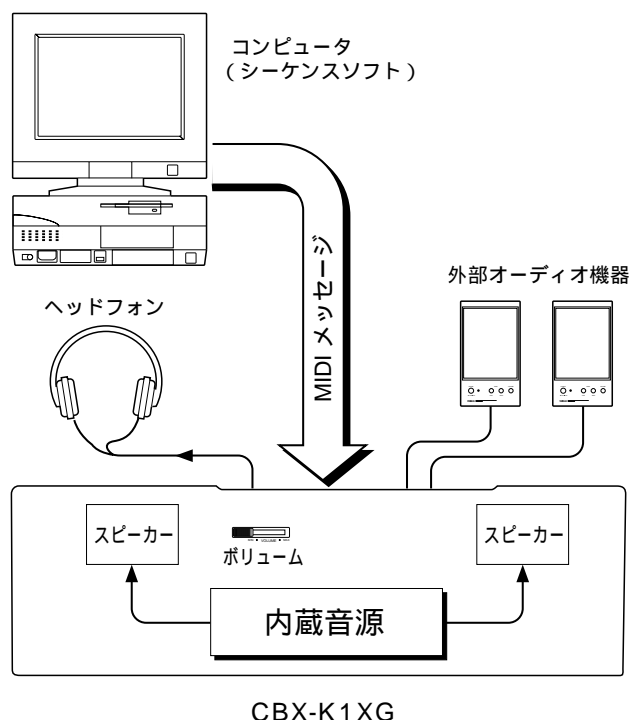
CBX-K1XGでできること

CBX-K1XGは、コンピュータミュージック用に開発されたXG音源内蔵MIDIキーボードです。MIDIコントローラーとしての機能とXG音源を持ち、コンピュータインターフェースとステレオスピーカーを装備しているので、CBX-K1XGとコンピュータを接続するだけでDTM環境を完成することができます。

MIDIコントローラー機能(データ入力時)



XG音源(データ再生時および入力時のモニター)



- ・ オクターブシフトおよびトランスポーズ機能により、MIDIのすべてのノート(ノートナンバー0~127)のON/OFF情報を送信できます。(イニシャルタッチ付)
- ・ **SHIFT** ボタンを押しながら機能がアサインされた鍵盤を押すことで、各種MIDIメッセージを送信することができます。(22ページ)
- ・ アサインابلホイールに各種メッセージをアサインし、コントロールすることができます。(22ページ)
- ・ ピッチベンドホイール付。
- ・ フットスイッチFC4, FC5(別売)を接続してサステインをコントロールできます。(8ページ)
- ・ MIDI IN端子より受信したMIDIメッセージを、CBX-K1XGのMIDIメッセージとマージ(合わせて)出力することができます。

- ・ GM/XGはもちろんTG300BやC/M、DOCにも対応した、多彩で高音質なAWM2(PCM)音源を内蔵しています。トータル737ノーマルボイス+22ドラムボイス(セット)
- ・ 最大同時発音数32、パート数16
- ・ リバーブ(11)、コーラス(11)、バリエーション(42)の3系統のエフェクトを内蔵しています。
- ・ ステレオスピーカーを内蔵。また、ヘッドホンや外部オーディオ機器を接続することもできます。

* CBX-K1XG単体でXG音源内蔵キーボードとして使うこともできます。その場合の音源のコントロール(ボイスの選択、XG, TG300B, C/Mの切り替えなど)は、CBX-K1XGのMIDIコントローラー機能を使って行います。

この取扱説明書の中では、2つの機能
・ MIDIコントローラー(22ページ)
・ XG音源(20ページ)

に分けて説明します。

4~19ページおよび33ページ以降では、CBX-K1XG全体の説明をします。

表記について

本文中では、各ボタンやランプ、機能について、以下のように表記します。

ボタン、ランプ、機能	表記
シフトボタン：	SHIFT
オクターブシフトボタン：	◀ OCTAVE SHIFT, OCTAVE SHIFT ▶
オクターブランプ：	◀ OCTAVE, OCTAVE ▶
各鍵盤にアサインされている機能：	[BANK SELECT], [MIDI CH] など
(この中に、2種のエンターキー [HEXADECIMAL ENTER] および [DECIMAL ENTER] がありますが、単に [ENTER] と説明されている場合は、[HEXADECIMAL ENTER] および [DECIMAL ENTER] のどちらを押してもかまいません。)	

本文中では、各ボタンおよび機能のアサインされた鍵盤を押す操作について、“ + ”および “ ” を使って以下のように表記します。

表記	実際の操作
SHIFT + [START]：	SHIFT ボタンを押しながら [START] のアサインされている鍵盤 (D2)を押す。
SHIFT + [GM ON] [ENTER]：	SHIFT ボタンを押しながら、[GM ON] のアサインされている鍵盤 (F#2)を1度押し、(SHIFT ボタンを押したままで) 続けて [HEXADECIMAL ENTER] または [DECIMAL ENTER] の鍵盤を押す。

同梱品

CBX-K1XGには以下のものが同梱されています。

- ・取扱説明書
- ・電源アダプター(PA-3BまたはPA-1207)

Macintosh はアップルコンピュータ社の商標です。

PC-9801/9821 は日本電気株式会社の商標です。

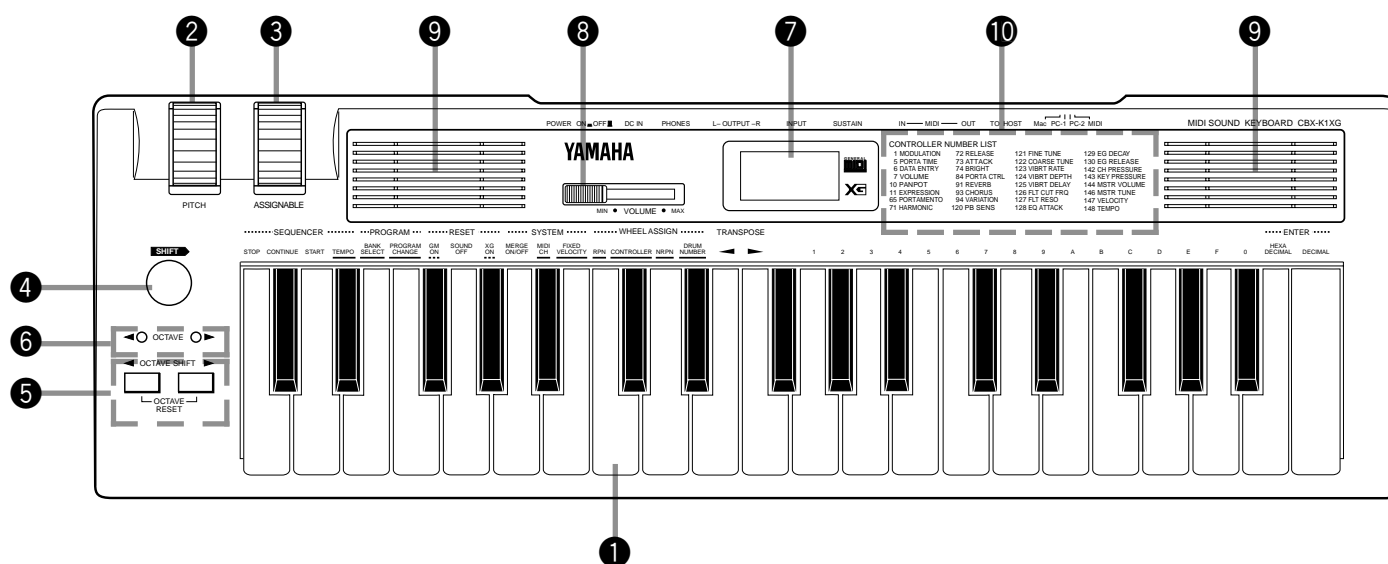
IBM-PC/AT は、国際ビジネスマシンの商標です。

FM-TOWNS は富士通株式会社の商標です。

その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標および商標です。

各部の名称と機能

フロントパネル



① 鍵盤

37鍵のイニシャルタッチ付き鍵盤です。そのまま鍵盤を弾くと、選ばれている音色で発音するとともにノートオン(オフ)メッセージを送信します。

* イニシャルタッチをオンに設定しているときのペロシティ範囲は、電源オン時の初期状態で16～127(16進:10～7F)です。このペロシティ範囲(下限値)は、タッチセンシティブティの設定(19ページ)により変化します。

また、鍵盤にはそれぞれ各種設定やMIDIコントロールの機能および1～9, A～F, 0の数値がアサインされています。

SHIFT を押しながらこれらの鍵盤を押すことで、各種設定やデータ送信を行うことができます。

* 鍵盤にアサインされた機能にはA, B2つのグループがありますが、本体パネル面にはAグループの機能だけが印刷されています。

* 本体パネル面の機能名の下にあるライン(—)は、その(Aグループ)の機能(**TEMPO**, **PROGRAM CHANGE** など)を設定するとき、「機能選択後、数値を設定し**ENTER**を押す」操作が必要であることを示します。(22ページ参照)

同様に、機能名の下にある破線(- - -)は、その(Aグループ)の機能(**GM ON**, **XG ON**)を設定するには、「機能選択後、**ENTER**を押す」操作が必要であることを示します。(22ページ参照)

* 数値の設定は、10進数でも16進数でも行えます。

10進数で設定する場合は、**1**～**9**, **0**の鍵盤で数値設定後**DECIMAL ENTER**を押します。

16進数で設定する場合は、**1**～**9**, **A**～**F**, **0**の鍵盤で数値設定後**HEXADECIMAL ENTER**を押します。

② ピッチベンドホイール (PITCH)

ピッチベンドメッセージを送信します。手を離すと自動的にセンターに戻ります。

* ホイールを回す方向とピッチの上下の関係を逆にすることができます。(7, 30ページ)

③ アサインابلホイール (ASSIGNABLE)

センタークリック付きのホイールです。電源をオンにしたときは、モジュレーションホイールとして機能しますが、ホイールアサイン機能(28ページ)により、メインボリュームやパンなどのいろいろなメッセージを割り当てることができます。割り当てたメッセージは、ホイール操作により送信されます。また、ノートオン時のペロシティを変化させたり、テンポをコントロールしたりすることもできます。(32ページ)

* ホイールを回す方向と値の変化の関係を逆にすることができます。(7, 30ページ)

* コントローラー番号によりホイールアサインを設定している場合(28ページ)は、ホイールを回すと、アサインされているコントローラー番号がディスプレイ⑩に10進数で点滅表示されます。

④ シフトボタン **SHIFT**

このボタンを押しながら鍵盤を押すことで、その鍵盤にアサインされたA, Bグループの機能を実行することができます。(22ページ)

このボタンを押しながら**OCTAVE SHIFT** (**OCTAVE SHIFT**)を押すと、現在のプログラムナンバーより-1(+1)したプログラ

ムチェンジメッセージを送信します。

また、このボタンを押しながら(A, Bグループの機能を選択せずに)数値を入力することで、その数値のプログラムチェンジメッセージを送信します。

* 電源オン時に、プログラムナンバーは00 (MIDIプログラムチェンジナンバー)にセットされます。

⑤ オクターブシフトボタン

◀OCTAVE SHIFT, OCTAVE SHIFT▶

CBX-K1XGの鍵盤を弾いたときに出力されるノート情報を、1オクターブ単位で±4オクターブの範囲で切り替えることができます。◀OCTAVE SHIFT (OCTAVE SHIFT▶)を押すごとにオクターブランプ⑥が点滅し、1オクターブずつ下がり(上がり)設定されたオクターブの情報がディスプレイ⑦に表示されます。

◀OCTAVE SHIFT, OCTAVE SHIFT▶を同時に押すと、オクターブシフトしていない状態にRESET(リセット)されます。

* 鍵盤がひとつでも押されているときは、オクターブシフトボタンは効きません。

* オクターブシフトによりMIDIのノート域0~127を越えた場合、ノートに対応する鍵盤はシフトしていない状態でのノートナンバーとなります。(下図参照)

⑥ オクターブランプ(◀OCTAVE, OCTAVE▶)

左(◀OCTAVE)のランプの点灯はオクターブダウンを、右(OCTAVE▶)のランプの点灯はオクターブアップを表します。オクターブシフトしていない場合は両方のランプが点灯します。オクターブシフト設定時、シフトするオクターブ分の回数、ランプが点滅します。

また、オクターブシフト量の他に、ランプは次の状態も表します。

- ・ 各種機能の実行時：2つのランプが同時に一瞬点滅する。
- ・ MIDIバッファフルエラー時：右(OCTAVE▶)のランプが速く点滅し続ける。(パワーオンし直るか、マージオンの設定をするまで点滅し続けます。)(33ページ参照)

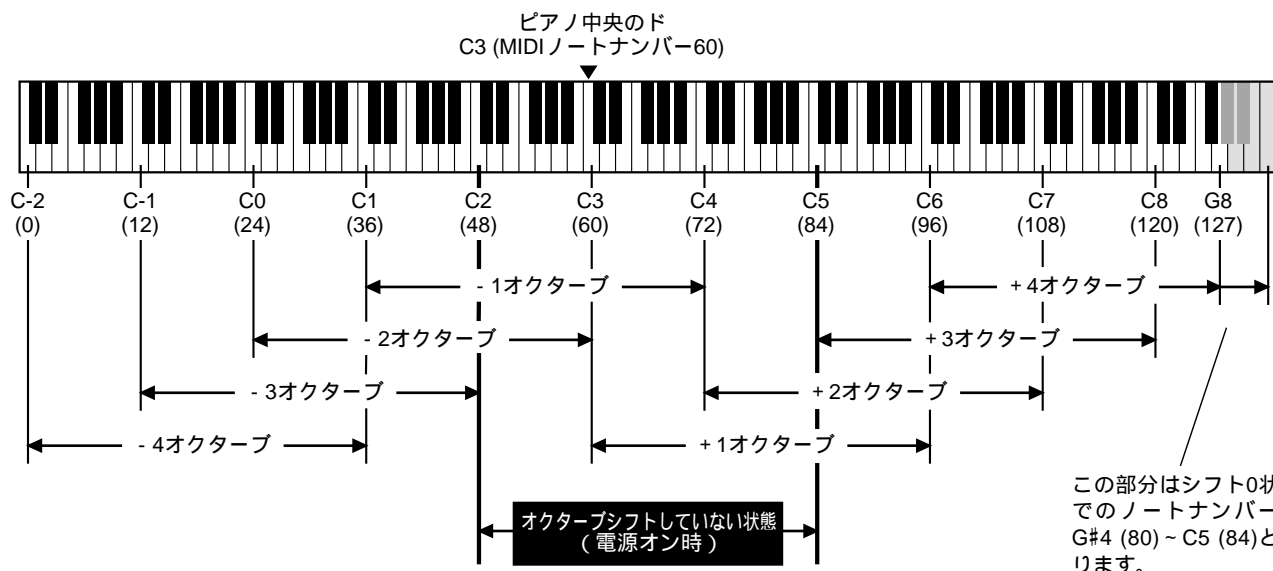
⑦ ディスプレイ

通常は(現在選ばれている送信チャンネルに設定されている)プログラムチェンジナンバーを10進数表示します。

その他、各種パラメーターの設定値やオクターブシフト量、MIDIの入出力などを表示します。

* 電池消耗時は、“Err”と表示されます。すぐに乾電池を6本共新しいものに交換してください。

オクターブシフトとノート範囲



この図は、トランスポーズしていない状態を示します。

⑧ ボリューム (VOLUME)

内蔵スピーカー⑨の音量および、PHONES端子⑬、
OUTPUT L/R端子⑭の出力レベルを調節します。

* INPUT端子⑮からの入力信号の音量も、このボリュームで
調節できます。

⑨ 内蔵スピーカー

鍵盤①や外部MIDI IN機器からの演奏情報を受けて内蔵音
源が発音し、このスピーカーから出力されます。

INPUT端子⑮からのオーディオ信号も、内蔵音源の出力と
ミックスされ、このスピーカーから出力されます。

* 内蔵スピーカーは小型のため、低音が出にくくなっていま
す。より正確に再生するためには、アンプ内蔵スピーカー
やステレオシステムなどの再生装置をOUTPUT L/R端子⑭
に接続するか、ヘッドフォンをPHONES端子⑬に接続して
使用してください。

⑩ コントローラー番号リスト

アサインブルホイール③にアサインできるコントローラー
のうち、よく使われるものについてコントローラー番号を
一覧表示しました。

* コントロールチェンジのコントロール番号(0~119)の他に、
RPNやヤマハがNRPNに設定した機能などをアサインするこ
ともできます。各コントローラー番号については、『コント
ローラー一覧表』(32ページ)をご覧ください。

電源オン時の状態

CBX-K1XGにはバッテリーバックアップ機能がありませんので、電源をオフにするとすべての設定は初期値に戻ります。代表的なものを以下に示します。その他の初期値については「機能および操作一覧表」(28, 30ページ)の初期値欄をご覧ください。

内蔵音源部の設定：演奏モード=XGモード

ボイスはXG ノーマルボイスのバンク0、プログラム
ナンバー1の「グランドピアノ」が選ばれて、ディスプ
レイには「GG1」と表示されます。

その他、すべての音源設定はデフォルト値(43ペー
ジ～：Default value項)になります。

マージ：オフ

ローカル：オン

MIDI送信チャンネル：1チャンネル

変更する場合は、**[SHIFT]**を押しながら**[MIDI CH]**で設
定します。(28ページ)

オクターブシフト：なし(中央)

トランスポーズ：なし

初期値での鍵域はC2~C5(MIDIノートナンバー48~
84)です。オクターブシフトまたはトランスポーズを
設定することにより、ノート範囲を変更することが
できます。

鍵盤フィックストペロシティ：オフ(=イニシャル
タッチオン)

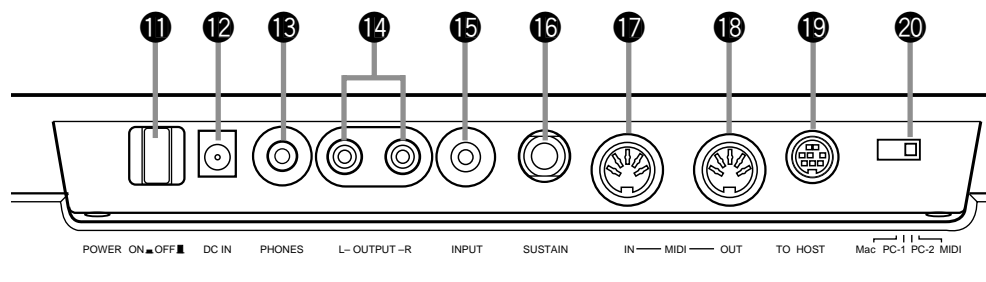
フィックストペロシティを1~127に設定するとイニ
シャルタッチは無効になります。(28ページ)

アサインブルホイール：モジュレーションホイール
ホイールアサイン機能(28ページ)によりいろいろ
なメッセージを割り当てることができます。

電源オン時に設定できる機能

- ・ **[◀OCTAVE SHIFT]**を押しながら電源をオンにすると、
ホイールの回転方向と値の関係を逆にすることがで
きます。(**[TRANPOSE ◀]**のBグループの機能と同じ)
- ・ **[OCTAVE SHIFT ▶]**を押しながら電源をオンにすると、
MSB, LSBペアで数値入力する場合のMSB, LSBの入
力順序を逆にすることができます。(**[TRANPOSE ▶]**
のBグループの機能と同じ)

リアパネル



⑪ パワースイッチ (POWER ON OFF)

電源スイッチです。押し込んだときに電源がオンになります。

* 電源をオフにすると、すべての設定は初期値になります。(7ページ参照)

⑫ DC IN端子

付属の電源アダプター(PA-3BまたはPA-1207)を接続する端子です。(9ページ)

⑬ ヘッドフォン端子 (PHONES)

ヘッドフォン用の端子(ステレオミニジャック)です。

* ヘッドフォン接続時、内蔵スピーカー⑨からの音は出なくなります。

⑭ OUTPUT L/R 端子

内蔵音源およびINPUT端子⑮からのオーディオ信号を出力する端子(ピンジャック)です。

外部のアンプ内蔵スピーカーやオーディオ機器に接続することができます。

⑮ INPUT 端子

外部のオーディオ信号用の入力端子(ステレオミニジャック)です。

この端子に入力された信号は内蔵音源の出力とミックスされて、内蔵スピーカー⑨、OUTPUT端子⑭、PHONES端子⑬へ出力されます。

* INPUT端子からの信号の音量調整も、ボリューム⑧でコントロールできます。

⑯ SUSTAIN 端子

サステインペダル用の端子(標準フォーンジャック)です。ヤマハフットスイッチFC4, FC5(別売)などを接続し、内蔵音源およびMIDI OUT端子⑱へサステイン情報を送ります。

⑰ MIDI IN 端子

外部MIDI機器のMIDI OUT端子とこの端子とを接続します。外部MIDI機器からのシーケンスデータでCBX-K1XGの内蔵音源を鳴らしたり、外部MIDI機器から送られたメッセージをCBX-K1XGのメッセージとマージしてMIDI OUT端子⑱より送信したりします。

⑱ MIDI OUT 端子

CBX-K1XG本体を操作したときのMIDI情報およびMIDI IN端子⑰からのメッセージを出力する端子です。

* ホストセレクトスイッチ⑳が「MIDI」にセットされていないと、CBX-K1XGの操作情報はMIDI OUT端子より出力されません。

⑲ TO HOST 端子

ホストコンピュータとCBX-K1XGとを接続するための端子です。(10ページ)

⑳ ホストセレクトスイッチ

(Mac/PC-1/PC-2/MIDI)

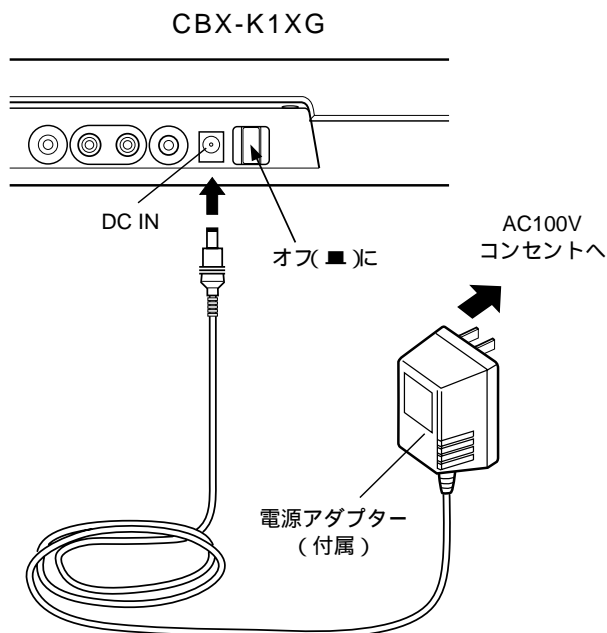
CBX-K1XGのMIDIインターフェース機能を、TO HOST端子⑲に接続するコンピュータの種類により選択します。(10ページ)

MIDI OUT端子に外部MIDI機器を接続する場合は、「MIDI」にセットします。

電源の準備

電源アダプターでご使用になる場合

1. CBX-K1XGの電源をオフにします。
2. 付属の電源アダプターのプラグをDC IN端子に接続します。
3. 電源アダプターを電源コンセント(AC100V)に接続します。



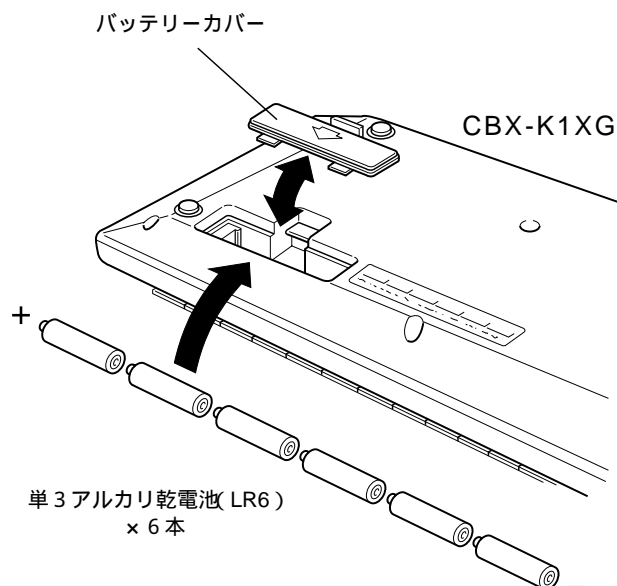
❗ 電源アダプターは、必ず付属の物をお使いください。他の電源アダプターを使用した場合、故障などの原因となり、大変危険です。

❗ 電源は必ずAC100Vを使用してください。

電池でご使用になる場合

乾電池の場合は必ずアルカリ乾電池を使用してください。

1. CBX-K1XGの電源をオフにし、本体底面のバッテリーカバーを外します。
2. 市販の単3アルカリ乾電池(LR6)6本を、本体の + / - 表示に合わせて正しくセットします。
3. バッテリーカバーをしっかりとはめこみます。



乾電池が消耗して寿命が近づいてくると、ディスプレイに“Err”と表示されます。すぐに乾電池を6本共新しいものに交換してください。

⊘ 乾電池は新しいものと古いもの、種類の違うもの(アルカリとマンガンなど) メーカーの違うものを一緒に使用しないでください。

❗ CBX-K1XGを長期間ご使用にならない場合は、乾電池を本体から抜いておいてください。

❗ CBX-K1XGにはメモリーのバックアップ機能はありません。電源をオフにするとすべての設定は初期値に戻ります。

CBX-K1XGは、ACアダプターによる使用を基本設計としていますが、携帯用としてアルカリ乾電池による使用も可能です。アルカリ乾電池使用時の連続使用可能時間は約2時間です。

接続のしかた



接続は、必ずすべての機器の電源を切った状態で行ってください。

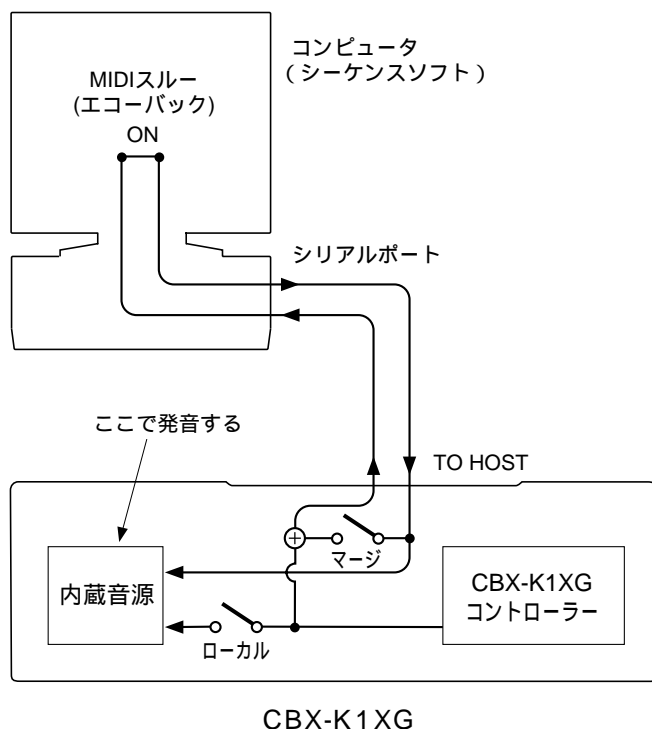
コンピュータとの接続

CBX-K1XGとコンピュータを接続する場合、次の2種類の接続方法があります。

1. コンピュータのシリアルポートとCBX-K1XGのTO HOST端子とを直接接続する。
2. MIDIインターフェースを通じてコンピュータのシリアルポートとCBX-K1XGのMIDI 端子とを接続する。

1. シリアルポートとTO HOST端子とを直接接続

コンピュータとCBX-K1XGの接続および信号の流れは、どのコンピュータでも基本的に同じです。(下図)
コンピュータのシリアルポートおよびクロックの違いにより、使用ケーブル、ホストセレクトスイッチの設定位置が異なります。



CBX-K1XGのTO HOST端子から出力された信号が、コンピュータを通り再びCBX-K1XGのTO HOST端子に戻ってくるようなループができると、MIDIバッファフルエラーなどの原因となります。マージとローカルをオフにして(28, 30ページ)ループを切ってお使いください。(電源オン時：マージ=off、ローカル=on)

マージオン / オフ

MIDI IN端子からの情報をMIDI OUT端子へ出力する(オン)か、しない(オフ)かの設定です。オンに設定すると、CBX-K1XGの鍵盤やホイール操作のコントロール情報と共にMIDI IN 端子からの情報がMIDI OUT端子へ送信されます。電源オン時はオフに設定されます。

ローカルオン / オフ

CBX-K1XGの鍵盤やホイール操作のコントロール情報をCBX-K1XGの内蔵音源へ送信する(オン)か、しない(オフ)かの設定です。オンに設定すると、CBX-K1XGのコントロール情報は、外部MIDI機器と内蔵音源の両方へ送信されます。電源オン時はオンに設定されます。

* コンピュータ側のアクティブセンシング<<FE>>がMIDI規格の規定値を越えると、鳴っている音が消されることがあります。

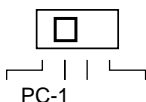
バンクセレクト時のご注意

- ・CBX-K1XG本体鍵盤によりバンクセレクトを設定(送信)した場合、バンクセレクト操作前に選ばれていたボイスのプログラムチェンジナンバーを、バンクセレクトと同時に送信します。
- ・CBX-K1XGがバンクセレクトメッセージをコンピュータ(外部機器)より(MIDI INまたはTO HOST端子を経て)受信した場合、プログラムチェンジを受けるまでバンクは切り替わりません。

PC-9801, PC-9821シリーズ

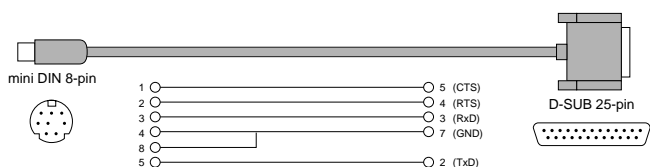
別売のケーブルYAMAHA CCJ-PC1(市販品の場合は、D-SUB 25P MINI DIN 8P クロスケーブル)で、コンピュータのRS-232C端子とCBX-K1XGのTO HOST端子とを接続します。

CBX-K1XGのHOSTセレクトスイッチは“PC-1”(31,250bps)にセットします。



・YAMAHA CCJ-PC1

MINI DIN8P D-SUB25P

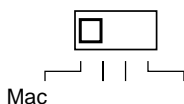


* 使用するシーケンスソフトウェアによっては、HOSTセレクトスイッチを“PC-2”(38,400bps)にセットしないと動作しないものがあります。お使いになるソフトウェアの説明書をよくお読みになり設定してください。

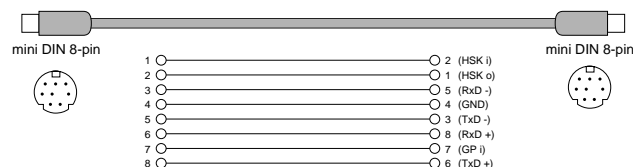
Macintoshシリーズ

別売のケーブルYAMAHA CCJ-MAC(市販品の場合は、システムペリフェラルケーブル8ピン)で、コンピュータのRS-422端子(モデムまたはプリンター端子)とCBX-K1XGのTO HOST端子とを接続します。

CBX-K1XGのHOSTセレクトスイッチは“Mac”(31,250bps)にセットします。



・YAMAHA CCJ-MAC

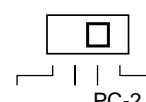


* 使用するシーケンスソフトウェア側で、MIDIインターフェース (Apple MIDI Driver 内)のクロックを1MHzに設定してご使用ください。詳しくは、お使いになるソフトウェアの説明書をよくお読みください。

IBM-PC/ATシリーズ

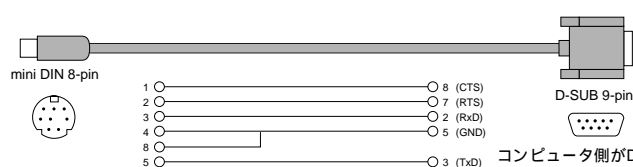
別売のケーブルYAMAHA CCJ-PC2(市販品の場合は、D-SUB 9P MINI DIN 8P クロスケーブル)で、コンピュータのRS-232C端子とCBX-K1XGのTO HOST端子とを接続します。

CBX-K1XGのHOSTセレクトスイッチは“PC-2”(38,400bps)にセットします。



・YAMAHA CCJ-PC2

MINI DIN8P D-SUB9P

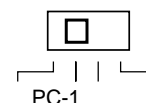


コンピュータ側がD-SUB 25-pinの場合は、CCJ-PC1ケーブルとオスメス変換プラグアダプターをご使用ください。

FM TOWNSシリーズ

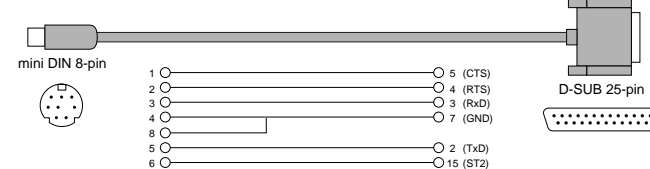
別売のケーブルYAMAHA CCJ-PC1NFで、コンピュータのRS-232C端子とCBX-K1XGのTO HOST端子とを接続します。

CBX-K1XGのHOSTセレクトスイッチは“PC-1”(31,250bps)にセットします。



・YAMAHA CCJ-PC1NF

MINI DIN8P D-SUB25P



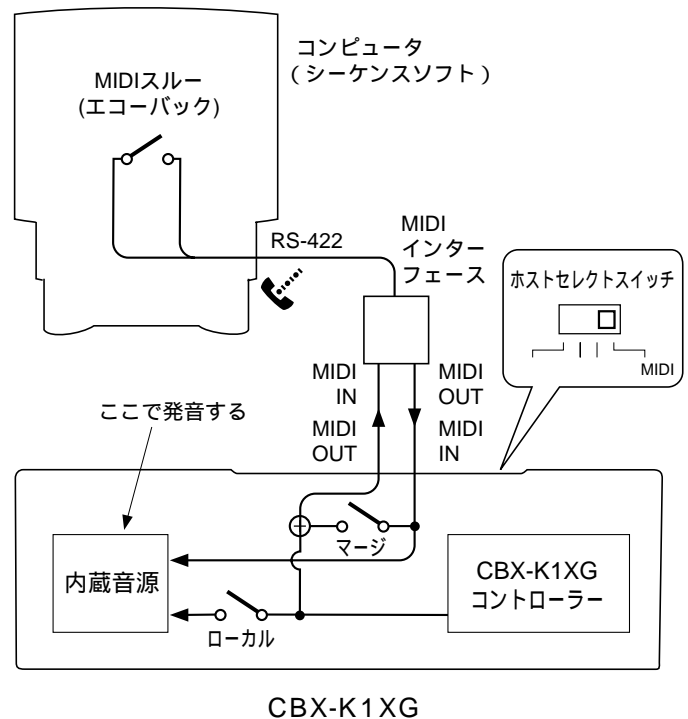
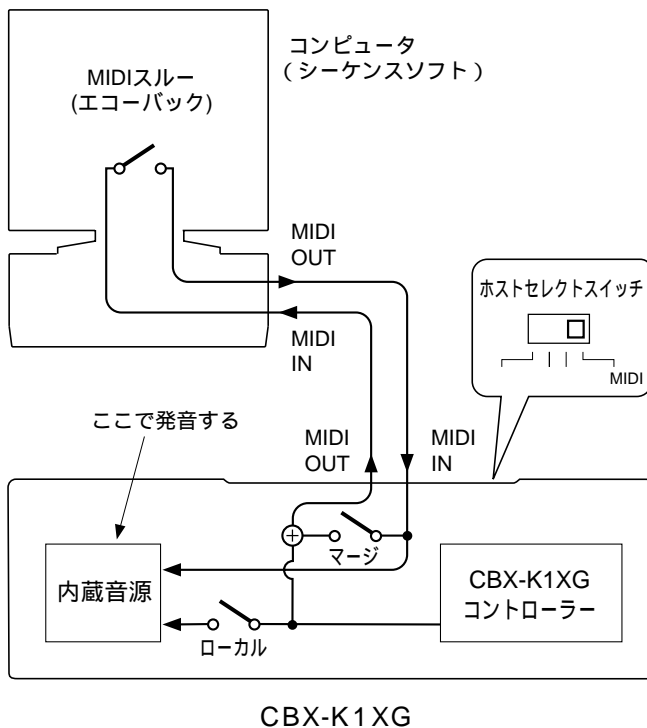
* 1995年7月現在、FM-TOWNS側のシステムの問題で、RS-232C端子に接続したMIDIインターフェースを通しての入力はできません。

使用するコンピュータやシーケンスソフトウェアでの必要なMIDI設定については、それぞれの取扱説明書をお読みください。

2. MIDIインターフェースを通じてシリアルポートとMIDI端子とを接続

MIDIインターフェースを内蔵し、MIDI IN, MIDI OUT端子を装備したコンピュータの場合は、コンピュータのMIDI OUT端子とCBX-K1XGのMIDI IN端子、コンピュータのMIDI IN端子とCBX-K1XGのMIDI OUT端子とを接続します。CBX-K1XGのホストセレクトスイッチは“MIDI”(31,250bps)にセットします。

Macintoshシリーズに外付けのMIDIインターフェースを使用する場合は、コンピュータのRS-422端子(モデムまたはプリンター端子)にMIDIインターフェースを接続し、MIDIインターフェースのMIDI OUT端子とCBX-K1XGのMIDI IN端子、MIDIインターフェースのMIDI IN端子とCBX-K1XGのMIDI OUT端子とを接続します。CBX-K1XGのホストセレクトスイッチは“MIDI”(31,250bps)にセットします。



* 使用するMIDIインターフェースの設定に合わせて、アプリケーションソフトウェア側で、MIDIインターフェースのクロックを設定してください。詳しくは、お使いになるソフトウェアの説明書をよくお読みください。

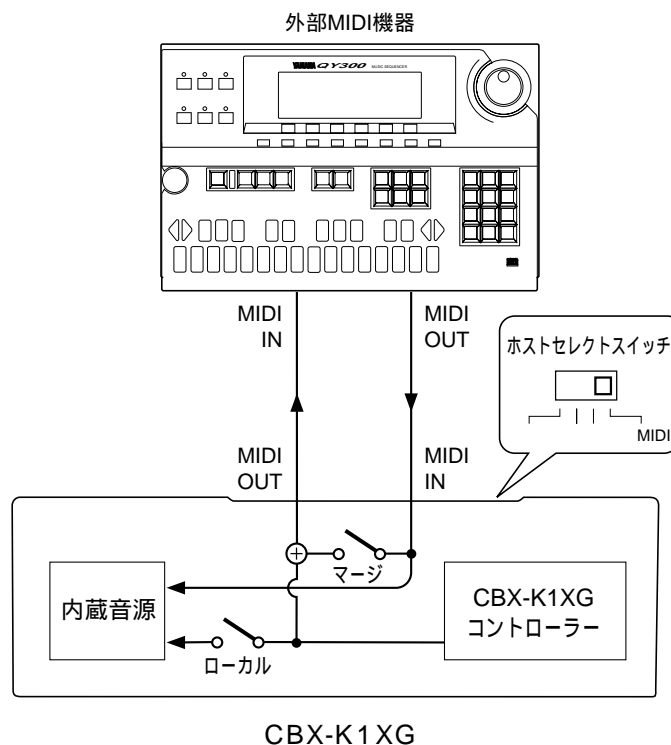
- * ホストセレクトスイッチを“MIDI”に設定している場合は、TO HOST端子の入出力は無視されます。
- * MIDIケーブルはMIDI規格のものをお使いください。MIDIケーブルは15mが限度とされています。これ以上長いケーブルをご使用になりますと、誤動作などトラブルの原因となりますのでご注意ください。

❗ CBX-K1XGのMIDI OUT端子から出力された信号が、コンピュータを通り再びCBX-K1XGのMIDI IN端子に戻ってくるようなループができると、MIDIバッファフルエラーなどの原因となります。コンピュータのMIDIスルー(エコーバック)をオンに設定している場合は、マージとローカルの両方をオフにしてループを切ってください。(電源オン時：マージ=off、ローカル=on)

外部MIDI機器との接続

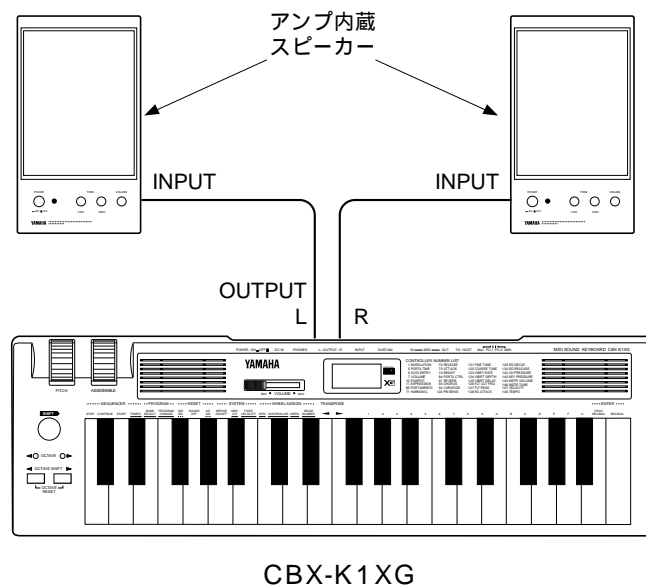
CBX-K1XGのMIDI OUT端子、MIDI IN端子を使って外部MIDI機器と接続することで、CBX-K1XGで外部MIDI機器をコントロールしたり、外部シーケンサーなどでCBX-K1XGの内蔵音源を鳴らしたりすることができます。

- * ホストセレクトスイッチを“MIDI”に設定していないと、CBX-K1XGの操作情報はMIDI OUT端子へ出力されません。
- * MIDIケーブルはMIDI規格のものをお使いください。
MIDIケーブルは15mが限度とされています。これ以上長いケーブルをご使用になりますと、誤動作などトラブルの原因となりますのでご注意ください。



外部オーディオ機器との接続

CBX-K1XGにはステレオスピーカーが内蔵されていますが、小型であるため低音が出にくくなっています。より正確な音色を再生するためには、アンプ内蔵スピーカーやステレオシステムなどの外部オーディオ装置に接続することをおすすめします。



接続が完了したら、再生装置(アンプ付スピーカーやアンプ)のボリュームを下げ、MIDIの送信側 MIDIの受信側(CBX-K1XG) オーディオ機器の順で電源を入れてください。
また電源を切る場合は、逆の順番で行ってください。

CBX-K1XGの基本操作

ここでは、CBX-K1XG単体での基本的な操作を解説していきます。

CBX-K1XG単体での操作は、そのままMIDI OUT端子およびTO HOST端子に接続したコンピュータや外部MIDI機器の操作にも応用されます。このセクションでCBX-K1XGの操作をマスターし、より幅広くCBX-K1XGをお使いください。

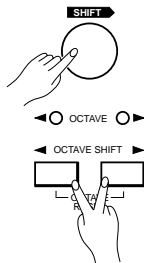
操作解説メニュー

1. デモ演奏の再生(14ページ)
2. 基本バンクボイスの選択(15ページ)
3. 拡張バンクボイスの選択(16ページ)
4. ドラムボイスの選択(16ページ)
5. オクターブシフトの操作(17ページ)
6. ピッチベンドホイール、アサインابلホイールの操作(18ページ)
7. タッチセンシティビティの設定(19ページ)
8. 外部オーディオ機器からの入力(INPUT端子)(19ページ)

1. デモ演奏の再生

CBX-K1XGのデモ演奏を再生してみましょう。

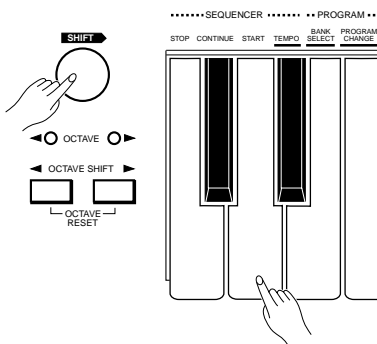
1. **SHIFT** と **◀OCTAVE SHIFT**、**OCTAVE SHIFT▶** の3つのスイッチを同時に押します。



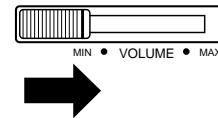
デモモードに入り、**◀OCTAVE**ランプが点灯し、ディスプレイ表示が「[]」に変わります。



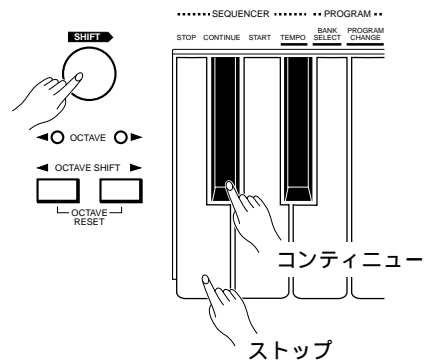
2. **SHIFT** を押しながら **START** の鍵盤を押します。
デモ演奏がスタートします。



3. ボリュームで音量を調整します。



4. デモ演奏を途中で止めるには、**SHIFT** を押しながら **STOP** の鍵盤を押します(ストップ)。
ストップした位置から再び演奏する場合は、**SHIFT** を押しながら **CONTINUE** の鍵盤を押します(コンティニュー)。



5. デモ演奏モードから抜けるには、**SHIFT** と **◀OCTAVE SHIFT**、**OCTAVE SHIFT▶** の3つのスイッチを同時に押します。

2. 基本バンクボイスの選択

CBX-K1XGは73(ノーマルボイス)+22(ドラムボイス)種類のボイスを内蔵音源に持っています。

ボイスを選択することができるプログラムナンバーは1～128です。128種類以上のボイスを選択するために、いくつかのバンクを持っています。

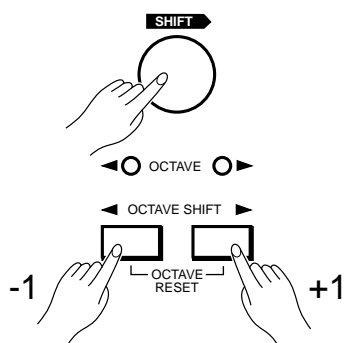
電源オン時にはバンク0が選ばれます。バンク0は基本ボイスバンクと呼ばれ、GMシステムレベル1に準拠しています。まず、この基本ボイスバンクの中でボイスを選択してみましょう。

ボイスを選択するには、“現在選択されているプログラムナンバーに+1または-1する方法”と“直接任意のボイスのプログラムナンバーを入力する方法”とがあります。

* ボイスバンクとプログラムナンバーについては48ページ以降のボイスリストをご覧ください。

現在選択されているプログラムナンバーに+1または-1する方法

- ・ **SHIFT** を押しながら **OCTAVE SHIFT** を押すと、(現在選ばれているプログラムナンバーの) 次のプログラムナンバー(ボイス)が選ばれます。同様に **SHIFT** を押しながら **◀OCTAVE SHIFT** を押すと、(現在選ばれているプログラムナンバーの) 前のプログラムナンバー(ボイス)が選ばれます。
SHIFT を押しながら **OCTAVE SHIFT** (**◀OCTAVE SHIFT**) を押し続けると、数値は速く変化します。



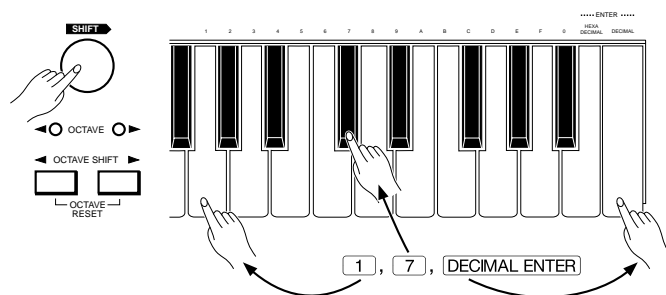
* ボイスの選択がすんだら、**SHIFT** を離してから鍵盤を押してください。押したままで鍵盤を押すと、その鍵盤にアサインされているMIDI設定などが実行されてしまいます。

直接任意のボイスのプログラムナンバーを指定する方法

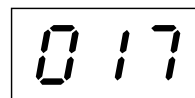
- ・ **SHIFT** を押しながら任意のボイスのプログラムナンバーを、**1** ~ **9** , **0** の鍵盤を使って入力し、最後に **DECIMAL ENTER** を押します。

例)プログラムナンバー17(DrawOrgn)を選ぶ場合

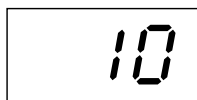
SHIFT を押したまま、**1** , **7** , **DECIMAL ENTER** と続けて押します。



SHIFT を離した後、鍵盤を弾くと新しく選ばれたドローオルガンのボイスで鳴ります。ディスプレイには017が表示されます。



ディスプレイに“10”が表示され、10チャンネルが選択されたことを示します。



2. 鍵盤を弾くと、ドラムやパーカッションのさまざまなサウンドが鳴ります。現在選ばれているドラムボイスはプログラムナンバー1の“Standard Kit”です。(54ページ: XGドラムボイスリストをご覧ください。)
3. オクターブシフト機能(右項)を使うことで、1オクターブずつ上下へシフトして、そのオクターブにアサインされているサウンドを鳴らすことができます。
4. (ノーマルボイスと同様に) **SHIFT** を押しながら **OCTAVE SHIFT ▶**(**◀OCTAVE SHIFT**)を押すことで、プログラムナンバーを増減することができます。ただし、+1(-1)されるのではなく、54ページ: XGドラムボイスリストの横方向に1ずつ右(左)へ移動します。
5. ノーマルボイスに戻る場合は、MIDIチャンネルを10チャンネル以外に設定します。設定手順は1.と同様です。
SHIFT を押しながら **MIDI CH** を押し、**SHIFT** を押さえたまま、続けて10チャンネル以外のナンバー、**DECIMAL ENTER** を押します。
また、電源を入れ直すと、MIDIチャンネルは1に設定されます。

5. オクターブシフトの操作

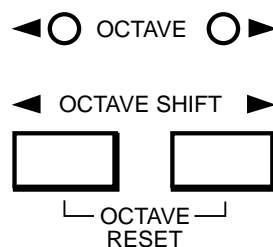
CBX-K1XGでは±4オクターブの範囲でオクターブシフトすることができます。

これによって、MIDIのすべてのノートC-2(0)~G8(127)を送信することができます。

操作方法

- **OCTAVE SHIFT ▶** を1回押す毎に1オクターブずつアップ、**◀OCTAVE SHIFT** を1回押す毎に1オクターブずつダウンします。

オクターブシフトされていない状態を基準として、何オクターブシフトアップ(ダウン)されたかを、オクターブシフト設定時にディスプレイ表示と **OCTAVE ▶**(**◀OCTAVE**)の点滅回数で表示します。たとえば2オクターブシフトアップの設定をした場合、**OCTAVE SHIFT ▶** を押した時に **OCTAVE ▶** が2回点滅し、ディスプレイには2が表示されます。

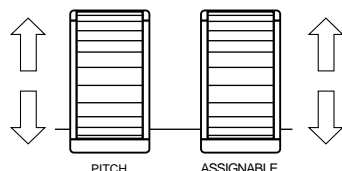


- **◀OCTAVE SHIFT** と **OCTAVE SHIFT ▶** を同時に押すと、ノーマル(オクターブシフトしていない状態)にリセットされます。

* +4オクターブシフトアップした場合、MIDIノートレンジの上限(G8: 127)を越えてしまいます。この上限を越えた部分はシフト0状態のノートナンバー(G#4 ~)に設定されます。
(6ページ: オクターブシフトとノート範囲)

6. ピッチベンドホイール、アサインابلホイールの操作

CBX-K1XGには、2つのホイールが装備されています。それぞれのホイールをコントロールするたびに、メッセージが送信されます。



ピッチベンドホイールの操作

- ・リアパネル方向()へ回すとピッチが高くなります。手前()へ回すとピッチは下がります。この変化の方向を逆にすることもできます。(7, 30ページ)
- 手を離すとホイールは自動的にセンターに戻ります。

アサインابلホイールの操作

- ・リアパネル方向()へ回すとモジュレーションが強くなります。手前()へ回すとモジュレーションのかかりかたが弱くなります。この変化の方向を逆にすることもできます。(7, 30ページ)
 - ・このホイールは、電源オン時にはモジュレーション (MIDIコントローラー番号1)をコントロールするように設定されていますが、他にメインボリュームやパンなどのいろいろなメッセージをコントロールさせることもできます。
- アサインできるコントローラーについては、32ページの『コントローラー一覧表』をご覧ください。

・コントローラーのアサイン方法

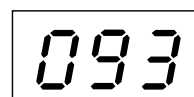
1. **SHIFT** を押しながら **CONTROLLER** を押します。現在ホイールにアサインされているコントローラー番号が表示されます。電源オン時はモジュレーションホイール(001)が選択されます。



2. **SHIFT** を押したままで、アサインしたいコントローラー番号を [1] ~ [9], [0] の鍵盤を使って入力し、最後に **DECIMAL ENTER** を押します。ディスプレイには、設定したコントローラー番号が表示されます。**SHIFT** を離すと表示はプログラムナンバー表示に戻ります。アサインابلホイールを操作すると、設定したコントローラー番号のデータがコントロールされます。

例)コントローラー番号93(コーラスデプス)に設定する場合

1. **SHIFT** を押さえたまま **CONTROLLER**, [9], [3], **DECIMAL ENTER** と続けて押します。
2. ディスプレイには093と表示されます。



3. **SHIFT** を離すと、プログラムナンバー表示に戻ります。アサインابلホイールを操作するとボイスのコーラス効果の深さが変わります。

- * ホイールを操作すると、アサインされているコントローラー番号が点滅表示されます。
- * ホイールアサインの方法には、この他にRPN, NRPNによる設定方法もあります。(28ページ)

7. タッチセンシティビティの設定

タッチセンシティビティとは、鍵盤を弾くときの強さ(インシャルタッチ)に対する鍵盤の感度です。この値は電源オン時は5に設定されています。値を小さく設定するほど感度が上がり、ソフトに弾いても強いタッチで弾いたときのように感知されます。

この設定は鍵盤の機能に対する設定なので、内蔵音源にも外部MIDI機器にも影響します。

設定方法

1. **SHIFT** を押しながら **DECIMAL ENTER** を押し、そのまま **SHIFT** を押したままで **FIXED VELOCITY** を押します。
現在設定されているタッチセンシティビティの値が表示されます。電源オン時は05が表示されます。

05

* タッチセンシティビティの設定は、本体パネル上に印刷されていない機能で、**SHIFT** を押しながら **DECIMAL ENTER** を押した後で **FIXED VELOCITY** を押すことで選ばれます。これら本体パネル上に印刷されていない機能はBグループの機能と呼びます。本体パネル上に印刷されている機能はAグループの機能と呼びます。詳しくは22ページ以降をお読みください。

2. **SHIFT** を押したままで、設定したいタッチセンシティビティの値を **1** ~ **9**, **0** の鍵盤を使って入力し、最後に **DECIMAL ENTER** を押します。

ディスプレイには、設定したタッチセンシティビティの値が表示されます。

SHIFT を離すと表示はプログラムナンバー表示に戻ります。

- * フィックストベロシティを1~127に設定している場合、タッチセンシティビティの設定は無効となります。フィックストベロシティを(OFF)に設定した上でタッチセンシティビティを設定してください。電源オン時はフィックストベロシティは(OFF)に設定されています。
- * タッチセンシティビティの値を変更すると、ベロシティの範囲が以下のように変化します。

例)

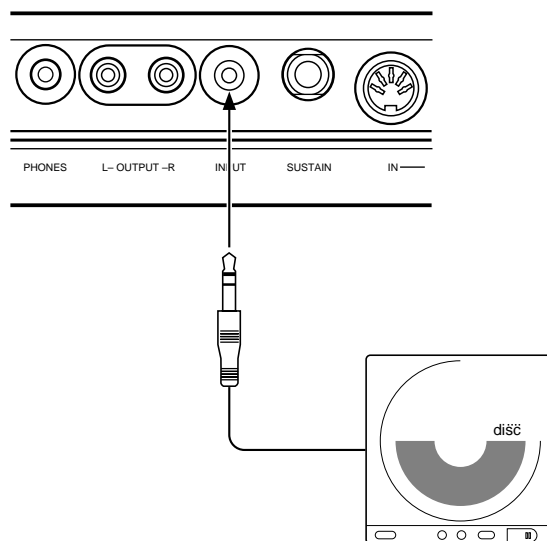
タッチセンシティビティ値	1(1)	5(5)	10(A)
ベロシティ範囲	32~127(20~7F)	16~127(10~7F)	1~127(1~7F)

8. 外部オーディオ機器からの入力(INPUT端子)

CBX-K1XGにはINPUT端子が装備されています。この端子に接続したCDプレーヤー、テープレコーダー、ポータブルキーボードなどの外部機器からの信号はCBX-K1XGの内蔵音源の出力とミックスされて、CBX-K1XGのスピーカーまたはOUTPUT L/R端子に出力されます。

操作手順

1. CBX-K1XGの電源をオフにします。
2. INPUT端子にCDプレーヤーなどの外部機器を接続します。
INPUT端子はステレオミニジャックです。



3. 外部機器 CBX-K1XGの順で電源を入れます。

! CBX-K1XGのスピーカー保護のため、電源を入れるときは、外部機器 CBX-K1XGの順で行ってください。電源を切るときは逆にCBX-K1XG 外部機器の順で行ってください。

INPUT端子に接続した外部機器の音量も、CBX-K1XGのVOLUMEで調整できます。

音源部の概要

GMとXGについて



GM

「GM」とは、メーカーや機種が異なる音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。

「GM」に準拠した音源やソングデータには、このGMマークがついています。



XG

「XG」とは、音色の配列に関する「GM」をより拡張し、時代と共に複雑化、高度化していくコンピュータ周辺環境にも対応させ、豊かな表現力とデータの継続性を可能とした、ヤマハの提唱する音源フォーマットです。

演奏モード(XG, TG300B, C/M, DOC)

CBX-K1XGは、XG, TG300B, C/M, DOC*の4つの演奏モードを持っています。

* DOCモードは、DOC(ヤマハディスクオーケストラコレクション)曲集を再生するためのモードです。DOC曲集を再生すると自動的にDOCモードに切り替わります。CBX-K1XG側でDOCモードに切り替えることはできません。

電源オン時はXGモードで動作します。

XG, TG300B, C/Mモードの切り替えは、CBX-K1XGの鍵盤を使って行うことができます。(28ページ)

また、市販のXG曲集やGM曲集のデータを受信した場合は、データの最初に記録されている信号を読み取り、CBX-K1XG側で自動的に演奏モードを切り替えます。

自分でシーケンスデータを作成する場合も、XGシステムオンなどのエクスクルーシブメッセージをデータに入れることで演奏モードを切り替えることができます。

- ・CBX-K1XGの電源オン時に演奏モードはXGモードになり、すべての内蔵音源設定は初期化されます。
- ・演奏モードの自動切り替えをとまなう場合、約0.5秒の時間を要します。制作するソングデータの曲頭部には、若干の空白小節を挿入されることをおすすめします。

XGモード

XGに準拠したマルチ音源として使用するモードです。

電源オン時はこのモードになります。XGマークのついた市販のソングデータをこのモードで再生することで、無数の拡張ボイスやエフェクト機能までも含めた壮大な演奏を気軽に楽しむことができます。

また、GMシステムレベル1に完全対応したマルチ音源としても機能しますので、GMマークのついた市販のソングデータをよりよい音で演奏できます。

- ・使用できるパート数：16パート
- ・使用できるボイス数：480 ノーマルボイス+11ドラムボイス

CBX-K1XGの内蔵音源をXGモードにするには、

SHIFT を押しながら **XG ON** を押し、**ENTER** を押します。(28ページ)

TG300B (ティージェー300ビー) モード

GMシステムレベル1に準拠したマルチ音源として使用するモードです。他社のコンピュータミュージック用音源で使われているMIDI情報を受信します。

- ・使用できるパート数：16パート
- ・使用できるボイス数：579 ノーマルボイス+10ドラムボイス

CBX-K1XGの内蔵音源をTG300Bモードにするには、

SHIFT を押しながら **DECIMAL ENTER** を押し、そのまま続けて **XG ON** を押し、**ENTER** を押します。(30ページ)

C/M モード

GMシステムレベル1が承認される前に一般的だったコンピュータミュージック用マルチ音源と互換性を持った音源として使用するモードです。

- ・使用できるパート数：16パート*
- ・使用できるボイス数：192 ノーマルボイス+1ドラムボイス

CBX-K1XGの内蔵音源をC/Mモードにするには、

SHIFT を押しながら **DECIMAL ENTER** を押し、そのまま続けて **GM ON** を押し、**ENTER** を押します。(30ページ)

* C/Mモードの初期状態では、音源パート1のレシーブチャンネルがオフに設定されます。このため、CBX-K1XGの鍵盤の送信チャンネルを1に設定した状態でC/Mモードにすると、CBX-K1XGの鍵盤操作をしても発音しません。ご注意ください。

ボイスとエレメント

ボイスとは、音源の最小単位であるエレメントによって構成された音色プログラムのことです。

CBX-K1XGのボイスには、1エレメントのものと2エレメントのものの2タイプがあります。

2エレメントで構成されているボイスには、1エレメントでは作れない分厚いボイスや、鍵盤を弾く強さ(ノートのベロシティの強弱)によって音色を切り替えられるボイス、ピアノとストリングスというような異なった音が混ざり合ったボイスなどが含まれます。

各ボイスの使用エレメント数は、48ページからのボイスリストをご覧ください。最大同時発音数は、このエレメント数によって決まります。

最大同時発音数

CBX-K1XGの最大同時発音数は32音です。

この32音とはエレメント単位で計算されます。前で説明したように、ボイスには1エレメントのものと2エレメントのものがああります。音源全体で利用できる音数は、1エレメント構成のボイスばかり使っているときは32ですが、2エレメント構成のボイスを混ぜて使うと32音より少なくなります。

CBX-K1XGでは、最大同時発音数を越える演奏情報を受信すると、発音中の音から強制的に止めて、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音する仕組みになっています。

(後着優先)

パートの発音優先順位

最大同時発音数を越えたときは、次の優先順位で発音されます。

チャンネル(パート)発音優先順

10(ドラムパート)-1-2-3-4-5-6-7-8-9-11-12-13-14-15-16
メロディやベースといった重要なパートは優先順位の高いチャンネル(パート)に割り当てると工夫することで、最大同時発音数を越えた場合も曲の雰囲気は損なわれることが少なくなります。

エレメントリザーブ

全体で最大同時発音数を越えた場合でも、指定チャンネル(パート)だけは発音数(エレメント数)を確保する機能です。

たとえば、あるパートのエレメントリザーブを“10”に設定すると、パートの発音優先順位に関係なく、そのパートはエレメント数が10まで確保されます。

エレメントリザーブは、“XGネィティブパラメーターチェンジ”(41ページ)によりエレメントリザーブのメッセージ(<付表1-5>:45ページ)を送ることで、外部からコントロールすることができます。(具体的な設定方法については41ページをご覧ください)

ボイスの選択

CBX-K1XGは、本体内に73(ノーマルボイス)+2(ドラムボイス)種類のボイスを内蔵しています。

これらのボイスは、プログラムナンバーとバンクナンバーを組み合わせで選択します。

バンクセレクトおよびプログラムチェンジの設定は、CBX-K1XGの鍵盤を使って行います。(15, 16ページ)

- ・XG基本バンク(0)の128ボイスはGMシステムレベル1に準拠しています。
- ・バンクナンバーとプログラムナンバーで設定できるボイスについては、48ページからのボイスリストをご覧ください。

エフェクトについて

CBX-K1XGは、システムエフェクトとしてリバーブエフェクト(11)とコーラスエフェクト(11)の2系統、そしてシステムとインサーションのどちらにも設定可能なバリエーションエフェクト(42)を1系統、合計3系統のエフェクトを内蔵しています。

- ・システムエフェクト

すべてのパートからセンド/リターンで信号をやりとりするタイプのエフェクト

- ・インサーションエフェクト

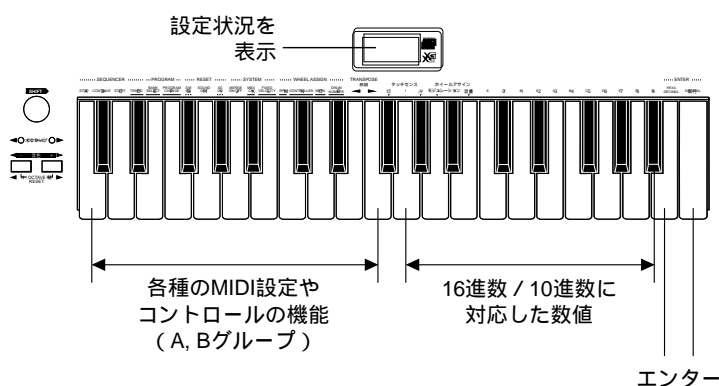
指定した1パートに使用できるエフェクト

エフェクトのタイプや設定は、“XGネィティブパラメーターチェンジ”(41ページ)により設定/変更することができます。

キーボード部の概要

C2～F3の鍵盤には各種の設定やコントロールの機能が、G3～A#4には16進数 / 10進数いずれの方法でも入力できる数値が、B4, C5には実行 (ENTER) 機能がアサイン (割り当て) されています。

C2～F3の鍵盤にアサインされている機能には、本体パネルに印刷されているもの (Aグループと呼びます) の他にもう1グループ (Bグループと呼びます) あります。(下表参照) これらの鍵盤を **SHIFT** ボタンを押しながら押すことで、CBX-K1XGの鍵盤は各種の設定やMIDIデータを送信できるファンクションスイッチとして動作します。



機能を実行 (設定、送信) する方法は機能ごとに異なりますが、基本的には以下の3つの手順に分類されます。

1. パネルの機能名の下に表示がない機能を設定する場合
SHIFT を押しながら目的の機能がアサインされている鍵盤を押す。
2. パネルの機能名の下に **---** がある機能を設定する場合
SHIFT を押しながら目的の機能がアサインされている鍵盤を押し、続いて **ENTER** を押す。
3. パネルの機能名の下に **---** がある機能を設定する場合
SHIFT を押しながら目的の機能がアサインされている鍵盤を押し、10進数または16進数で数値を入力し、続いて **ENTER** を押して実行する。

上記の一連の操作は、すべて **SHIFT** を押したままで行います。操作の途中で離れた場合は、処理は中断され実行されません。

各種設定時には、パラメーター値または *on/off* などの設定状況をディスプレイに表示します。

処理が実行されると、**◀OCTAVE** と **OCTAVE▶** ランプが一瞬点滅します。また、MIDI OUTに出力する処理が実行された場合は、ディスプレイ表示も一瞬点滅します。操作が不適切または数値範囲が不適切などの理由で実行されなかった場合は、点滅しません。

各鍵盤にアサインされている機能

	パネル表示	Aグループの機能		Bグループの機能	
STOP	STOP	ストップの送信		ソングセレクトの送信	
CONTINUE	CONTINUE	コンティニューの送信		ソングポジションポインターの送信	
START	START	スタートの送信		リセットオールコントローラーの送信	
TEMPO	TEMPO	テンポの設定			
BANK SELECT	BANK SELECT	バンクセレクトの送信		バルクダンプ (バルクデータの送信)	
PROGRAM CHANGE	PROGRAM CHANGE	プログラムチェンジの送信			
GM ON	GM ON	GMモードオンの送信		C/Mモードの設定	
SOUND OFF	SOUND OFF	オールサウンドオフ (現在のチャンネル) の送信		オールサウンドオフ (全チャンネル) の送信	
XG ON	XG ON	XGシステムオンの送信		TG300Bリセットの送信	
MERGE ON/OFF	MERGE ON/OFF	マージオン / オフの設定		ローカルオン / オフの設定	
MIDI CH	MIDI CH	MIDI送信チャンネルの設定		チャンネルごとのマージオン / オフの設定	
FIXED VELOCITY	FIXED VELOCITY	フィックストベロシティの設定		タッチセンシティビティの設定	
RPN	RPN	ホイールアサインの設定	RPN番号で指定	コントローラー値の直接送信	RPN番号で指定
CONTROLLER	CONTROLLER		コントローラー番号で指定		コントローラー番号で指定
NRPN	NRPN		NRPN番号で指定		NRPN番号で指定
DRUM NUMBER	DRUM NUMBER	ドラムナンバーの設定		デバイスナンバーの設定	
TRANPOSE ◀	TRANPOSE ◀	トランスポーズダウンの設定		ホイール反転の設定	
TRANPOSE ▶	TRANPOSE ▶	トランスポーズアップの設定		MSB, LSBの入力順の逆転の設定	

操作手順

機能グループA, Bの選択方法

鍵盤にアサインされている機能のAグループ(本体パネルに印刷されているもの)とBグループ(印刷されていない)の選択は、以下の手順で行います。

Aグループの機能を選択するには

SHIFT を押しながら目的の機能がアサインされている鍵盤を押すと、Aグループの機能が選択されます。

Bグループの機能を選択するには

SHIFT を押しながらず最初に **DECIMAL ENTER** を押し、(**SHIFT** を押したままで) 続けて目的の機能がアサインされている鍵盤を押すと、Bグループの機能が選択されます。

TIPS 機能選択の途中でA, Bグループの切り替えはできません。一度 **SHIFT** を離してから切り替えを行ってください。

TIPS 数値入力時にAグループ(またはBグループ)の機能がアサインされた鍵盤を複数押した場合、最後に押した鍵盤の機能が有効となります。

数値の設定方法

機能の中には、MIDIチャンネルやテンポ設定などのように数値で設定するものがあります。その場合は、**1** ~ **F**, **0** を使って16進数 / 10進数いずれかの方法で設定します。

10進数で入力するには

SHIFT を押しながら機能を選び、数値を10進数で入力した後、(**SHIFT** を押したままで) **DECIMAL ENTER** を押します。

16進数で入力するには

SHIFT を押しながら機能を選び、数値を16進数で入力した後、(**SHIFT** を押したままで) **HEXADECIMAL ENTER** を押します。

* 機能選択後、数値を入力するまでは、そのパラメーターの現在値が10進数でディスプレイ表示されます。数値入力中は、入力した数値(1~9, A~F, 0)をそのまま点滅表示します。

数値入力後に **HEXADECIMAL ENTER** を押した場合は16進数で、**DECIMAL ENTER** を押した場合は10進数で、ディスプレイ表示されます。

例 MIDI送信チャンネルを12に設定する場合。

- 10進数で入力するには、**SHIFT** を押しながら、**MIDI CH** **1** **2** **DECIMAL ENTER** と入力します。
- 16進数で入力するには、**SHIFT** を押しながら、**MIDI CH** **C** **HEXADECIMAL ENTER** と入力します。

TIPS 数値入力後、**ENTER** を押す前に別の機能がアサインされた鍵盤を押した場合、それまでに入力した数値情報は無効となります。

TIPS 数値の設定範囲は機能によって異なりますが、いずれの場合も1バイト(0~255)を越えることはできません。

TIPS 10進数で入力する際にA~Fのアサインされている鍵盤を押した場合、以下のように解釈されます。

- 例 **C** **DECIMAL ENTER** と入力すると、10進数で12と解釈されます。
- 例 **2** **B** **DECIMAL ENTER** と入力すると、10進数で211と解釈されます。
- 例 **A** **2** **DECIMAL ENTER** と入力すると、10進数で102と解釈されます。
- 例 **3** **D** **DECIMAL ENTER** と入力すると、10進数で313となり、1バイトを越えるので、無効となります。

TIPS MSB, LSBペアで数値入力する場合は、以下のように入力します。

- 10進数で入力する場合は、MSB, LSBの順で3ケタずつ合計6桁入力します。頭の0は省略することができます。
- 例 **3** **DECIMAL ENTER** と入力すると、MSB = 000, LSB = 003と解釈されます。
- 例 **0** **3** **DECIMAL ENTER** と入力すると、MSB = 000, LSB = 003と解釈されます。
- 例 **1** **0** **0** **3** **DECIMAL ENTER** と入力すると、MSB = 001, LSB = 003と解釈されます。
- 例 **0** **1** **0** **0** **3** **DECIMAL ENTER** と入力すると、MSB = 001, LSB = 003と解釈されます。
- 16進数で入力する場合は、MSB, LSBの順で2ケタずつ合計4桁入力します。頭の0は省略することができます。
- 例 **3** **HEXADECIMAL ENTER** と入力すると、MSB=00, LSB=03と解釈されます。
- 例 **0** **3** **HEXADECIMAL ENTER** と入力すると、MSB=00, LSB=03と解釈されます。
- 例 **1** **0** **3** **HEXADECIMAL ENTER** と入力すると、MSB=01, LSB=03と解釈されます。
- 例 **0** **1** **0** **3** **HEXADECIMAL ENTER** と入力すると、MSB=01, LSB=03と解釈されます。

MSB, LSBの入力順は、変更可能です。(7, 30ページ)

* MSB, LSBペアでパラメーターを持つ機能が選択された場合、MSBの値とLSBの値を交互に10進数で表示します。

例 MSB=001, LSB=003の場合。

001 ← 交互に表示 → 003

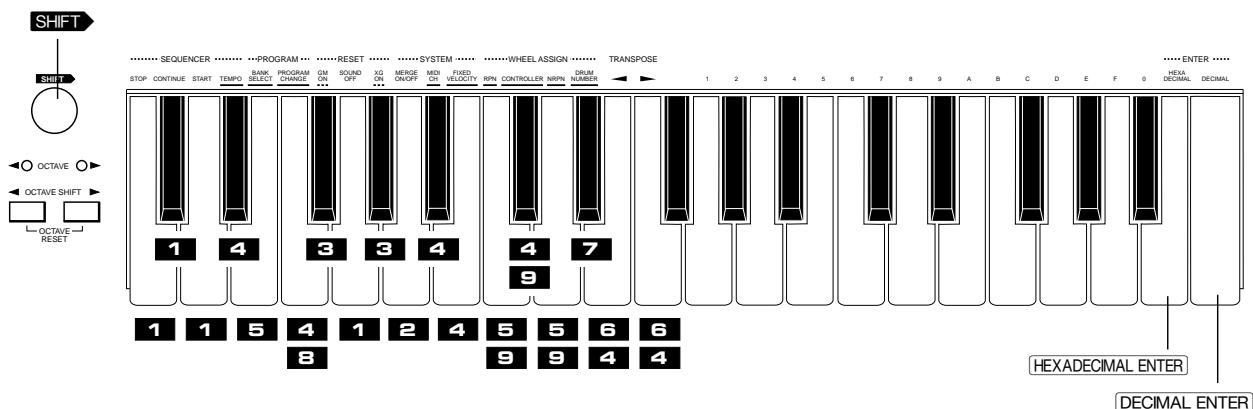
キーボード部の概要

各機能の設定方法(操作例)

ここでは、代表的な操作を例を上げて説明します。

Aグループの基本操作例

1 ~ **9** の番号は以下の操作例の番号を表します。



1 機能選択だけで実行される例

- 例 スタートメッセージの送信：
SHIFT を押しながら START を押します。

2 マージオン / オフの設定

SHIFT を押しながら MERGE ON/OFF を押します。

- * この機能を実行するごとにオン / オフが交互に切り替わります。
- * MIDIチャンネルごとのマージオン / オフの設定は **11** (26ページ) をご覧ください。

3 機能選択後に ENTER を押して実行される例

- 例 XGシステムオンの送信：
SHIFT を押しながら、XG ON ENTER と押します。
- * このような場合 ENTER は、HEXADECIMAL ENTER , DECIMAL ENTER のどちらを押しても同じ効果が得られます。

4 機能選択後に数値入力して ENTER を押して実行される例

- 例 プログラムチェンジ12番の送信：
SHIFT を押しながら、PROGRAM CHANGE 1 2 DECIMAL ENTER と押します。
または、SHIFT を押しながら、PROGRAM CHANGE C HEXADECIMAL ENTER と押します。
- * 10進数の12は16進数のCです。

5 機能選択後に数値入力(MSB, LSB)して ENTER を押して実行される例

- 例 バンクセレクトMSB=12, LSB=34の送信：
SHIFT を押しながら、BANK SELECT 0 1 2 0 3 4 DECIMAL ENTER と押します。
または、SHIFT を押しながら、BANK SELECT 0 C 2 2 HEXADECIMAL ENTER と押します。
- * 10進数の12は16進数のCです。10進数の34は16進数の22です。(25ページの換算表をご参照ください。)
 - * 10進数で入力する場合は、MSB, LSBそれぞれ3桁で合計6桁で入力します。
 - * 16進数で入力する場合は、MSB, LSBそれぞれ2桁で合計4桁で入力します。

6 トランスポーズの設定

SHIFT を押しながら **TRANPOSE** ◀ をトランスポーズダウンしたい量だけ、くりかえし押します。

または、**SHIFT** を押しながら **TRANPOSE** ▶ をトランスポーズアップしたい量だけ、くりかえし押します。

- * トランスポーズは、現在の値に対してアップおよびダウンされます。
- * **SHIFT** を押しながら **TRANPOSE** ◀ と **TRANPOSE** ▶ を同時に押すと、トランスポーズなしの状態に設定されます。
- * トランスポーズは、例 **4** の手順でトランスポーズ量を数値入力しても設定できます。

7 ドラムナンバーの設定

コントローラー番号131～141の(ドラムセットアップ)パラメーターを送信することによって、さまざまな設定が個々のドラム音色ごとにできます。ここでは、その送信されるドラムナンバー(個々のドラム音色のノートナンバー)を設定することができます。

まず、**SHIFT** を押ししていない状態で、設定したいドラム(ボイス)のアサインされている鍵盤を押します(音源が接続されている場合は音で確認してください)。次に **SHIFT** を押しながら、**DRUM NUMBER** **ENTER** と押します。

- * **SHIFT** を押す前に最後に押した鍵盤が、ドラムナンバーとして設定されます。
- * **SHIFT** を押しながら、**DRUM NUMBER** [ドラムナンバー(ノートナンバー)] **ENTER** の操作でも設定できます。

Aグループの応用操作例

8 プログラムチェンジ送信の応用操作

SHIFT を押しながら **OCTAVE SHIFT** (**OCTAVE SHIFT** ▶) を押すと、現在のプログラムナンバーより-1(+1)したプログラムチェンジメッセージを送信します。押し続けていると、自動的に-1(+1)しながらくりかえし送信します。

SHIFT を押しながら(機能がアサインされている鍵盤は押さずに)プログラムナンバーを入力し **ENTER** を押すことで、そのナンバーのプログラムチェンジメッセージを送信することができます。

- * プログラムナンバーは、16進数/10進数のいずれでも設定できます。

9 ホイールアサイン機能の応用操作

ホイールアサイン設定時(コントローラー番号、RPN番号、NRPN番号、いずれの設定方法でも)に、設定したコントローラーの値も直接送信することができます。

例 コントローラー番号=7で、値123を送信：

SHIFT を押しながら、**CONTROLLER** **7** **ENTER** { **1** **2** **3** **DECIMAL ENTER** } と押します。

または、**SHIFT** を押しながら、**CONTROLLER** **7** **ENTER** { **7** **B** **HEXADECIMAL ENTER** } と押します。

- * 10進数の123は16進数の7Bです。
- * **SHIFT** を押し続けた状態であれば、{ }内はくりかえし送信できます。
- * この場合は値の送信だけでなく、コントローラー番号によりアサインブルホイールの機能も変化します。例 **15**, **16** の場合は値の送信だけで、コントローラー番号によりホイールの機能は変化しません。

10進数 16進数換算表

10進数	16進数	10進数	16進数	10進数	16進数	10進数	16進数	10進数	16進数	10進数	16進数	10進数	16進数	10進数	16進数
0	00	16	10	32	20	48	30	64	40	80	50	96	60	112	70
1	01	17	11	33	21	49	31	65	41	81	51	97	61	113	71
2	02	18	12	34	22	50	32	66	42	82	52	98	62	114	72
3	03	19	13	35	23	51	33	67	43	83	53	99	63	115	73
4	04	20	14	36	24	52	34	68	44	84	54	100	64	116	74
5	05	21	15	37	25	53	35	69	45	85	55	101	65	117	75
6	06	22	16	38	26	54	36	70	46	86	56	102	66	118	76
7	07	23	17	39	27	55	37	71	47	87	57	103	67	119	77
8	08	24	18	40	28	56	38	72	48	88	58	104	68	120	78
9	09	25	19	41	29	57	39	73	49	89	59	105	69	121	79
10	0A	26	1A	42	2A	58	3A	74	4A	90	5A	106	6A	122	7A
11	0B	27	1B	43	2B	59	3B	75	4B	91	5B	107	6B	123	7B
12	0C	28	1C	44	2C	60	3C	76	4C	92	5C	108	6C	124	7C
13	0D	29	1D	45	2D	61	3D	77	4D	93	5D	109	6D	125	7D
14	0E	30	1E	46	2E	62	3E	78	4E	94	5E	110	6E	126	7E
15	0F	31	1F	47	2F	63	3F	79	4F	95	5F	111	6F	127	7F

RPN

Registered Parameter Numberの略。
MIDI規格協議会に登録し、合議を得て使うパラメーター番号。

NRPN

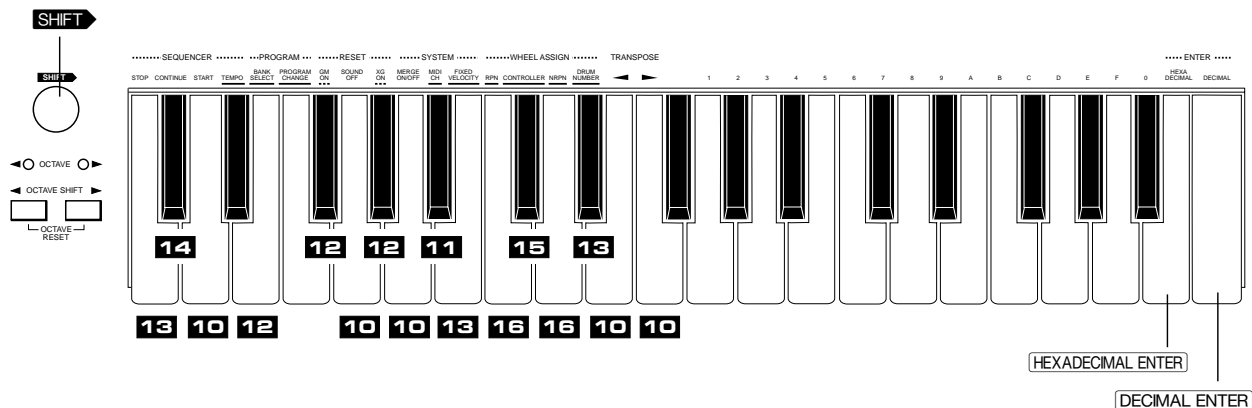
Non Registered Parameter Numberの略。
MIDI規格協議会に登録しないで使えるパラメーター番号。

キーボード部の概要

Bグループの基本操作例

10 ~ **16**の番号は以下の操作例の番号を表します。

前述(22ページ)のように、**SHIFT**を押した後、最初に**DECIMAL ENTER**を押すことでBグループが選択されます。Bグループの機能名はパネルに印刷されていません。Bグループの機能と鍵盤との対応は、『機能および操作一覧表』(30ページ)をご参照ください。



10 機能選択だけで実行される例

例 ローカルオン / オフの設定 :

SHIFTを押しながら、**DECIMAL ENTER** **MERGE ON/OFF**と押します。

- * ローカルオン / オフの機能はBグループの**MERGE ON/OFF**鍵盤にアサインされています。
- * この機能を実行するごとにオン / オフが交互に切り替わります。

例 リセットオールコントローラーの送信 :

SHIFTを押しながら、**DECIMAL ENTER** **START**と押します。

- * リセットオールコントローラーの機能はBグループの**START**鍵盤にアサインされています。

11 チャンネルごとのマージオン / オフの設定

例 12チャンネルのマージオン / オフの設定 :

SHIFTを押しながら、**DECIMAL ENTER** **MIDI CH** **C**と押します。

- * チャンネルごとのマージオン / オフの機能はBグループの**MIDI CH**鍵盤にアサインされています。
- * **1** ~ **F**, **0**の鍵盤はMIDIチャンネル1 ~ 15, 16に対応しています。よって**C**は12チャンネルを意味します。
- * この機能を実行するごとにオン / オフが交互に切り替わります。

12 TG300Bリセットの送信

SHIFTを押しながら、**DECIMAL ENTER** **XG ON** **ENTER**と押します。

- * TG300Bリセットの機能はBグループの**XG ON**鍵盤にアサインされています。
- * **ENTER**は、**HEXADECIMAL ENTER**, **DECIMAL ENTER**のどちらを押しても同じ効果が得られます。

13 機能選択後に数値入力して**ENTER**を押して実行される例

例 タッチセンシティビティを10に設定 :

SHIFTを押しながら、**DECIMAL ENTER** **FIXED VELOCITY** **1** **0** **DECIMAL ENTER**と押します。

または、**SHIFT**を押しながら、**DECIMAL ENTER** **FIXED VELOCITY** **A** **HEXADECIMAL ENTER**と押します。

- * タッチセンシティビティの機能はBグループの**FIXED VELOCITY**鍵盤にアサインされています。
- * 10進数の10は16進数のAです。

14 ソングポジションポインターの送信

例 ソングポジションポインター-MSB=12, LSB=34の送信 :

SHIFT を押しながら、**DECIMAL ENTER** **CONTINUE**
0 **1** **2** **0** **3** **4** **DECIMAL ENTER**
 と押します。
 または、**SHIFT** を押しながら、**DECIMAL ENTER**
CONTINUE **0** **C** **2** **2**
HEXADECIMAL ENTER と押します。

- * ソングポジションポインターの機能はBグループの **CONTINUE** 鍵盤にアサインされています。
- * 10進数の12は16進数のCです。10進数の34は16進数の22です。
- * 10進数で入力する場合は、MSB, LSBそれぞれ3桁で合計6桁で入力します。
- * 16進数で入力する場合は、MSB, LSBそれぞれ2桁で合計4桁で入力します。

15 コントローラー値の直接送信 (コントローラー番号で指定)

例 (パネルに印刷された)コントローラー番号=7で、値123を送信 :

SHIFT を押しながら、**DECIMAL ENTER** **CONTROLLER**
7 **ENTER** { **1** **2** **3** **DECIMAL ENTER** }
 と押します。
 または、**SHIFT** を押しながら、**DECIMAL ENTER**
CONTROLLER **7** **ENTER** { **7** **B**
HEXADECIMAL ENTER } と押します。

- * コントローラー値の直接送信(コントローラー番号で指定)の機能はBグループの **CONTROLLER** 鍵盤にアサインされています。
- * 10進数の123は16進数の7Bです。
- * **SHIFT** を押し続けた状態であれば、{ }内はくりかえし送信できます。
- * この場合は値の送信だけで、コントローラー番号によりアサインブルホイールの機能は変化しませんが、例9の場合には値の送信だけでなく、設定したコントローラー番号の機能にホイールはアサインされます。

16 コントローラー値の直接送信(RPNまたはNRPNで指定)

例 RPN-MSB=12, RPN-LSB=34で、値123を送信 :

SHIFT を押しながら、**DECIMAL ENTER** **RPN** **0**
1 **2** **0** **3** **4** **DECIMAL ENTER** { **1**
2 **3** **DECIMAL ENTER** } と押します。

または、**SHIFT** を押しながら、**DECIMAL ENTER** **RPN**
0 **C** **2** **2** **HEXADECIMAL ENTER** { **7** **B**
HEXADECIMAL ENTER } と押します。

- * 10進数の12は16進数のCです。10進数の34は16進数の22です。10進数の123は16進数の7Bです。
- * **SHIFT** を押し続けた状態であれば、{ }内はくりかえし送信できます。
- * 10進数で入力する場合は、MSB, LSBそれぞれ3桁で合計6桁で入力します。
- * 16進数で入力する場合は、MSB, LSBそれぞれ2桁で合計4桁で入力します。
- * NRPN番号による場合も同様です。
- * この場合は値の送信だけで、コントローラー番号によりアサインブルホイールの機能は変化しませんが、例9の場合は値の送信だけでなく、設定したコントローラー番号の機能にホイールはアサインされます。

Bグループの応用操作例

17 任意の1バイトデータの送信

0~255までの任意の1バイトデータを、以下の操作により送信することができます。
 エクスクループメッセージなどの特殊なデータを1バイトずつ設定(入力)して送信する場合に便利です。

例 値12の送信 :

SHIFT を押しながら、**DECIMAL ENTER** { **1** **2**
DECIMAL ENTER } と押します。
 または、**SHIFT** を押しながら、**DECIMAL ENTER** { **C**
HEXADECIMAL ENTER } と押します。

- * 10進数の12は16進数のCです。

SHIFT を押し続けた状態であれば、{ }内はくりかえし送信できます。つまり、複数バイトを連続して送信することができます。(下記に例を示します)

例 値12, 34の送信 :

SHIFT を押しながら、**DECIMAL ENTER** **1** **2**
DECIMAL ENTER **3** **4** **DECIMAL ENTER** と押します。
 または、**SHIFT** を押しながら、**DECIMAL ENTER** **C**
DECIMAL ENTER **2** **2** **HEXADECIMAL ENTER** と押します。

- * 10進数の12は16進数のCです。10進数の34は16進数の22です。
- * この場合の値はMIDI規格とは直接関係のない1バイト単独データです。

機能および操作一覧表

Aグループ

鍵盤	パネル印刷表示	機 能 名	操 作 手 順 【操作終了まで SHIFT を押し続ける】	操作例 (24, 25 ページ)
C2	STOP	ストップの送信	SHIFT + STOP	1
C#2	CONTINUE	コンティニューの送信	SHIFT + CONTINUE	1
D2	START	スタートの送信	SHIFT + START	1
D#2	TEMPO	テンポの設定	SHIFT + TEMPO [テンポ値] ENTER	4
E2	BANK SELECT	バンクセレクトの送信	SHIFT + BANK SELECT [MSB値] [LSB値] ENTER	5
F2	PROGRAM CHANGE	プログラムチェンジの送信	SHIFT + PROGRAM CHANGE [プログラムナンバー] ENTER	4 8
F#2	GM ON	GMモードオンの送信	SHIFT + GM ON ENTER	3
G2	SOUND OFF	オールサウンドオフ(現在のチャンネル)の送信	SHIFT + SOUND OFF	1
G#2	XG ON	XGシステムオンの送信	SHIFT + XG ON ENTER	3
A2	MERGE ON/ OFF	マージオン / オフの設定	SHIFT + MERGE ON/OFF	2
A#2	MIDI CH	MIDI送信チャンネルの設定	SHIFT + MIDI CH [チャンネルナンバー] ENTER	4
B2	FIXED VELOCITY	フィックスドベロシティの設定	SHIFT + FIXED VELOCITY [ベロシティ値] ENTER	4
C3	RPN	ホイールアサインの設定 (RPN番号で指定)	SHIFT + RPN [MSB値] [LSB値] ENTER	5 9
C#3	CONTROLLER	ホイールアサインの設定 (コントローラー番号で指定)	SHIFT + CONTROLLER [コントローラー番号] ENTER	4 9
D3	NRPN	ホイールアサインの設定 (NRPN番号で指定)	SHIFT + NRPN [MSB値] [LSB値] ENTER	5 9
D#3	DRUM NUMBER	ドラムナンバーの設定	設定したいドラム(ボイス)のアサインされている鍵盤を押してから SHIFT + DRUM NUMBER ENTER	7
E3	TRANPOSE ◀	トランスポーズダウンの設定	SHIFT + TRANPOSE ◀ TRANPOSE ◀ (任意の回数押す)	6 4
F3	TRANPOSE ▶	トランスポーズアップの設定	SHIFT + TRANPOSE ▶ TRANPOSE ▶ (任意の回数押す)	6 4

- * 1 ・アサインブルホイールがテンポにアサインされている場合、この設定は無効です。ホイールのアサインをテンポから変えたときはそのままのテンポを保持します。その後、この設定をしたときに初めてこの設定が有効になります。
 - ・『ホイールアサインの設定』でテンポを選択しているときのテンポ設定範囲と、ここでのテンポ設定範囲は異なります。
 - ・設定値が0のときは、ディスプレイ表示は“off”となります。
- * 2 ・MSB, LSBの入力順は逆にすることができます。(BグループF3)
 - ・内蔵音源の演奏モードによっては、存在しない(ボイスがアサインされていない)バンクナンバーがあります。そのようなバンクナンバーを選んで**ENTER**を押した場合は、その番号は送信されますが、内蔵音源のバンクは変更されません。(バンクセレクト送信操作をやりなおして、バンクナンバーを見ることで確認できます。)
- * 3 ・MIDIプログラムチェンジナンバーは、《設定値 - 1》の数値で送信されます。
 - ・**SHIFT** を押しながら **◀OCTAVE SHIFT**(**OCTAVE SHIFT▶**)を押すと、現在のプログラムナンバーを-1 (+1)することが出来ます。(オートリピート機能付き)

- ・内蔵音源の演奏モードやバンクナンバー、パートナンバーによっては、存在しない(ボイスがアサインされていない)プログラムナンバーが存在します。そのようなプログラムナンバーを選んで**ENTER**を押した場合は、その番号は送信されますが、内蔵音源およびディスプレイ表示は変更されません。また、前記の-1 (+1)操作により存在しないプログラムナンバーが選ばれた場合は、その番号を飛ばしてプログラムナンバーが設定され、送信されます。
- ・**SHIFT** を押しながら(機能がアサインされている鍵盤は押さずに)プログラムナンバーを入力し**ENTER**を押すことで、そのナンバーのプログラムチェンジメッセージを送信することができます。(16進数 / 10進数いずれでも設定可)
- * 4 ・このメッセージを実行(送信)すると、受信側は初期状態にリセットされます。
- * 5 ・全チャンネルのオールサウンドオフはBグループにあります。
- * 6 ・MIDIバッファフルエラーが発生した場合、強制的にマージはオフになります。
 - ・MIDIチャンネルごとのマージオン / オフはBグループにあります。

機能の内容	送信先		設定範囲(16進表現)	初期値	出力MIDIコード	
	MIDI OUT TO HOST	内蔵 音源				
ストップメッセージを送信		×	——	—	<<FC>>	
コンティニューメッセージを送信		×	——	—	<<FB>>	
スタートメッセージを送信		×	——	—	<<FA>>	
MIDIクロックの周期を設定。値0でMIDIクロックの出力停止		×	0, 20 ~ 300 (0, 14 ~ 12C)	0 (oFF)	<<F8>>	* 1
バンクセレクトメッセージを送信。MSB, LSBペアで入力			MSB : 000 ~ 127 (00 ~ 7F) LSB : 000 ~ 127 (00 ~ 7F)	—	<<Bn 00 msb, Bn 20 lsb, Cn pp>>	* 2
プログラムチェンジの送信			1 ~ 128 (1 ~ 80)	1	<<Cn pp>>	* 3
GMモードオンメッセージの送信			——	—	<<F0 7E 7F 09 01 F7>>	* 4
現在設定されているチャンネルのオールサウンドオフメッセージを送信			——	—	<<Bn 78 00>>	* 5
XGシステムオンメッセージの送信			——	—	<<F0 43 1s 4C 00 00 7E 00 F7>>	* 4
マージ機能のオン/オフの交互切り替え(MIDIバッファフルエラー解除)			on, oFF	oFF	——	* 6
MIDI送信チャンネルを設定			1 ~ 16 (1 ~ 10)	1	——	* 7
フィックストペロシティの設定。値0でイニシャルタッチON			0, 1 ~ 127 (0, 1 ~ 7F)	0 (oFF)	——	* 8
アサインابلホイールへアサインするコントローラーをRPN番号で指定する。MSB, LSBペアで入力			MSB : 000 ~ 127 (00 ~ 7F) LSB : 000 ~ 127 (00 ~ 7F)	—	<<Bn 64 lsb, Bn 65 msb, Bn 06 vv>> 詳細は「コントローラー一覧表」(32ページ)参照	* 9
アサインابلホイールへアサインするコントローラーをコントローラー番号(32ページ: コントローラー一覧表)で指定する。			0 ~ 148 (0 ~ 94)	1	<<Bn gg vv>>他 詳細は「コントローラー一覧表」(32ページ)参照	* 10
アサインابلホイールへアサインするコントローラーをNRPN番号で指定する。MSB, LSBペアで入力			MSB : 000 ~ 127 (00 ~ 7F) LSB : 000 ~ 127 (00 ~ 7F)	—	<<Bn 62 lsb, Bn 63 msb, Bn 06 vv>> 詳細は「コントローラー一覧表」(32ページ)参照	* 9
ドラムインストごとのパラメーター(コントローラー番号131 ~ 141)を送信する場合の、ドラムナンバーを設定			0 ~ 127 (00 ~ 7F)	0	——	* 11
[TRANPOSE ◀]を1回押すごとに半音単位でトランスポーズダウンする			0 ~ 12 (0 ~ C)	0	——	* 12
[TRANPOSE ▶]を1回押すごとに半音単位でトランスポーズアップする			0 ~ 12 (0 ~ C)	0	——	* 12

* 7 ・ CBX-K1XGの鍵盤キーオン中は、この設定はできません。

- * 8 ・ ホイールがペロシティにアサインされている場合、この設定は無効です。ホイールのアサインをペロシティから変えたときはそのままのペロシティを保持します。その後、この設定をしたときに初めてこの設定が有効になります。ただし、設定を0にしていた場合は、ホイールのアサインを変更後、イニシャルタッチが有効になります。
- ・ イニシャルタッチの感度設定はBグループにあります。
 - ・ 設定値が0のときは、ディスプレイ表示は“oFF”となります。

- * 9 ・ MSB, LSBの入力順は逆にすることができます。(BグループF3)
- ・ アサイン操作後、[SHIFT]を離さずに続けてコントローラーの値を入力し[ENTER]を押すと、ホイールにアサインしたコントローラーの値を送信することができます。(25ページ 9)
 - ただし、コントローラー番号143, 147, 148のコントローラー値は送信できません。
 - ・ ディスプレイには、ホイールにアサインされたRPN, NRPNのLSB, MSBの値が交互に表示されます。アサインされていない場合は“ --- ”と表示されます。

- * 10 ・ アサイン操作後、[SHIFT]を離さずに続けてコントローラーの値を入力し[ENTER]を押すと、ホイールにアサインしたコントローラーの値を送信することができます。(25ページ 9)
- ただし、コントローラー番号143, 147, 148のコントローラー値は送信できません。
- ・ コントロールチェンジ0 ~ 119は、パネル印刷にない番号でもアサイン可能です。
 - ・ ディスプレイには、ホイールにアサインされたコントローラー番号が表示されます。RPN, NRPNがアサインされている場合は“ --- ”と表示されます。

- * 11 ・ [SHIFT] + [DRUM NUMBER] [ドラムナンバー(ノートナンバー)] [ENTER]の操作でも、設定することができます。

- * 12 ・ 設定範囲は、0 ~ 12 = 0 ~ 1200セント、100セント単位です。
- ・ トランスポーズは、現在のトランスポーズ値に対してアップダウンされます。また、[SHIFT]を押しながら[TRANPOSE ◀]と[TRANPOSE ▶]を同時に押すとトランスポーズ0にリセットされます。
 - ・ [SHIFT] + [TRANPOSE ◀] ([TRANPOSE ▶]) [トランスポーズ量] [ENTER]の操作でもトランスポーズダウン(アップ)設定することができます。

操作および機能一覧表

Bグループ(機能は本体パネル上の表示と異なります。)

鍵盤	パネル印刷表示	機能名	操作手順【操作終了まで \blacktriangleright SHIFTを押し続ける】	操作例 (26, 27ページ)
C2	STOP	ソングセレクトの送信	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [STOP] [ソング番号] \blacktriangleright ENTER	13
C#2	CONTINUE	ソングポジションポインターの送信	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [CONTINUE] [MSB値] [LSB値] \blacktriangleright ENTER	14
D2	START	リセットオールコントローラーの送信	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [START]	10
D#2	TEMPO	—————	—————	———
E2	BANK SELECT	バルクダンブ(バルクデータの送信)	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [BANK SELECT] \blacktriangleright ENTER	12
F2	PROGRAM CHANGE	—————	—————	———
F#2	GM ON	C/Mモードの設定	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [GM ON] \blacktriangleright ENTER	12
G2	SOUND OFF	オールサウンドオフ(全チャンネル)の送信	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [SOUND OFF]	10
G#2	XG ON	TG300Bリセットの送信	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [XG ON] \blacktriangleright ENTER	12
A2	MERGE ON/ OFF	ローカルオン / オフの設定	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [MERGE ON/OFF]	10
A#2	MIDI CH	チャンネルごとのマージオン / オフの設定	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [MIDI CH] [チャンネルナンバー]	11
B2	FIXED VELOCITY	タッチセンシティビティの設定	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [FIXED VELOCITY] [感度値] \blacktriangleright ENTER	13
C3	RPN	コントローラー値の直接送信 (RPN番号で指定)	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [RPN] [MSB値] [LSB値] \blacktriangleright ENTER {[コントローラー値] \blacktriangleright ENTER}*15	16
C#3	CONTROLLER	コントローラー値の直接送信 (コントローラー番号で指定)	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [CONTROLLER] [コントローラー番号] \blacktriangleright ENTER {[コントローラー値] \blacktriangleright ENTER}*15	15
D3	NRPN	コントローラー値の直接送信 (NRPN番号で指定)	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [NRPN] [MSB値] [LSB値] \blacktriangleright ENTER {[コントローラー値] \blacktriangleright ENTER}*15	16
D#3	DRUM NUMBER	デバイスナンバーの設定	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [DRUM NUMBER] [デバイスナンバー] \blacktriangleright ENTER	13
E3	TRANPOSE ◀	ホイール反転の設定	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [TRANPOSE ◀]	10
F3	TRANPOSE ▶	MSB, LSBの入力順の逆転の設定	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER [TRANPOSE ▶]	10
—	—————	任意の1バイトデータの送信	\blacktriangleright SHIFT + \blacktriangleright DECIMAL ENTER {[送信したい1バイトデータ] \blacktriangleright ENTER}*15	17

- *1 ・MSB, LSBの入力順は逆にすることができます。(BグループF3)
- ・ \blacktriangleright CONTINUEを押してから数値を入力するまでのディスプレイ表示は“ --- ”となります。
- *2 ・内蔵音源の設定状態(パートの設定やエフェクトの設定等)のデータを、XGフォーマットで定められたエクスクループメッセージで出力します。音源の設定状態以外の情報(ホイールにアサインされているコントロールナンバー、マージオン / オフなど)は送信しません。
- ・データ送信中は、ディスプレイの“-”表示が右へ移動します。送信が終了すると、プログラム番号表示に戻ります。
- *3 ・C/Mモードの初期設定では、音源パート1のレシーブチャンネル = オフなので、送信チャンネルに1が選ばれている状態でC/Mモードに設定すると、鍵盤を弾いても音は出ません。

- *4 ・特定チャンネルだけのオールサウンドオフはAグループにあります。
- *5 ・このメッセージを実行(送信)すると、受信側は初期状態にリセットされます。
- *6 ・CBX-K1XGの鍵盤キーオン中は、この設定はできません。
- ・ローカルオフの状態では、CBX-K1XGの鍵盤操作によるキーオン / オフ、サステインオン / オフおよびホイール操作を行うと、MIDIに情報が送信されます。(内蔵音源には情報を送信しません)
- *7 ・チャンネルナンバーは、MIDIチャンネル(1 ~ 15, 16)に対応した鍵盤(1 ~ F, 0)を押して設定します。
- ・システムエクスクループメッセージのマージの設定は、AグループA2の“マージオン / オフの設定”で行えません。
- *8 ・フィックストベロシティを1 ~ 127に設定している場合、この設定は無効です。

機能の内容	送信先		設定範囲(16進表現)	初期値	出力MIDIコード	
	MIDI OUT TO HOST	内蔵 音源				
ソングセレクトを送信		×	0 ~ 127 (0 ~ 7F)	—	<<F3 ss>>	
ソングポジションポインターを送信。MSB, LSBペアで入力		×	MSB : 000 ~ 127 (00 ~ 7F) LSB : 000 ~ 127 (00 ~ 7F)	—	<<F2 lsb msb>>	* 1
リセットオールコントローラーを送信			—	—	<<Bn 79 00>>	
CBX-K1XGの内蔵音源の設定状態をエクスクルーシブメッセージで送信		×	—	—	—	* 2
CBX-K1XGの内蔵音源の演奏モードをC/Mモードにする	×		—	—	—	* 3
全チャンネルのオールサウンドオフメッセージを送信			—	—	<<B0 78 00, B1 78 00,, BF 78 00>>	* 4
TG300Bリセットの送信			—	—	<<F0 41 10 42 12 40 00 7F 00 41 F7>>	* 5
ローカルオン / オフを設定			on, off	on	—	* 6
MIDIチャンネルごとにマージのオン / オフを設定			on, off	on	—	* 7
イニシャルタッチの感度の設定 (1 : easy ~ 10 : hard)			1 ~ 10 (1 ~ A)	5	—	* 8
コントローラーをRPN番号で指定 (MSB, LSBペアで入力) して、そのコントローラー値を送信する			MSB : 000 ~ 127 (00 ~ 7F) LSB : 000 ~ 127 (00 ~ 7F) コントロール値 : 0 ~ 127 (0 ~ 7F)	—	<<Bn 64 lsb, Bn 65 msb, Bn 06 vv>> 詳細は「コントローラー一覧表」(32ページ) 参照	* 9
コントローラーをコントローラー番号 (32ページ : コントローラー一覧表) で指定して、そのコントローラー値を送信する			0 ~ 148 (0 ~ 94) コントロール値 : 0 ~ 127 (0 ~ 7F)	—	<<Bn gg vv>>他 詳細は「コントローラー一覧表」(32ページ) 参照	* 10
コントローラーをNRPN番号で指定 (MSB, LSBペアで入力) して、そのコントローラー値を送信する			MSB : 000 ~ 127 (00 ~ 7F) LSB : 000 ~ 127 (00 ~ 7F) コントロール値 : 0 ~ 127 (0 ~ 7F)	—	<<Bn 62 lsb, Bn 63 msb, Bn 06 vv>> 詳細は「コントローラー一覧表」(32ページ) 参照	* 9
デバイスナンバーを含むメッセージ XGシステムオン、マスターチューニング)を送信する場合および内蔵音源のデバイスナンバーを設定			0, 1 ~ 16 (0, 1 ~ 10)	0 (RL)	—	* 11
ホイールの回転方向と値の変化方向を逆にする			正転, 反転	正転	—	* 12
MSB, LSBをペア入力する場合の入力順を逆にする			正転 (MSB, LSB) 反転 (LSB, MSB)	正転	—	* 13
1バイトデータをそのまま送信する		×	0 ~ 255 (0 ~ FF)	—	<<XX>> XX=任意の1バイトデータ	* 14

・この設定を変更すると、ベロシティの範囲が変化します。

例)

タッチセンシビリティ値	1 (1)	5 (5)	10 (A)
ベロシティ範囲	32 ~ 127 (20 ~ 7F)	16 ~ 127 (10 ~ 7F)	1 ~ 127 (1 ~ 7F)

* 9 ・ MSB, LSBの入力順は逆にすることができます。(BグループF3)

・この設定はホイールアサインとは独立して行えます。ただし、コントローラー番号143, 147, 148のコントローラー値は送信できません。

* 10 ・ この設定はホイールアサインとは独立して行えます。ただし、コントローラー番号143, 147, 148のコントローラー値は送信できません。

* 11 ・ 数値入力時に0を入力すると、ディスプレイ表示は“RL” となります。“RL” に設定した場合、デバイスナンバーは1として送信されます。

* 12 ・ ◀OCTAVE SHIFT を押しながら電源をオンにしても同様の設定ができます。

・正転に設定時は上方向へ、反転に設定時は下方向へ、ディスプレイ表示が移動します。

* 13 ・ OCTAVE SHIFT ▶ を押しながら電源をオンにしても同様の設定ができます。

・正転 (MSB, LSB) と反転 (LSB, MSB) の設定状態は以下のように表示されます。

正転 (MSB, LSB)	1	交互に表示	2
反転 (LSB, MSB)	2	交互に表示	1

* 14 ・ 送信するデータは0 ~ 255に限られます。この範囲を越えた場合は無視されます。

・この操作で1バイトデータを内蔵音源に送信することはできません。

* 15 ・ SHIFT を押し続けた状態であれば、{ }内はくりかえし送信できます。

コントローラー一覧表

各機能の効果については、MIDIデータフォーマット(37ページ)をご覧ください。
また受信側で対応していないものは、CBX-K1XGより送信しても反応しません。

コントローラー		フォーマット	出力MIDIコード	直接送信時のデータ 範囲(16進表現)
番号	コントローラー名			
1	モジュレーションデプス	コントロールチェンジ	<<Bn gg vv>>	000 ~ 064 ~ 127 (00 ~ 40 ~ 7F)
2	ブレスコントロール	"	"	"
4	フットコントロール	"	"	"
5	ボルタメントタイム	"	"	"
6	データエントリー	"	"	"
7	メインボリューム	"	"	"
8	バランスコントロール	"	"	"
10	パンポット	"	"	"
11	エクスプレッション	"	"	"
64	ホールド1(ダンパー)	"	"	"
65	ボルタメント	"	"	"
66	ソステヌート(コードホールド)	"	"	"
67	ソフトペダル	"	"	"
69	ホールド2(フリーズ)	"	"	"
71	ハーモニックコンテンツ	"	"	"
72	リリースタイム	"	"	"
73	アタックタイム	"	"	"
74	ブライツネス	"	"	"
84	ボルタメントコントロール	"	"	"
91	リバーブデプス	"	"	"
92	トレモロデプス	"	"	"
93	コーラスデプス	"	"	"
94	バリエーションデプス	"	"	"
95	フェーザーデプス	"	"	"
120	ピッチベンドセンシティビティ	RPN	<<Bn 64 00, Bn 65 00, Bn 06 vv>>	"
121	ファインチューニング	"	<<Bn 64 01, Bn 65 00, Bn 06 vv>>	"
122	コースチューニング	"	<<Bn 64 02, Bn 65 00, Bn 06 vv>>	"
123	ビブラートレイト	NRPN	<<Bn 62 08, Bn 63 01, Bn 06 vv>>	"
124	ビブラートデプス	"	<<Bn 62 09, Bn 63 01, Bn 06 vv>>	"
125	ビブラートディレイ	"	<<Bn 62 0A, Bn 63 01, Bn 06 vv>>	"
126	フィルターカットオフフリクエンス	"	<<Bn 62 20, Bn 63 01, Bn 06 vv>>	"
127	フィルターレゾナンス	"	<<Bn 62 21, Bn 63 01, Bn 06 vv>>	"
128	EGアタックタイム	"	<<Bn 62 63, Bn 63 01, Bn 06 vv>>	"
129	EGディケイタイム	"	<<Bn 62 64, Bn 63 01, Bn 06 vv>>	"
130	EGリリースタイム	"	<<Bn 62 66, Bn 63 01, Bn 06 vv>>	"
131	ドラムフィルターカットオフフリクエンス	"	<<Bn 62 rr, Bn 63 14, Bn 06 vv>>	"
132	ドラムフィルターレゾナンス	"	<<Bn 62 rr, Bn 63 15, Bn 06 vv>>	"
133	ドラムEGアタックレイト	"	<<Bn 62 rr, Bn 63 16, Bn 06 vv>>	"
134	ドラムEGディケイレイト	"	<<Bn 62 rr, Bn 63 17, Bn 06 vv>>	"
135	ドラムピッチコース	"	<<Bn 62 rr, Bn 63 18, Bn 06 vv>>	"
136	ドラムピッチファイン	"	<<Bn 62 rr, Bn 63 19, Bn 06 vv>>	"
137	ドラムレベル	"	<<Bn 62 rr, Bn 63 1A, Bn 06 vv>>	"
138	ドラムパン	"	<<Bn 62 rr, Bn 63 1C, Bn 06 vv>>	"
139	ドラムリバーブデプス	"	<<Bn 62 rr, Bn 63 1D, Bn 06 vv>>	"
140	ドラムコーラスデプス	"	<<Bn 62 rr, Bn 63 1E, Bn 06 vv>>	"
141	ドラムバリエーションデプス	"	<<Bn 62 rr, Bn 63 1F, Bn 06 vv>>	"
142	チャンネルブレッシャー	アフタータッチ	<<Dn vv>>	"
143	ポリフォニックキーブレッシャー	"	<<An tt vv>>	—— *1
144	マスターボリューム	システムエクスクルーシブ	<<F0 7F 7F 04 01 ll mm F7>>	000 ~ 064 ~ 127 (00 ~ 40 ~ 7F)
145	マスターバランス	"	<<F0 7F 7F 04 02 ll mm F7>>	"
146	マスターチューニング	"	<<F0 43 1s 27 30 00 00 pm pl 00 F7>>	014 ~ 064 ~ 114 (0E ~ 40 ~ 72) *2
147	ペロシティ	その他	出力なし(ノートオン時のペロシティが変化する)	——
148	テンポ	"	出力なし(<<F8>>のインターバルが変化する)	—— *3

n : " MIDI送信チャンネル "で設定したチャンネル
gg : コントロールチェンジのコントロールナンバー(入力した番号)
tt : ノートナンバー
s : " デバイスナンバーの設定 "で設定したデバイスナンバー
rr : " ドラムナンバーの設定 "で設定したドラムナンバー
vv : ホイールの回転角に比例した8bitの値(00 ~ 7F : 16進)
ll mm : ホイールの回転角に比例した16bitの値(0000 ~ 7FFF : 16進)
pm pl : ホイールの回転角に比例した8bitの値を2バイト pm=上位4bit, pl=下
位4bit)化したもの。pm, plの上位4bitは0で固定になる。

** コントローラー番号0 ~ 119は、この表にない番号でも、<<Bn gg vv>>
フォーマットで送信可能。

*1 押されている鍵盤の中で一番高いノート1つについてのみ出力される。
MIDI規格の" ポリフォニックキーブレッシャーアフタータッチ "の機能
とは異なる。

*2 00 ~ 0Dのデータは0Eに、73 ~ 7Fのデータは72と解釈される。

*3 ホイールがテンポにアサインされている場合の、テンポの変化範囲は
24 ~ 278。

MIDIデータフォーマット

MIDIデータ送受信の表示

MIDIデータ送受信時、CBX-K1XGは以下の表示をする。

- ・ **SHIFT** を使用した操作を行うことで、MIDI OUTまたはTO HOST端子に信号が出力されたとき、表示が一瞬点滅する。
- ・ **SHIFT** が押されていない状態で、MIDI IN端子またはTO HOST端子からノートオンを受信したとき、1の位のピリオドが短時間点灯する。
- ・ **SHIFT** が押されていない状態で、MIDI IN端子またはTO HOST端子からシステムエクスクルーシブメッセージを受信したとき、1の位および10の位のピリオドが短時間点灯する。(受信するシステムエクスクルーシブメッセージかどうかとは無関係に、受信すると点灯する)
- ・ **SHIFT** が押されていない状態で、MIDI IN端子またはTO HOST端子から演奏モードのモード変更メッセージを受信すると、3ケタすべてのピリオドが一瞬点滅する。

MIDIバッファフルエラー発生時の動作

MIDIバッファフルエラー発生時、CBX-K1XGは以下の動作をする。

1. マージオン設定の場合はマージ設定をオフにする。
2. 全チャンネル(1~16)のホールド1オフ、オールノートオフ、オールサウンドオフメッセージを送信する。
3. OCTAVE ► のランプが点滅し続ける。(MIDIバッファフルエラーの表示)

MIDIバッファフルエラーによりオフされたマージ機能をオンに設定し直すには、**SHIFT** + **MERGE ON/OFF** を押す。

マージに関する注意事項

マージによって出力されるデータ

CBX-K1XGは、マージ設定オンのとき、受信したMIDI情報をCBX-K1XG本体のMIDI送信情報とマージして(合わせて)そのまま出力する。

ただし、以下の例外がある。

- ・ アクティブセンシング、オールノートオフメッセージはマージしない。
- ・ CBX-K1XGのテンポ設定オフの場合のみ、受信した<<F8>>をマージする。
- ・ システムエクスクルーシブデータ以外の受信データで、定められたバイト数のデータが来ない(完結しない)メッセージはマージしない。
- ・ CBX-K1XGのホイールがRPN, NRPNにアサインされている状態で、外部からRPN, NRPNが入力された場合、マージがオンになっていると双方のメッセージ(RPN-LSB, RPN-MSB, データエントリ-MSB)が入り乱れるため、思った効果が得られない場合がある。
- ・ マージをオフにする際、CBX-K1XGはノートオン中のノートの管理などをせずに単純にマージを切る。このため、ノートオン中にマージをオフにしたノートが鳴りっぱなしになるなどの不具合を生じる場合がある。(チャンネルごとのマージオン/オフも同様)
- ・ エクスクルーシブデータは、完結しなくてもマージする。
- ・ 受信したメッセージがランニングステータスの場合、ステータスを付加したデータを送信する。
- ・ 受信したノートオフメッセージが<<8n>>ステータスの場合、マージは<<8n>>で出力する。(CBX-K1XGのノートオフメッセージは<<9n>>ステータスベロシティ0で送信する。)

システムエクスクルーシブデータのマージ

システムエクスクルーシブデータをマージ中は、CBX-K1XGのスイッチおよび鍵盤、ホイールからの情報は受け付けない。CBX-K1XGからのアクティブセンシング、タイミングクロックの出力も停止する。そのため、以下のような不具合が生じることがある。

- ・ Exclusive Status (<<F0>>) ~ End of Exclusive (<<F7>>)の間に完全に入り込んだCBX-K1XGの操作情報(スイッチ、ホイール、鍵盤操作)は無視される。
- ・ Exclusive Status (<<F0>>) ~ End of Exclusive (<<F7>>)の間にかかった操作情報は無視されないが、鍵盤操作においてベロシティが正しく感知されなかったり、ノートオン/オフのタイミングがずれる場合がある。

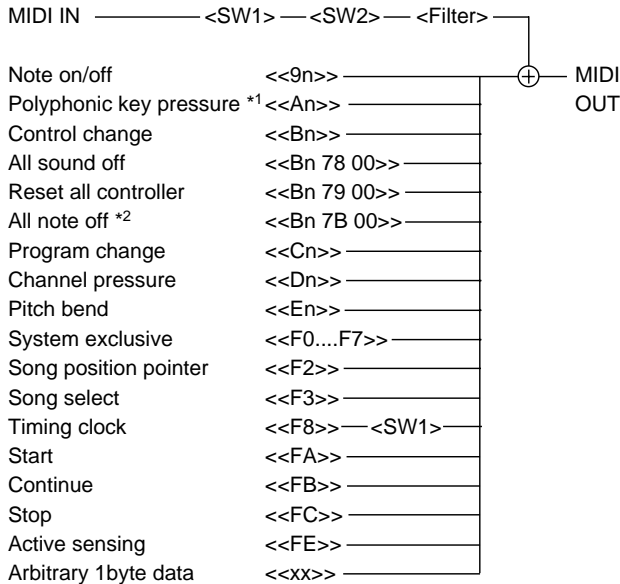
例) エクスクルーシブ受信前に鍵盤を押し、エクスクルーシブマージ中に離した場合。このノートオフメッセージはエクスクルーシブ終了後に送信される。

これらの不具合を回避するために、以下のような使い方を推奨する。

- ・ マージの必要がない場合は、マージオフに設定するかMIDI IN端子の接続を外しておく。
- ・ バルクのような長いシステムエクスクルーシブデータ受信中は、CBX-K1XGを操作しない。
- ・ 短いシステムエクスクルーシブデータが頻繁に来る場合は、CBX-K1XGのスイッチや機能選択のための鍵盤操作はゆっくりと行う。

送信データ

ブロック図



* 1 押されている鍵盤の中で一番高いノート1つについてのみ出力される。

* 2 MIDIバッファフルエラー時のみ出力

<SW1> CBX-K1XGで<<F8>>出力設定オンの時：CBX-K1XGの<<F8>>を出力する。MIDI IN入力の<<F8>>は無視。

CBX-K1XGで<<F8>>出力設定オフの時：CBX-K1XGの<<F8>>は出力しない。MIDI IN入力の<<F8>>をマージする。

<SW2> マージ機能オンの時マージする。

<Filter>チャンネルごとにマージオン / オフ設定可能。

1. チャンネルボイスメッセージ

1.1 ノートオン / ノートオフ

1001nnnn	9n	ステータス	n=チャンネル番号
0kkkkkkkk	kk*	ノートナンバー	k=0(C-2)...127(G8):C3=60
0vvvvvvvv	vv	ベロシティ	v=0: ノートオフ, v=1...127: ノートオン

* kkは0kkkkkkkkの16進数表現。以下も同様

鍵盤の演奏情報を伝えるメッセージ。

ノートオン：鍵盤を押さえたというメッセージ

ノートオフ：鍵盤を離したというメッセージ

各メッセージには、どの鍵盤を演奏したかを示す「ノートナンバー」と、どれくらいの強さで演奏したかを示す「ベロシティ」という2種類のデータが含まれる。

1.2 ポリフォニックアフタータッチ

1010nnnn	An	ステータス	n=チャンネル番号
0kkkkkkkk	kk	ノートナンバー	k=0(C-2)...127(G8):C3=60
0vvvvvvvv	vv	設定値	v=0...127

鍵盤を弾いた後、更に押し込む強さを伝えるメッセージ。押されている鍵盤のうちで一番大きいノートナンバー1つについてのみ送信する。

CBX-K1XGの鍵盤にはアフタータッチ機能はないが、ホイールにこの機能をアサインした場合、出力する。

1.3 コントロール チェンジ

1011nnnn	Bn	ステータス	n=チャンネル番号
0ccccccc	cc	コントローラー番号	c=0...119
0vvvvvvvv	vv	設定値	v=0...127

ボリュームやパンなどをコントロールするメッセージ。機能によってコントローラー番号が異なる。

アサインブルホイールにRPNをアサインした場合、RPN-LSB, RPN-MSB, データエントリー-MSBの3つのコントロールメッセージを毎回ペアで送信する。

アサインブルホイールにNRPNをアサインした場合、NRPN-LSB, NRPN-MSB, データエントリー-MSBの3つのコントロールメッセージを毎回ペアで送信する。

1.4 プログラムチェンジ

1100nnnn	Cn	ステータス	n=チャンネル番号
0pppppppp	pp	プログラムナンバー	p=0...127

ボイスを選択するためのメッセージ。

バンクセレクトと組み合わせて使用すると、基本ボイスバンクだけでなく拡張ボイスバンクのボイスを選択できるようになる。

1.5 チャンネル アフター タッチ

1101nnnn	Dn	ステータス	n=チャンネル番号
0vvvvvvvv	vv	設定値	v=0...127

鍵盤を弾いた後、更に押し込む強さを伝えて、音に変化を付けるメッセージ。

CBX-K1XGの鍵盤にはアフタータッチ機能はないが、ホイールにこの機能をアサインした場合、出力する。

1.6 ピッチベンドチェンジ

1110nnnn	En	ステータス	n=チャンネル番号
01111111	11	LSB設定値	
0nnnnnnnn	nn	MSB設定値	

ピッチベンドホイールの演奏を伝えて、ピッチを変化させるメッセージ。分解能7bit。送信データは次のようになる。

MSB	LSB	
00000000 (00)	00000000 (00)	最小値
01000000 (40)	00000000 (00)	中心値
01111111 (7F)	01111110 (7E)	最大値

2. チャンネルモードメッセージ

2.1 All Sound Off (オールサウンドオフ)

1011nnnn	Bn	ステータス	n=チャンネル番号
01111000	78		
00000000	00		

該当チャンネル(各パート)の発音中の音をすべて消音する。

2.2 Reset All Controllers (リセットオールコントローラー)

1011nnnn	Bn	ステータス	n=チャンネル番号
01111001	79		
00000000	00		

該当コントローラーの設定値をリセットする。

2.3 All Note Off (オールノートオフ)

1011nnnn	Bn	ステータス	n=チャンネル番号
01111011	7B		
00000000	00		

該当チャンネルのオンしているノートをすべてオフする。
MIDIバッファフルエラー時のみ送信される。

3. システム エクスクルーシブ メッセージ

直接的な演奏情報ではなく、MIDI機器のシステムに関する設定を行うMIDIメッセージ。

3.1 パラメーター チェンジ

CBX-K1XGは、以下のパラメーターチェンジを送信する。

[ユニバーサル リアルタイム メッセージ]

- 1) Master Volume
- 2) Master Balance

[ユニバーサル ノン・リアルタイム メッセージ]

- 1) General MIDI Mode On
- 2) Identity Reply (INQUIRY MESSAGE)

[XGネイティブパラメーターチェンジ]

- 1) XG System on
- 2) XG System Data parameter change
- 3) System Information
- 4) Multi Effect1 Data parameter change
- 5) Multi Part Data parameter change
- 6) Drums Setup Data parameter change

[その他]

- 1) Master Tuning
- 2) TG300 System Data parameter change

3.1.1 ユニバーサル リアルタイム メッセージ

3.1.1.1 Master Volume(マスターボリューム)

11110000	F0	Exclusive status
01111111	7F	Universal Real Time
01111111	7F	ID of target device
00000100	04	Sub-ID #1=Device Control Message
00000001	01	Sub-ID #2=Master Volume
00000000	00	Volume LSB
0ttttttt	tt	Volume MSB t=0...127
11110111	F7	End of Exclusive

3.1.1.2 Master Balance(マスターバランス)

11110000	F0	Exclusive status
01111111	7F	Universal Real Time
01111111	7F	ID of target device
00000100	04	Sub-ID #1=Device Control Message
00000010	02	Sub-ID #2=Master Balance

00000000	00	Balance LSB
0ttttttt	tt	Balance MSB t=0...127
11110111	F7	End of Exclusive

3.1.2 ユニバーサル ノン リアルタイム メッセージ

3.1.2.1 General MIDI Mode On(GMモードオン)

11110000	F0	Exclusive status
01111110	7E	Universal Non-Real Time
01111111	7F	ID of target device
00001001	09	Sub-ID #1=General MIDI Message
00000001	01	Sub-ID #2=General MIDI On
11110111	F7	End of Exclusive

3.1.2.2 Identity Reply(アイデンティティリプライ)

11110000	F0	Exclusive status
01111110	7E	Universal Non-Real Time
0000nnnn	nn	Device Number, n=0...15
00000110	06	Sub-ID #1=General Information
00000010	02	Sub-ID #2=Device Identity Reply
01000011	43	YAMAHA ID
00000000	00	Device Family Code LSB CBX-K1XG ID #1
01000001	41	Device Family Code MSB CBX-K1XG ID #2
01101011	6B	Device Number Code LSB CBX-K1XG ID #3
00000001	01	Device Number Code MSB CBX-K1XG ID #4
00000000	00	
00000000	00	
00000000	00	
00000000	00	
00000001	01	XG ID
11110111	F7	End of Exclusive

CBX-K1XGは、Identity Request(アイデンティティリクエスト) 41ページ(3.1.2.2)メッセージを受信すると、このメッセージをMIDI OUTより送信する。

3.1.3 XGネイティブ パラメーターチェンジ

11110000	F0	Exclusive status
01000011	43	YAMAHA ID
0001nnnn	1n	Device Number
01001100	4C	XG Model ID
0aaaaaaa	aa	Address High
0aaaaaaa	aa	Address Mid
0aaaaaaa	aa	Address Low
0ddddd	dd	Data
11110111	F7	End of Exclusive

データサイズが2または4のパラメーターはそのサイズ分データを送信する。

3.1.3.1 XG System On(XGシステムオン)

11110000	F0	Exclusive status
01000011	43	YAMAHA ID
0001nnnn	1n	Device Number
01001100	4C	XG Model ID
00000000	00	Address High
00000000	00	Address Mid
01111110	7E	Address Low
00000000	00	Data
11110111	F7	End of Exclusive

演奏モードを「XG」に変更するメッセージ。

このメッセージの実行には、約50msかかるため、次のメッセージとの間隔を注意すること。

3.1.3.2 XG System Data parameter change

(XGシステムデータパラメーターチェンジ)

ダンプリクエストによりデータを送信する。

付表<1-1>(43ページ), <1-2>(43ページ)参照。

MIDIデータフォーマット

3.1.3.3 System Information (システムインフォメーション)
ダンプリクエストによりデータを送信する。
付表<1-1>(43ページ), <1-3>(43ページ)参照。

3.1.3.4 Multi Effect1 Data parameter change
(マルチエフェクト1データパラメーターチェンジ)
ダンプリクエストによりデータを送信する。
付表<1-1>(43ページ), <1-4>(43ページ)参照。

3.1.3.5 Multi Part Data parameter change
(マルチパートデータパラメーターチェンジ)
ダンプリクエストによりデータを送信する。
付表<1-1>(43ページ), <1-5>(45ページ)参照。

3.1.3.6 Drums Setup Data parameter change
(ドラムセットアップデータパラメーターチェンジ)
ダンプリクエストによりデータを送信する。
付表<1-1>(43ページ), <1-6>(46ページ)参照。

3.1.4 その他のパラメーターチェンジ

3.1.4.1 Master Tuning(マスターチューニング)

11110000	F0	Exclusive status
01000011	43	YAMAHA ID
0001nnnn	1n	Device Number
00100111	27	Model ID
00110000	30	Sub ID2
00000000	00	
00000000	00	
0nnnnnnnn	nn	Master Tune MSB
01111111	11	Master Tune LSB
0ccccccc	cc	don't care
11110111	F7	End of Exclusive

全チャンネルの音程を一度に変えられるメッセージ。

3.2 バルクダンプ

CBX-K1XGは、以下のバルクデータを送信する。

[XGネイティブ]

- 1) XG System Data
- 2) Multi Effect1 Data
- 3) Multi Part Data
- 4) Drums Setup Data

3.2.1 XGネイティブ バルクダンプ

11110000	F0	Exclusive status
01000011	43	YAMAHA ID
0000nnnn	0n	device Number
01001100	4C	XG Model ID
0bbbbbbb	bb	ByteCount
0bbbbbbb	bb	ByteCount
0aaaaaaa	aa	Address High
0aaaaaaa	aa	Address Mid
0aaaaaaa	aa	Address Low
0ddddddd	dd	Data
0ccccccc	cc	Check-sum
11110111	F7	End of Exclusive

Address および Byte Count は、付表を参照すること。

Check sum は、Start Address, Byte Count, Check-sum 自身を加算した値の下位7bit がゼロになる値である。

1度に256byte以上送信しないこととする。よって256byte以上の送信をする場合、適当に256byte以下のバケットに区切り、それぞれ適当な時間間隔(120msec以上)を取って送ること。

3.2.1.1 XG System Data bulk dump
(XGシステムデータバルクダンプ)
付表<1-1>(43ページ), <1-2>(43ページ)参照。

3.2.1.2 Multi Effect1 Data bulk dump
(マルチエフェクト1データバルクダンプ)
付表<1-1>(43ページ), <1-4>(43ページ)参照。

3.2.1.3 Multi Part Data bulk dump
(マルチパートデータバルクダンプ)
付表<1-1>(43ページ), <1-5>(45ページ)参照。

3.2.1.4 Drums Setup Data bulk dump
(ドラムセットアップデータバルクダンプ)
付表<1-1>(43ページ), <1-6>(46ページ)参照。

4 システムコモンメッセージ

4.1 ソングセレクト

11110011	F3	ステータス	
0vvvvvvv	vv	ソングナンバー	v=0...127

4.2 ソングポジションポインタ

11110010	F2	ステータス	
01111111	11	ソングポジションポインターLSB	l=0...127
0nnnnnnnn	nn	ソングポジションポインターMSB	m=0...127

5. システムリアルタイムメッセージ

5.1 タイミングクロック

11111000	F8	Status
----------	----	--------

テンポ設定がされている場合のみ送信される。

5.2 スタート

11111010	FA	Status
----------	----	--------

5.3 コンティニュー

11111011	FB	Status
----------	----	--------

5.4 ストップ

11111100	FC	Status
----------	----	--------

5.5 アクティブセンシング

11111110	FE	Status
----------	----	--------

6. 任意のデータの送信

6.1 任意の1byteデータ

MIDI規格に関係なく任意の1バイトデータ(0~255)を送信できる。

受信データ

MIDIメッセージをCBX-K1XGの内蔵音源に送ることで、ボイスの選択やパン、ピッチベンドなどさまざまな設定をコントロールすることができます。

MIDIメッセージを内蔵音源に送るには、CBX-K1XGのコントロール機能を使う方法と、MIDI IN端子およびTO HOST端子に接続した外部MIDI機器やコンピュータ(のシーケンスソフト)から送る方法とがあります。コントロール機能を使う方法については22ページをご覧ください。外部MIDI機器やコンピュータから送信する方法については、外部MIDI機器およびお使いのシーケンスソフト用の取扱説明書をお読みください。

ここでは、CBX-K1XGが受信するMIDIメッセージの種類と働きについて詳しく説明します。

1. チャンネルボイスメッセージ

1.1 ノートオフ

1000nnnn	8n	ステータス	n=チャンネル番号
0kkkkkkk	kk*	ノートナンバー	k=0(C-2)...127(G8):C3=60
0vvvvvvv	vv	ベロシティ	v=0...127

* kkは0kkkkkkkの16進数表現。以下も同様

現在発音中のノートの鍵盤を離れたというメッセージ。

ベロシティは受信しない。

マルチパートパラメーター(45ページ)のRcv NOTE MESSAGE = OFFの時、そのパートでは受信しない。

リズム・パートでは、ドラムセットアップパラメーター(46ページ)のRcv NOTE OFF = OFFの時ノートオフを受信しない。

1.2 ノートオン/ノートオフ

1001nnnn	9n	ステータス	n=チャンネル番号
0kkkkkkk	kk	ノートナンバー	k=0(C-2)...127(G8):C3=60
0vvvvvvv	vv	ベロシティ	v=0: ノートオフ, v=1...127: ノートオン

鍵盤の演奏情報を伝えるメッセージ。

ノートオン: 鍵盤を押さえたというメッセージ

ノートオフ: 鍵盤を離れたというメッセージ

各メッセージには、どの鍵盤を演奏したかを示す「ノートナンバー」と、どれくらいの強さで演奏したかを示す「ベロシティ」という2種類のデータが含まれる。ただし、ベロシティはノートオンのみ受信する。

マルチパートパラメーター(45ページ)のRcv NOTE MESSAGE = OFFの時、そのパートでは受信しない。

リズム・パートでは、ドラムセットアップパラメーター(46ページ)のRcv NOTE OFF = OFFの時キーオフを受信しない。また、同様にRcv NOTE ON = OFFの時キーオンを受信しない。

1.3 ポリフォニックアフタータッチ

1010nnnn	An	ステータス	n=チャンネル番号
0kkkkkkk	kk	ノートナンバー	k=0(C-2)...127(G8):C3=60
0vvvvvvv	vv	設定値	v=0...127

各鍵盤ごとに、鍵盤を弾いた後、更に押し込む強さを伝えるメッセージ。

初期設定はオフ。

マルチパートパラメーター(45ページ)のRcv POLY AFTER TOUCH (PAT) = OFFの時、そのパートのポリフォニック アフター タッチは受信しない。

ノート番号36~97の範囲のみ効果がかかる。

1.4 コントロールチェンジ

1011nnnn	Bn	ステータス	n=チャンネル番号
0ccccccc	cc	コントローラー番号	c=各メッセージにより異なる
0vvvvvvv	vv	設定値	v=0...127

ボリュームやパンなどをコントロールするメッセージ。機能によってコントローラー番号が異なる。

マルチパートパラメーター(45ページ)のRcv CONTROL CHANGE = OFFの時、そのパートのいずれのコントロールチェンジも受信しない。

また、マルチパートパラメーター(45ページ)の各コントロールチェンジのレシーブの設定をOFFに設定している時、そのパートのコントロールチェンジは受信しない。

1.4.1 Bank Select(バンクセレクト)

Cntrl#	parameter	Data Range
0	Bank Select MSB	0:Normal, 64:SFX, 126...127:Drum
32	Bank Select LSB	0...127

ボイスのバンクを選択するMIDIメッセージ。

MSBとLSBの2つのコントロールチェンジの組み合わせでボイスバンクが選択される。演奏モードによってMSBとLSBの働きが異なる。

演奏モードが「XG」の時は、MSBの値でノーマルボイスとドラムボイスといったボイスの大きな区分けを、LSBの値でバンク指定をする。

演奏モードが「TG300B」の時は、LSBの値を固定して、MSBの値だけでボイスのバンク指定をする。

演奏モードが「C/M」および「DOC」の時は、このメッセージを無視する。

参照: ノーマルボイスリスト、ドラムボイスリスト(48ページ)

バンクセレクトMSB、LSBを受信した後、プログラムチェンジを受信してはじめてボイスバンクが切り替わる。

1.4.2 Modulation(モジュレーションホイール)

Cntrl#	parameter	Data Range
1	Modulation	0...127

ビブラートをかける深さをコントロールする。

0でビブラートなし、127でビブラート最大。

1.4.3 Portamento Time(ポルタメントタイム)

Cntrl#	parameter	Data Range
5	Portamento Time	0...127

ポルタメントのかかり方(ピッチ変化速度)をコントロールする。

1.4.9 PortamentoをONにしないと効果はかからない。

0でポルタメント最短時間、127でポルタメント最長時間。

1.4.4 Data Entry(データエントリー)

Cntrl#	parameter	Data Range
6	Data Entry MSB	0...127
38	Data Entry LSB	0...127

RPN MSB、RPN LSBや、NRPN MSB、NRPN LSBで指定したパラメーターの値を設定する。MSBとLSBの2つのコントロールチェンジの組み合わせでパラメーターの値が設定される。

1.4.5 Main Volume(メインボリューム)

Cntrl#	parameter	Data Range
7	Main Volume	0...127

パートごとのボリュームをコントロールする。

0で音が出ない、127で音量最大。

1.4.6 Pan(パンポット)

Cntrl#	parameter	Data Range
10	Pan	0...127

パートごとのパン(ステレオ再生時の音の定位)をコントロールする。

0で左、127で右となる。

1.4.7 Expression(エクスプレッション)

Cntrl#	parameter	Data Range
11	Expression	0...127

パートごとのエクスプレッションをコントロールする。

0で音が出ない、127で音量最大。

MIDIデータフォーマット

1.4.8 Hold1(ホールド1)

Cntrl#	parameter	Data Range
64	Hold1	0...127

サステインペダルのオン/オフをコントロールする。
ペダルを踏んだ時に発音していた音を持続する。
0～63の時サステインペダルがオフ(離れた状態)、64～127の時オン(踏んだ状態)になる。

1.4.9 Portamento(ボルタメント)

Cntrl#	parameter	Data Range
65	Portamento	0...127

ボルタメントペダルのオン/オフをコントロールする。
ペダルを踏むと、ボルタメント効果がかかる。
0～63の時ボルタメントがオフ(離れた状態)、64～127の時オン(踏んだ状態)になる。1.4.3 Portamento Timeでかかり方を調節する。

1.4.10 Sostenuto(ソステヌートペダル)

Cntrl#	parameter	Data Range
66	Sostenuto	0...127

ソステヌートペダルのオン/オフをコントロールする。
ペダルを踏んだ時に押さえていた鍵盤の音の発音を持続する。
0～63の時ソステヌートペダルがオフ(離れた状態)、64～127の時オン(踏んだ状態)になる。

1.4.11 Soft Pedal(ソフトペダル)

Cntrl#	parameter	Data Range
67	Soft Pedal	0...127

ソフトペダルのオン/オフをコントロールする。
ペダルを踏んでいる間は、音が柔らかくなる。
データが0～63の時ソフトペダルがオフ(離れた状態)、64～127の時オン(踏んだ状態)になる。

1.4.12 Harmonic Content(ハーモニックコンテンツ)

Cntrl#	parameter	Data Range
71	Harmonic Content	0...127 (0:-64, 64:+0, 127:+63)

音色で設定されているレゾナンスを調節する。
0～127の値を-64～+63に置き換えて、オフセット値として元の音色データに
加算されレゾナンスが変更される。
値が大きくなるほどクセのある音になる。
音色により、効果のある範囲が設定できる範囲より狭い場合がある。

1.4.13 Release Time(リリースタイム)

Cntrl#	parameter	Data Range
72	Release Time	0...127 (0:-64, 64:+0, 127:+63)

音色で設定されているエンベロープ・リリース・タイムを調節する。
0～127の値を-64～+63に置き換えて、オフセット値として元の音色データに
加算され、リリースタイムが変更される。

1.4.14 Attack Time(アタックタイム)

Cntrl#	parameter	Data Range
73	Attack Time	0...127 (0:-64, 64:+0, 127:+63)

音色で設定されているエンベロープ・アタック・タイムを調節する。
0～127の値を-64～+63に置き換えて、オフセット値として元の音色データに
加算され、アタックタイムが変更される。

1.4.15 Brightness(ブライトネス)

Cntrl#	parameter	Data Range
74	Brightness	0...127 (0:-64, 64:+0, 127:+63)

音色で設定されているフィルターのカットオフ周波数を調節する。
0～127の値を-64～+63に置き換えて、オフセット値として元の音色データに
加算され、カットオフ周波数が変更される。
値が小さくなるほど柔らかな音になる。
音色により、効果のある範囲が設定できる範囲より狭い場合がある。

1.4.16 Portamento Control(ボルタメントコントロール)

Cntrl#	parameter	Data Range
84	Portamento Control	0...127

ボルタメントのソースキーナンバー(ボルタメントを開始するキーナンバー)
を指定する。0～127のデータでノートナンバーを設定する。
たとえばC3からC4に向かってボルタメントをかけたい場合は、以下のように
設定する。

90 3C 7F C3をノートオン
B0 54 3C ソースキーナンバーをC3に指定
90 48 7F C4をノートオン(ノートオンと同時にC3は消え、C4へ
ボルタメントがかかる)

ボルタメントコントロールを受信すると発音中の音程は、次に受信する同じ
チャンネルのノートオンのキーに、ボルタメントタイム 0 の速度で変化する。
マルチパートパラメーター(45 ページ)のRcv PORTAMENTO = OFF であって
も受信する。

1.4.17 Effect1 Depth(リバースンドレベル)

Cntrl#	parameter	Data Range
91	Effect1 Depth	0...127

リバースエフェクトに対するセンドレベルを設定する。

1.4.18 Effect3 Depth(コーラスセンドレベル)

Cntrl#	parameter	Data Range
93	Effect3 Depth	0...127

コーラスエフェクトに対するセンドレベルを設定する。

1.4.19 Effect4 Depth(バリエーションエフェクトセンドレベル)

Cntrl#	parameter	Data Range
94	Effect4 Depth	0...127

エフェクトパラメーター(44 ページ)の VARIATION CONNECTION = 1
(SYSTEM)の時、バリエーションエフェクトに対するセンドレベルを設定す
る。 VARIATION CONNECTION = 0 (INSERTION)の時は無効なし。

1.4.20 Data Increment / Decrement (RPN用) (データインクリメント / デクリメント)

Cntrl#	parameter	Data Range
96	RPN Increment	0...127
97	RPN Decrement	0...127

データバイトは無視される。
RPNでピッチベンドセンシティビティ、ファインチューン、コースチューン
を指定した後、それぞれのパラメーターの値を 1 ずつ増減する。
インクリメント / デクリメントさせて最大値 / 最小値に達したら、それ以上
の値の増減はしない。(ファインチューンをインクリメントしたらコース
チューンが繰り返るような動作もしない)

1.4.21 NRPN(ノンレジスタード パラメーター ナンバー)

Cntrl#	parameter	Data Range
98	NRPN LSB	0...127
99	NRPN MSB	0...127

ビブラートやフィルター、EG、ドラムセットアップなど、音色の設定をオフ
セット値で変更するためのMIDIメッセージ。
NRPN MSB、NRPN LSBで変更したいパラメーターを指定した後、データエ
ントリーでパラメーターの値を設定する。

* 一旦NRPNが設定されると、その後同じチャンネルで受信するデータエ
ントリーは、設定したNRPNの値として処理される。このメッセージを使っ
てコントロールした後は、パラメーターナンバーを Null (7FH, 7FH) に
設定して誤操作を防止することが必要。

次の NRPN を受信することができる。

NRPN	Data entry	
MSB LSB	MSB	パラメーター名と値の範囲
01H 08H	mmH	ビブラートレイト
	mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63)	
01H 09H	mmH	ビブラートデプス
	mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63)	

01H	0AH	mmH	ビブラートディレイ mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63)
01H	20H	mmH	フィルターカットオフフリケンシー mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63)
01H	21H	mmH	フィルターレゾナンス mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63)
01H	63H	mmH	EG アタックタイム mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63)
01H	64H	mmH	EG ディケイタイム mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63)
01H	66H	mmH	EG リリースタイム mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63)
14H	rrH	mmH	ドラムフィルターカットオフフリケンシー mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63) rr : drum instrument note number
15H	rrH	mmH	ドラムフィルターレゾナンス mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63) rr : drum instrument note number
16H	rrH	mmH	ドラム EG アタックレイト mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63) rr : drum instrument note number
17H	rrH	mmH	ドラム EG ディケイレイト mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63) rr : drum instrument note number Decay1,2 共に効果がかかる。
18H	rrH	mmH	ドラムインストゥルメントピッチコース mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63) rr : drum instrument note number
19H	rrH	mmH	ドラムインストゥルメントピッチファイン mm : 00H ... 40H ... 7FH (-64 ... 0 ... +63) rr : drum instrument note number
1AH	rrH	mmH	ドラムインストゥルメントレベル mm : 00H ... 7FH (0 ... 最大) rr : drum instrument note number
1CH	rrH	mmH	ドラムインストゥルメントパンポット mm : 00H, 01H ... 40H ... 7FH (ランダム, 左 ... 中央 ... 右) rr : drum instrument note number
1DH	rrH	mmH	ドラムインストゥルメントリバーブセンドレベル mm : 00H ... 7FH (0 ... 最大) rr : drum instrument note number
1EH	rrH	mmH	ドラムインストゥルメントコーラスセンドレベル mm : 00H ... 7FH (0 ... 最大) rr : drum instrument note number
1FH	rrH	mmH	ドラムインストゥルメントバリエーションセンドレベル mm : 00H ... 7FH (0 ... 最大) rr : drum instrument note number

MSB 14H...1FH(ドラム用)はマルチパートパラメーター(45ページ)のPART MODE = DRUMS1, DRUMS2が選択されている場合のみ有効。(PART MODE = DRUMの場合はエディットできない)

1.4.22 RPN(レジスタードパラメーターナンバー)

Cntrl#	parameter	Data Range
100	RPN LSB	0...127 (Default : 7FH)
101	RPN MSB	0...127 (Default : 7FH)

ピッチベンドセンシティビティやチューニングなど、パートの設定をオフセット値で変更するためのMIDIメッセージ。

* 一旦 RPN が設定されると、その後同じチャンネルで受信するデータエントリーは、設定したRPNの値として処理される。このメッセージを使ってコントロールした後は、パラメーターナンバーをNull (7FH, 7FH) に設定して誤操作を防止することが必要。

次の RPN を受信することができる。

RPN	Data entry	
MSB LSB	MSB LSB	パラメーター名と値の範囲
00H 00H	mmH --	ピッチベンドセンシティビティ mm:00H...18H (0...24半音) 半音単位で2オクターブまで設定可能 Default:02H LSB の値は無視する。
00H 01H	mmH 11H	ファインチューニング mm:00H...40H...7FH(-64...0...+63)
00H 02H	mmH --	コースチューニング mm:28H ... 40H ... 58H(-24 ... +24半音) LSB の値は無視する。
7FH 7FH	-- --	RPN Null RPN および NRPN番号をキャンセルする。

1.5 プログラムチェンジ

1100nnnn	Cn	ステータス	n=チャンネル番号
0ppppppp	pp	プログラムナンバー	p=0...127

ボイスを選択するためのメッセージ。
バンクセレクトと組み合わせると、基本ボイスバンクだけでなく拡張ボイスバンクのボイスを選択できるようになる。
マルチパートパラメーター(45ページ)の Rcv PROGRAM CHANGE = OFF の時、そのパートのプログラムチェンジは受信しない。
演奏モードが「C/M」の時は、Drum Voice Part のプログラムチェンジはすべて無視する。

1.6 チャンネルアフタータッチ

1101nnnn	Dn	ステータス	n=チャンネル番号
0vvvvvvv	vv	設定値	v=0...127

鍵盤を弾いた後、更に押し込む強さを伝えて、音に変化を付けるメッセージ。
初期設定はオフ。
マルチパートパラメーター(45ページ)の Rcv CH AFTER TOUCH (CAT) = OFF の時、そのパートのチャンネルアフタータッチは受信しない。

1.7 ピッチベンドチェンジ

1110nnnn	En	ステータス	n=チャンネル番号
01111111	11	LSB設定値	
0nnnnnnnnnn	nn	MSB設定値	

ピッチベンドホイールの演奏を伝えて、ピッチを変化させるメッセージ。
マルチパートパラメーター(45ページ)の Rcv PITCH BEND = OFF の時、そのパートのピッチベンドは受信しない。

2. チャンネルモードメッセージ

以下のチャンネルモードメッセージを受信する。

2nd byte	3rd byte	メッセージ
120	0	All Sound Off
121	0	Reset All Controllers
123	0	All Note Off
124	0	Omni Off
125	0	Omni On
126	0 ~ 16	Mono
127	0	Poly

2.1 All Sound Off (オールサウンドオフ)

1011nnnn	Bn	ステータス	n=チャンネル番号
01111000	78		
00000000	00		

該当チャンネル(各パート)の発音中の音をすべて消音する。
ただし、ノートオンやホールドオンなどのチャネルメッセージの状態は保持している。

MIDIデータフォーマット

2.2 Reset All Controllers (リセットオールコントローラー)

1011nnnn	Bn	ステータス	n=チャンネル番号
01111001	79		
00000000	00		

次の各コントローラーの設定を初期値に戻す。

コントローラー	設定値
ピッチベンドチェンジ	±0(中央)
チャンネルプレッシャー	0(オフ)
ポリフォニックアフタータッチ	0(オフ)
モジュレーション	0(オフ)
エクスプレッション	127(最大)
ホールド1	0(オフ)
ポルタメント	0(オフ)
ソステヌート	0(オフ)
ソフトペダル	0(オフ)
ポルタメントコントロール	受信したポルタメントソース ノートナンバーをキャンセル
RPN	番号未設定状態、それまで設定されていたデータに影響はない
NRPN	番号未設定状態、それまで設定されていたデータに影響はない

2.3 All Note Off (オールノートオフ)

1011nnnn	Bn	ステータス	n=チャンネル番号
01111011	7B		
00000000	00		

該当チャンネルのオンしているノートをすべてオフする。
ただし、ホールド1もしくはソステヌートがオンの場合は、それらがオフになるまで発音は終了しない。

2.4 Omni Off (オムニオフ)

1011nnnn	Bn	ステータス	n=チャンネル番号
01111100	7C		
00000000	00		

オール・ノート・オフを受信した時と同じ処理を行う。

2.5 Omni On (オムニオン)

1011nnnn	Bn	ステータス	n=チャンネル番号
01111101	7D		
00000000	00		

オール・ノート・オフを受信した時と同じ処理を行う。

2.6 Mono (モノ)

1011nnnn	Bn	ステータス	n=チャンネル番号
01111110	7E		
00000000	00		

オール・サウンド・オフを受信した時と同じ処理を行い、3rd byte(モノ数)が0~16の範囲内であれば該当チャンネルをモノモード(Mode4:m=1)にする。

2.7 Poly (ポリ)

1011nnnn	Bn	ステータス	n=チャンネル番号
01111111	7F		
00000000	00		

オール・サウンド・オフを受信した時と同じ処理を行い、該当チャンネルをポリモード(Mode3)にする。

3. システム エクスクルーシブ メッセージ

直接的な演奏情報ではなく、MIDI機器のシステムに関する設定を行うMIDIメッセージ。このMIDIメッセージを使うと、外部MIDI機器からCBX-K1XGの内蔵音源のほとんどすべての設定をエディットすることも可能。

3.1 パラメーター チェンジ

CBX-K1XGは、以下のパラメーターチェンジを受信する。

[ユニバーサル リアルタイム メッセージ]

1) Master Volume

[ユニバーサル ノン・リアルタイム メッセージ]

1) General MIDI Mode On

2) Identity Request (INQUIRY MESSAGE)

[XGネイティブパラメーターチェンジ]

1) XG System on

2) XG System Data parameter change

3) Multi Effect1 Data parameter change

4) Multi Part Data parameter change

5) Drums Setup Data parameter change

[その他]

1) Master Tuning

2) TG300 System Data parameter change

3) TG300 Multi Effect Data parameter change

4) TG300 Mutli Part Data parameter change

5) Disk Orchestra On

3.1.1 ユニバーサル リアルタイム メッセージ

3.1.1.1 Master Volume(マスターボリューム)

11110000	F0	Exclusive status
01111111	7F	Universal Real Time
01111111	7F	ID of target device
00000100	04	Sub-ID #1=Device Control Message
00000001	01	Sub-ID #2=Master Volume
0sssssss	ss	Volume LSB
0ttttttt	tt	Volume MSB
11110111	F7	End of Exclusive

または、

11110000	F0	Exclusive status
01111111	7F	Universal Real Time
0xxxxnnn	xn	Device Number, xxx=don't care
00000100	04	Sub-ID #1=Device Control Message
00000001	01	Sub-ID #2=Master Volume
0sssssss	ss	Volume LSB
0ttttttt	tt	Volume MSB
11110111	F7	End of Exclusive

受信すると、Volume MSBがシステムパラメーター(43ページ)のMASTER VOLUMEに反映される。

3.1.2 ユニバーサル ノン リアルタイム メッセージ

3.1.2.1 General MIDI Mode On(GMモードオン)

11110000	F0	Exclusive status
01111110	7E	Universal Non-Real Time
01111111	7F	ID of target device
00001001	09	Sub-ID #1=General MIDI Message
00000001	01	Sub-ID #2=General MIDI On
11110111	F7	End of Exclusive

または、

11110000	F0	Exclusive status
01111110	7E	Universal Non-Real Time
0xxxxnnn	xn	Device Number, xxx=don't care
00001001	09	Sub-ID #1=General MIDI Message
00000001	01	Sub-ID #2=General MIDI On
11110111	F7	End of Exclusive

ONを受信すると演奏モードがXGモードに変更され、GMに定義されたすべてのMIDIメッセージを受信可能な状態になる。そのため、NRPNとバンクセレクトについては受信しなくなる。

C/Mモードのときは、このメッセージは無視される。

このメッセージの実行には、約50msかかるため、次のメッセージとの間隔を注意すること。

3.1.2.2 Identity Request(アイデンティティリクエスト)

```

11110000 F0 Exclusive status
01111110 7E Universal Non-Real Time
0000nnnn nn Device Number, n=0...15
00000110 06 Sub-ID #1=General Information
00000001 01 Sub-ID #2=Identity Request
11110111 F7 End of Exclusive

```

このメッセージを受信すると、CBX-K1XGはIdentity Reply Message(アイデンティティリプライメッセージ) 35ページ: 3.1.2.2)を送信する。

3.1.3 XGネイティブパラメーターチェンジ

CBX-K1XGの内蔵音源に対して以下のパラメーターチェンジメッセージを送ることで、音源(ボイス)の細かな設定(エフェクトタイプやエフェクトパラメーター、トランスポーズ、チューニングなど)を変更することができる。

MIDI OUT端子およびTO HOST端子に接続したXG音源に対しても同様の操作ができる。

```

11110000 F0 Exclusive status
01000011 43 YAMAHA ID
0001nnnn 1n Device Number
01001100 4C XG Model ID
0aaaaaaa aa Address High
0aaaaaaa aa Address Mid
0aaaaaaa aa Address Low
0ddddd dd Data
|
11110111 F7 End of Exclusive

```

データサイズが2または4のパラメーターはそのサイズ分データを送信する。メッセージを続けて送る場合は、次のメッセージとの間を少し(タイムベース480の場合、約5クロック)開けること。

パラメーターチェンジの例

1. パート2のエレメントリザーブを"10"に設定する場合

まず、<付表1-5>(45ページ)のELEMENT RESERVEの項を見て、Address (High, Mid, Low)とデータの値を調べる。

Address Highは08、Midはパートナンバーなのでこの場合は02、Lowは00。データの値はエレメント数の10なので、16進数では0A。

このデータを3.1.3 XG ネイティブパラメーターチェンジの式にあてはめて、CBX-K1XGに送信する。

```

11110000 F0 Exclusive status
01000011 43 YAMAHA ID
0001nnnn 1n* device Number
01001100 4C XG Model ID
00001000 08 Address High
00000010 02 Address Mid
00000000 00 Address Low
00001010 0A Data(ELEMENT RESERVE)
11110111 F7 End of Exclusive

```

このデータを受けると、CBX-K1XGのパート2のエレメント数は10まで確保される。

* 外部MIDI機器のデバイスナンバーと合わせること。

2. バリエーションエフェクトタイプを" ECHO "に変更する場合

まず、「エフェクトタイプリスト」(57ページ)を見て、「 ECHO 」エフェクトについてタイプとMSB, LSBを調べる。

VARIATIONタイプのエフェクトで、MSB=07, LSB=00

次に<付表1-4>(44ページ)のVARIATION TYPEの項を見て、Address (High, Mid, Low)の値を調べる。

High Mid Low = 02 01 40

以上のデータを3.1.3 XG ネイティブパラメーターチェンジの式にあてはめて、CBX-K1XGに送信する。

```

11110000 F0 Exclusive status
01000011 43 YAMAHA ID
0001nnnn 1n device Number
01001100 4C XG Model ID
00000010 02 Address High
00000001 01 Address Mid
01000000 40 Address Low
00000111 07 Data(VARIATION TYPE MSB)
00000000 00 Data(VARIATION TYPE LSB)
11110111 F7 End of Exclusive

```

このデータを受けると、CBX-K1XGで現在選択されているボイスのエフェクトタイプは" ECHO "に変更される。

3. 選択した" ECHO "エフェクトのDry/Wetを半分ずつ(Dry=Wet)に変更する場合

まず、「エフェクトパラメーターリスト」(58ページ)を見て、「 ECHO 」エフェクトのDry/Wet パラメーターについて調べる。

No.10のパラメーターで、Dry=WetのValueは64 (16進で40)

次に<付表1-4>(44ページ)のVARIATION PARAMETER 10の項を見て、Address (High, Mid, Low)の値を調べる。

High Mid Low = 02 01 54

以上のデータを3.1.3 XG ネイティブパラメーターチェンジの式にあてはめて、CBX-K1XGに送信する。

```

11110000 F0 Exclusive status
01000011 43 YAMAHA ID
0001nnnn 1n device Number
01001100 4C XG Model ID
00000010 02 Address High
00000001 01 Address Mid
01010100 54 Address Low
01000000 40 Data (MSB) 設定値
00000000 00 Data (LSB) 00のまま
11110111 F7 End of Exclusive

```

このデータを受けると、CBX-K1XGで現在選択されているECHOエフェクトのDry/Wetの値が半分ずつ(Dry=Wet)に変更される。

MIDIメッセージの処理には若干時間がかかります。再生する音源がCBX-K1XGに限定されている場合は、全チャンネル(パート)の曲頭に空白小節を作り、そこにパラメーターチェンジのセットアップデータを入力することをおすすめします。

3.1.3.1 XG System On(XGシステムオン)

```

11110000 F0 Exclusive status
01000011 43 YAMAHA ID
0001nnnn 1n Device Number
01001100 4C XG Model ID
00000000 00 Address High
00000000 00 Address Mid
01111110 7E Address Low
00000000 00 Data
11110111 F7 End of Exclusive

```

CBX-K1XGを「XG」に準拠した音源として機能させるためのメッセージ。このメッセージを受信すると、演奏モードを「XG」に変更し、すべてのパラメーターは初期化される。さらにNRPN、バンクセレクトなど、XGに定義されたすべてのMIDIメッセージが受信可能な状態になる。このメッセージの実行には、約50msかかるため、次のメッセージとの間隔を注意すること。

3.1.3.2 XG System Data parameter change

(XGシステムデータパラメーターチェンジ)

付表<1-1>(43ページ), <1-2>(43ページ)参照。

MIDIデータフォーマット

3.1.3.3 Multi Effect1 Data parameter change

(マルチエフェクト1データパラメーターチェンジ)
付表<1-1>(43ページ), <1-4>(43ページ)参照。

3.1.3.4 Multi Part Data parameter change

(マルチパートデータパラメーターチェンジ)
付表<1-1>(43ページ), <1-5>(45ページ)参照。

3.1.3.5 Drums Setup Data parameter change

(ドラムセットアップデータパラメーターチェンジ)
付表<1-1>(43ページ), <1-6>(46ページ)参照。

XGモードの場合、Drum Setup Reset メッセージ(43ページ)を受信すると、Drum Setup parameter の値は初期化される。
いずれの演奏モードでも、ドラムセットを切り替えると、Drum Setup parameter の値は初期化される。

3.1.4 その他のパラメーターチェンジ

3.1.4.1 Master Tuning(マスターチューニング)

11110000	F0	Exclusive status
01000011	43	YAMAHA ID
0001nnnn	1n	Device Number
00100111	27	Model ID
00110000	30	Sub ID2
00000000	00	
00000000	00	
0nnnnnnnn	nn	Master Tune MSB
01111111	11	Master Tune LSB
0ccccccc	cc	don't care
11110111	F7	End of Exclusive

全チャンネルの音程を一度に変えられるメッセージ。

3.1.4.2 Disk Orchestra On(ディスクオーケストラオン)

11110000	F0	Exclusive status
01000011	43	YAMAHA ID
01110011	73	CLAVINOVA
00000001	01	Model ID
00010100	14	DOC voice multi-timbre mode on
11110111	F7	End of Exclusive

CBX-K1XGの演奏モードを「DOC」にする。

3.2 バルクダンプ

CBX-K1XGは、以下のバルクデータを受信する。

[XGネイティブ]

- 1) XG System Data
- 2) Multi Effect1 Data
- 3) Multi Part Data
- 4) Drums Setup Data

3.2.1 XGネイティブ バルクダンプ

11110000	F0	Exclusive status
01000011	43	YAMAHA ID
0000nnnn	0n	device Number
01001100	4C	XG Model ID
0bbbbbbb	bb	ByteCount
0bbbbbbb	bb	ByteCount
0aaaaaaaa	aa	Address High
0aaaaaaaa	aa	Address Mid
0aaaaaaaa	aa	Address Low
0ddddddd	dd	Data
0ccccccc	cc	Check-sum
11110111	F7	End of Exclusive

Address および Byte Count は、付表を参照すること。

Check sum は、Start Address, Byte Count, Data, Check-sum 自身を加算した値の下位7bit がゼロになる値である。

3.2.1.1 XG System Data bulk dump

(XGシステムデータバルクダンプ)
付表<1-1>(43ページ), <1-2>(43ページ)参照。

3.2.1.2 Multi Effect1 Data bulk dump

(マルチエフェクト1データバルクダンプ)
付表<1-1>(43ページ), <1-4>(43ページ)参照。

3.2.1.3 Multi Part Data bulk dump

(マルチパートデータバルクダンプ)
付表<1-1>(43ページ), <1-5>(45ページ)参照。

3.2.1.4 Drums Setup Data bulk dump

(マルチセットアップデータバルクダンプ)
付表<1-1>(43ページ), <1-6>(46ページ)参照。

3.3 パラメーターリクエスト

CBX-K1XGはパラメーターチェンジに対応するパラメーターについて、そのリクエストを受信する。

11110000	F0	Exclusive status
01000011	43	YAMAHA ID
001nnnnn	3n	Device Number
01001100	4C	XG Model ID
0aaaaaaaa	aa	Address High
0aaaaaaaa	aa	Address Mid
0aaaaaaaa	aa	Address Low
11110111	F7	End of Exclusive

3.4 ダンプリクエスト

CBX-K1XGはバルクダンプに対応するデータについて、そのリクエストを受信する。

11110000	F0	Exclusive status
01000011	43	YAMAHA ID
0010nnnn	2n	Device Number
01001100	4C	XG Model ID
0aaaaaaaa	aa	Address High
0aaaaaaaa	aa	Address Mid
0aaaaaaaa	aa	Address Low
11110111	F7	End of Exclusive

4. システムリアルタイムメッセージ

4.1 アクティブセンシング

11111110	FE	Status
----------	----	--------

アクティブセンシング (FE) を1度受信してから約300msec以上たっても次のMIDI信号がこない場合は、オールサウンドオフ、オールノートオフ、リセットオールコントローラーを受信した時と同じ処理をする。

< 付表 1-1 > Parameter Base Address
Model ID = 4C 【 XG 】

Parameter Change				
	Address			Description
	High	Mid	Low	
XG SYSTEM	00	00	00	System
	00	00	7D	Drum setup Reset
	00	00	7E	XG System On
	00	00	7F	All Parameter Reset
INFORMATION	01	00	00	System Information
EFFECT 1	02	01	00	Effect1(Reverb,Chorus,Variation)
MULTI PART	08	00	00	Multi Part 1
	:	:	:	:
	08	0F	00	Multi Part 16
DRUM	30	0D	00	Drum Setup 1
	31	0D	00	Drum Setup 2

Address	Parameter
3n 0D 00	note number 13
3n 0E 00	note number 14
:	:
3n 5B 00	note number 91

n : Drum Setup number (0, 1)

< 付表 1-2 >

MIDI Parameter Change table (SYSTEM)【 XG 】

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	Default value(H)
00 00 00	4	0000 - 07FF	MASTER TUNE	-102.4 - +102.3[cent] 1st bit3 - 0 bit15 - 12 2nd bit3 - 0 bit11 - 8 3rd bit3 - 0 bit7 - 4 4th bit3 - 0 bit3 - 0	00 04 00 00
04	1	00 - 7F	MASTER VOLUME	0 - 127	7F
05	1	00 - 7F	NOT USED		
06	1	28 - 58	TRANPOSE	-24 - +24[semitones]	40
7D	n	n	DRUM SETUP RESET	n=Drum Setup number (0, 1)	
7E	00	00	XG SYSTEM ON	00=XG System ON (receive only)	
7F	00	00	ALL PARAMETER RESET	00=ON (receive only)	
TOTAL SIZE	07				

< 付表 1-3 >

MIDI Parameter Change table (System information)【 XG 】

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	Default value(H)
01 00 00	E	20 - 7F	Model Name	32 - 127 (ASCII CHARACTER)	
:	:	:			
0D	:	20 - 7F			
0E	1	00			00
0F	1	00			00
TOTAL SIZE	10				

ダンプリクエストにより送信する。受信は行わない。

< 付表 1-4 >

MIDI Parameter Change table (EFFECT 1)【 XG 】

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	Default value(H)
02 01 00	2	00 - 7F	REVERB TYPE MSB	エフェクトタイプリスト(57ページ)参照	01 (=HALL1)
		00 - 7F	REVERB TYPE LSB	00 : basic type	00
02	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 1	エフェクトパラメータリスト(58ページ)参照	depends on reverb type
03	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 2	"	"
04	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 3	"	"
05	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 4	"	"
06	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 5	"	"
07	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 6	"	"
08	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 7	"	"
09	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 8	"	"
0A	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 9	"	"
0B	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 10	"	"
0C	1	00 - 7F	REVERB RETURN	- dB...0dB...+6dB (0...64...127)	40
0D	1	01 - 7F	REVERB PAN	L63...C...R63 (1...64...127)	40
TOTAL SIZE	0E				

MIDIデータフォーマット

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	Default value(H)
02 01 10	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 11	エフェクトパラメーターリスト(58ページ)参照	depends on reverb type
11	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 12	"	"
12	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 13	"	"
13	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 14	"	"
14	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 15	"	"
15	1	00 - 7F	REVERB PARAMETER 16	"	"
TOTAL SIZE	6				
02 01 20	2	00 - 7F	CHORUS TYPE MSB	エフェクトタイプリスト(57ページ)参照	41 (=CHORUS1)
		00 - 7F	CHORUS TYPE LSB	00 : basic type	00
22	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 1	エフェクトパラメーターリスト(58ページ)参照	depends on chorus type
23	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 2	"	"
24	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 3	"	"
25	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 4	"	"
26	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 5	"	"
27	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 6	"	"
28	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 7	"	"
29	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 8	"	"
2A	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 9	"	"
2B	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 10	"	"
2C	1	00 - 7F	CHORUS RETURN	- dB...0dB...+6dB (0...64...127)	40
2D	1	01 - 7F	CHORUS PAN	L63...C...R63 (1...64...127)	40
2E	1	00 - 7F	SEND CHORUS TO REVERB	- dB...0dB...+6dB (0...64...127)	00
TOTAL SIZE	0F				
02 01 30	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 11	エフェクトパラメーターリスト(58ページ)参照	depends on chorus type
31	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 12	"	"
32	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 13	"	"
33	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 14	"	"
34	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 15	"	"
35	1	00 - 7F	CHORUS PARAMETER 16	"	"
TOTAL SIZE	6				
02 01 40	2	00 - 7F	VARIATION TYPE MSB	エフェクトタイプリスト(57ページ)参照	05 (=DELAY L,C,R)
		00 - 7F	VARIATION TYPE LSB	00 : basic type	00
42	2	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 1 MSB	エフェクトパラメーターリスト(58ページ)参照	depends on variation type
		00 - 7F	VARIATION PARAMETER 1 LSB	"	"
44	2	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 2 MSB	"	"
		00 - 7F	VARIATION PARAMETER 2 LSB	"	"
46	2	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 3 MSB	"	"
		00 - 7F	VARIATION PARAMETER 3 LSB	"	"
48	2	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 4 MSB	"	"
		00 - 7F	VARIATION PARAMETER 4 LSB	"	"
4A	2	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 5 MSB	"	"
		00 - 7F	VARIATION PARAMETER 5 LSB	"	"
4C	2	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 6 MSB	"	"
		00 - 7F	VARIATION PARAMETER 6 LSB	"	"
4E	2	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 7 MSB	"	"
		00 - 7F	VARIATION PARAMETER 7 LSB	"	"
50	2	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 8 MSB	"	"
		00 - 7F	VARIATION PARAMETER 8 LSB	"	"
52	2	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 9 MSB	"	"
		00 - 7F	VARIATION PARAMETER 9 LSB	"	"
54	2	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 10 MSB	"	"
		00 - 7F	VARIATION PARAMETER 10 LSB	"	"
56	1	00 - 7F	VARIATION RETURN	- dB...0dB...+6dB (0...64...127)	40
57	1	01 - 7F	VARIATION PAN	L63...C...R63 (1...64...127)	40
58	1	00 - 7F	SEND VARIATION TO REVERB	- dB...0dB...+6dB (0...64...127)	00
59	1	00 - 7F	SEND VARIATION TO CHORUS	- dB...0dB...+6dB (0...64...127)	00
5A	1	00 - 01	VARIATION CONNECTION	0:INSERTION, 1:SYSTEM	00
5B	1	00 - 0F, 7F	VARIATION PART	パート1...16 = 0...15, OFF = 127	7F
5C	1	00 - 7F	MW VARIATION CONTROL DEPTH	-64 - +63	40
5D	1	00 - 7F	BEND VARIATION CONTROL DEPTH	-64 - +63	40
5E	1	00 - 7F	CAT VARIATION CONTROL DEPTH	-64 - +63	40
5F	1	00 - 7F	AC1 VARIATION CONTROL DEPTH	-64 - +63	40
60	1	00 - 7F	AC2 VARIATION CONTROL DEPTH	-64 - +63	40
TOTAL SIZE	21				
02 01 70	1	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 11	エフェクトパラメーターリスト(58ページ)参照	depends on variation type
71	1	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 12	"	"
72	1	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 13	"	"
73	1	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 14	"	"
74	1	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 15	"	"
75	1	00 - 7F	VARIATION PARAMETER 16	"	"
TOTAL SIZE	6				

< 付表 1-5 >

MIDI Parameter Change table (MULTI PART)【XG】

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	Default value (H)
08 nn 00	1	00 - 20	ELEMENT RESERVE	0 - 32	part10 = 00, other = 02
nn 01	1	00 - 7F	BANK SELECT MSB	0 - 127	part10 = 7F, other = 00
nn 02	1	00 - 7F	BANK SELECT LSB	0 - 127	00
nn 03	1	00 - 7F	PROGRAM NUMBER	1 - 128	00
nn 04	1	00 - 0F, 7F	Rcv CHANNEL	1 - 16, OFF	part no.
nn 05	1	00 - 01	MONO/POLY MODE	0: MONO, 1: POLY	01
nn 06	1	00 - 02	SAME NOTE NUMBER KEY ON ASSIGN	0: SINGLE 1: MULTI 2: INST (for DRUM)	01
nn 07	1	00 - 03	PART MODE	0: NORMAL 1: DRUM 2 - 3: DRUMS1 - 2	00 (Part10以外) 02 (Part10)
nn 08	1	28 - 58	NOTE SHIFT	-24 - +24 [semitones]	40
nn 09	2	00 - FF	DETUNE	-12.8 - +12.7 [Hz]	08 00
nn 0A				1st bit3-0 bit7-4 2nd bit3-0 bit3-0	(80)
nn 0B	1	00 - 7F	VOLUME	0 - 127	64
nn 0C	1	00 - 7F	VELOCITY SENSE DEPTH	0 - 127	40
nn 0D	1	00 - 7F	VELOCITY SENSE OFFSET	0 - 127	40
nn 0E	1	00 - 7F	PAN	0: random, L63...C...R63 (1...64...127)	40
nn 0F	1	00 - 7F	NOTE LIMIT LOW	C-2 - G8	00
nn 10	1	00 - 7F	NOTE LIMIT HIGH	C-2 - G8	7F
nn 11	1	00 - 7F	DRY LEVEL	0 - 127	7F
nn 12	1	00 - 7F	CHORUS SEND	0 - 127	00
nn 13	1	00 - 7F	REVERB SEND	0 - 127	28
nn 14	1	00 - 7F	VARIATION SEND	0 - 127	00
nn 15	1	00 - 7F	VIBRATO RATE	-64 - +63	40
nn 16	1	00 - 7F	VIBRATO DEPTH	-64 - +63	40 (drum part ignores)
nn 17	1	00 - 7F	VIBRATO DELAY	-64 - +63	40 (drum part ignores)
nn 18	1	00 - 7F	FILTER CUTOFF FREQUENCY	-64 - +63	40
nn 19	1	00 - 7F	FILTER RESONANCE	-64 - +63	40
nn 1A	1	00 - 7F	EG ATTACK TIME	-64 - +63	40
nn 1B	1	00 - 7F	EG DECAY TIME	-64 - +63	40
nn 1C	1	00 - 7F	EG RELEASE TIME	-64 - +63	40
nn 1D	1	28 - 58	MW PITCH CONTROL	-24 - +24 [semitones]	40
nn 1E	1	00 - 7F	MW FILTER CONTROL	-9600 - +9450 [cent]	40
nn 1F	1	00 - 7F	MW AMPLITUDE CONTROL	-64 - +63	40
nn 20	1	00 - 7F	MW LFO PMOD DEPTH	0 - 127	0A
nn 21	1	00 - 7F	MW LFO FMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 22	1	00 - 7F	MW LFO AMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 23	1	28 - 58	BEND PITCH CONTROL	-24 - +24 [semitones]	42
nn 24	1	00 - 7F	BEND FILTER CONTROL	-9600 - +9450 [cent]	40
nn 25	1	00 - 7F	BEND AMPLITUDE CONTROL	-64 - +63	40
nn 26	1	00 - 7F	BEND LFO PMOD DEPTH	+100 - +100 [%]	40
nn 27	1	00 - 7F	BEND LFO FMOD DEPTH	+100 - +100 [%]	40
nn 28	1	00 - 7F	BEND LFO AMOD DEPTH	+100 - +100 [%]	40
TOTAL SIZE		29			
nn 30	1	00 - 01	Rcv PITCH BEND	0: OFF, 1: ON	01
nn 31	1	00 - 01	Rcv CH AFTER TOUCH (CAT)	0: OFF, 1: ON	01
nn 32	1	00 - 01	Rcv PROGRAM CHANGE	0: OFF, 1: ON	01
nn 33	1	00 - 01	Rcv CONTROL CHANGE	0: OFF, 1: ON	01
nn 34	1	00 - 01	Rcv POLY AFTER TOUCH (PAT)	0: OFF, 1: ON	01
nn 35	1	00 - 01	Rcv NOTE MESSAGE	0: OFF, 1: ON	01
nn 36	1	00 - 01	Rcv RPN	0: OFF, 1: ON	01
nn 37	1	00 - 01	Rcv NRPN	0: OFF, 1: ON	XG=01, GM=00
nn 38	1	00 - 01	Rcv MODULATION	0: OFF, 1: ON	01
nn 39	1	00 - 01	Rcv VOLUME	0: OFF, 1: ON	01
nn 3A	1	00 - 01	Rcv PAN	0: OFF, 1: ON	01
nn 3B	1	00 - 01	Rcv EXPRESSION	0: OFF, 1: ON	01
nn 3C	1	00 - 01	Rcv HOLD1	0: OFF, 1: ON	01
nn 3D	1	00 - 01	Rcv PORTAMENTO	0: OFF, 1: ON	01
nn 3E	1	00 - 01	Rcv SOSTENUTO	0: OFF, 1: ON	01
nn 3F	1	00 - 01	Rcv SOFT PEDAL	0: OFF, 1: ON	01
nn 40	1	00 - 01	Rcv BANK SELECT	0: OFF, 1: ON	XG=01, GM=00
nn 41	1	00 - 7F	SCALE TUNING C	-64 - +63 [cent]	40
nn 42	1	00 - 7F	SCALE TUNING C#	-64 - +63 [cent]	40
nn 43	1	00 - 7F	SCALE TUNING D	-64 - +63 [cent]	40
nn 44	1	00 - 7F	SCALE TUNING D#	-64 - +63 [cent]	40
nn 45	1	00 - 7F	SCALE TUNING E	-64 - +63 [cent]	40
nn 46	1	00 - 7F	SCALE TUNING F	-64 - +63 [cent]	40
nn 47	1	00 - 7F	SCALE TUNING F#	-64 - +63 [cent]	40

MIDIデータフォーマット

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	Default value(H)
nn 48	1	00 - 7F	SCALE TUNING G	-64 - +63 [cent]	40
nn 49	1	00 - 7F	SCALE TUNING G#	-64 - +63 [cent]	40
nn 4A	1	00 - 7F	SCALE TUNING A	-64 - +63 [cent]	40
nn 4B	1	00 - 7F	SCALE TUNING A#	-64 - +63 [cent]	40
nn 4C	1	00 - 7F	SCALE TUNING B	-64 - +63 [cent]	40
nn 4D	1	28 - 58	CAT PITCH CONTROL	-24 - +24 [semitones]	40
nn 4E	1	00 - 7F	CAT FILTER CONTROL	-9600 - +9450 [cent]	40
nn 4F	1	00 - 7F	CAT AMPLITUDE CONTROL	-64 - +63	40
nn 50	1	00 - 7F	CAT LFO PMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 51	1	00 - 7F	CAT LFO FMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 52	1	00 - 7F	CAT LFO AMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 53	1	28 - 58	PAT PITCH CONTROL	-24 - +24 [semitones]	40
nn 54	1	00 - 7F	PAT FILTER CONTROL	-9600 - +9450 [cent]	40
nn 55	1	00 - 7F	PAT AMPLITUDE CONTROL	-64 - +63	40
nn 56	1	00 - 7F	PAT LFO PMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 57	1	00 - 7F	PAT LFO FMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 58	1	00 - 7F	PAT LFO AMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 59	1	00 - 5F	AC1 CONTROLLER NUMBER	0 - 95	10
nn 5A	1	28 - 58	AC1 PITCH CONTROL	-24 - +24 [semitones]	40
nn 5B	1	00 - 7F	AC1 FILTER CONTROL	-9600 - +9450 [cent]	40
nn 5C	1	00 - 7F	AC1 AMPLITUDE CONTROL	-64 - +63	40
nn 5D	1	00 - 7F	AC1 LFO PMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 5E	1	00 - 7F	AC1 LFO FMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 5F	1	00 - 7F	AC1 LFO AMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 60	1	00 - 5F	AC2 CONTROLLER NUMBER	0 - 95	11
nn 61	1	28 - 58	AC2 PITCH CONTROL	-24 - +24 [semitones]	40
nn 62	1	00 - 7F	AC2 FILTER CONTROL	-9600 - +9450 [cent]	40
nn 63	1	00 - 7F	AC2 AMPLITUDE CONTROL	-64 - +63	40
nn 64	1	00 - 7F	AC2 LFO PMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 65	1	00 - 7F	AC2 LFO FMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 66	1	00 - 7F	AC2 LFO AMOD DEPTH	0 - 127	00
nn 67	1	00 - 01	PORTAMENTO SWITCH	0:OFF, 1:ON	00
nn 68	1	00 - 7F	PORTAMENTO TIME	0 - 127	00
nn 69	1	00 - 7F	PITCH EG INITIAL LEVEL	-64 - +63	40
nn 6A	1	00 - 7F	PITCH EG ATTACK TIME	-64 - +63	40
nn 6B	1	00 - 7F	PITCH EG RELEASE LEVEL	-64 - +63	40
nn 6C	1	00 - 7F	PITCH EG RELEASE TIME	-64 - +63	40
nn 6D	1	01 - 7F	VELOCITY LIMIT LOW	1 - 127	01
nn 6E	1	01 - 7F	VELOCITY LIMIT HIGH	1 - 127	7F
TOTAL SIZE		3F			

nn = パートナンバー (0 : Part 1, 1 : Part 2, 2 : Part 3, ..., 15 : Part 16)

DRUM PART の場合、以下のパラメーターは効果がかからない。

・ SOFT PEDAL ・ BANK SELECT LSB ・ MONO/POLY ・ SCALE TUNING ・ PORTAMENTO
 ・ POLY AFTER TOUCH ・ PITCH EG INITIAL LEVEL ・ PITCH EG ATTACK TIME ・ PITCH EG RELEASE LEVEL ・ PITCH EG RELEASE TIME

< 付表 1-6 >

MIDI Parameter Change table (DRUM SETUP)【XG】

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter	Description	Default value(H)
3n rr 00	1	00 - 7F	PITCH COARSE	-64 - +63	40
3n rr 01	1	00 - 7F	PITCH FINE	-64 - +63[cent]	40
3n rr 02	1	00 - 7F	LEVEL	0 - 127	depend on the note
3n rr 03	1	00 - 7F	ALTERNATE GROUP	0:OFF, 1 - 127	"
3n rr 04	1	00 - 7F	PAN	0:random, L63...C...R63 (1...64...127)	"
3n rr 05	1	00 - 7F	REVERB SEND	0 - 127	"
3n rr 06	1	00 - 7F	CHORUS SEND	0 - 127	"
3n rr 07	1	00 - 7F	VARIATION SEND	0 - 127	7F
3n rr 08	1	00 - 01	KEY ASSIGN	0:SINGLE, 1:MULTI	00
3n rr 09	1	00 - 01	Rcv NOTE OFF	0:OFF, 1:ON	depend on the note
3n rr 0A	1	00 - 01	Rcv NOTE ON	0:OFF, 1:ON	01
3n rr 0B	1	00 - 7F	FILTER CUTOFF FREQUENCY	-64 - +63	40
3n rr 0C	1	00 - 7F	FILTER RESONANCE	-64 - +63	40
3n rr 0D	1	00 - 7F	EG ATTACK RATE	-64 - +63	40
3n rr 0E	1	00 - 7F	EG DECAY1 RATE	-64 - +63	40
3n rr 0F	1	00 - 7F	EG DECAY2 RATE	-64 - +63	40
TOTAL SIZE		10			

[注意] n : Drum Setup number (0, 1)

rr : note number (0D - 5B)

XG system on , GM mode on メッセージを受信すると、Drum Setup parameter はすべて初期化される。

Drum Setup Reset メッセージにより、各Drum Setup parameter を初期化することができる。

ドラムセットを切り替えると初期化される。

MIDIインプリメンテーションチャートは
PDF上では表示されません。

XG ノーマルボイスリスト

バンクセレクト MSB=000, LSB=バンクナンバー

インストゥルメント グループ	プログラム ナンバー	バンク ナンバー	ボイスネーム	エレ メント
Piano	1	0	GrandPno	1
		1	GrndPnoK	1
		18	MelloGrP	1
		40	PianoStr	2
		41	Dream	2
	2	0	BritePno	1
		1	BritPnoK	1
	3	0	E.Grand	2
		1	ElGrPnoK	2
		32	Det.CP80	2
		40	ElGrPno1	2
		41	ElGrPno2	2
	4	0	HnkyTonk	2
		1	HnkyTnkK	2
	5	0	E.Piano1	2
		1	El.Pno1K	1
		18	MelloEP1	2
		32	Chor.EP1	2
		40	HardEl.P	2
		45	VX El.P1	2
		64	60sEl.P	1
	6	0	E.Piano2	2
		1	El.Pno2K	2
		32	Chor.EP2	1
		33	DX Hard	2
		34	DXLegend	2
		40	DX Phase	2
		41	DX+Analg	2
		42	DXkotoEP	2
		45	VX El.P2	2
	7	0	Harpsi.	1
		1	Harpsi.K	1
		25	Harpsi.2	2
		35	Harpsi.3	2
	8	0	Clavi.	2
		1	Clavi. K	1
		27	ClaviWah	2
		64	PulseClv	1
		65	PierceCl	2
Chromatic Percussion	9	0	Celesta	1
	10	0	Glocken	2
	11	0	MusicBox	1
		64	Orgel	2
	12	0	Vibes	1
		1	VibesK	1
		45	HardVibe	2
	13	0	Marimba	1
		1	MarimbaK	1
		64	SineMrrmb	2
		97	Balafo2	2
		98	Log Drum	2
	14	0	Xylophon	1
	15	0	TubulBel	1
		96	ChrchBel	2
		97	Carillon	2
	16	0	Dulcimer	1
		35	Dulcimr2	2
		96	Cimbalom	2
		97	Santur	2

Instrument Group	Program #	Bank #	Voice Name	Ele- ment
Organ	17	0	DrawOrgn	1
		32	DetDrwOr	2
		33	60sDrOr1	2
		34	60sDrOr2	2
		35	70sDrOr1	2
		36	DrawOrg2	2
		37	60sDrOr3	2
		38	EvenBar	2
		40	16+2*2/3	2
		64	Organ Ba	1
		65	70sDrOr2	2
		66	CheezOrg	2
		67	DrawOrg3	2
	18	0	PercOrgn	1
		24	70sPcOr1	2
		32	DetPrcOr	2
		33	LiteOrg	2
		37	PercOrg2	2
	19	0	RockOrgn	2
		64	RotaryOr	2
		65	SloRotar	2
		66	FstRotar	2
	20	0	ChrchOrg	2
		32	ChurOrg3	2
		35	ChurOrg2	2
		40	NotreDam	2
		64	OrgFlute	2
		65	TrmOrgFl	2
	21	0	ReedOrgn	1
		40	Puff Org	2
	22	0	Acordion	2
		32	AccordIt	2
	23	0	Harmnica	1
		32	Harmo 2	2
	24	0	TangoAcd	2
		64	TngoAcd2	2
Guitar	25	0	NylonGtr	1
		16	NylonGt2	1
		25	NylonGt3	2
		43	VelGtHrm	2
		96	Ukulele	1
	26	0	SteelGtr	1
		16	SteelGt2	1
		35	12StrGtr	2
		40	Nyln&Stl	2
		41	Stl&Body	2
		96	Mandolin	2
	27	0	Jazz Gtr	1
		18	MelloGtr	1
		32	JazzAmp	2
	28	0	CleanGtr	1
		32	ChorusGt	2
	29	0	Mute.Gtr	1
		40	FunkGtr1	2
		41	MuteStlG	2
		43	FunkGtr2	2
		45	Jazz Man	1
	30	0	Ovrdrive	1
		43	Gt.Pinch	2
	31	0	Dist. Gtr	1
		40	FeedbkGt	2
		41	FeedbGt2	2
	32	0	GtrHarmo	1
		65	GtFeedbk	1
		66	GtrHrmo2	1

Instrument Group	Program #	Bank #	Voice Name	Ele- ment
Bass	33	0	Aco.Bass	1
		40	JazzRthm	2
		45	VXUprght	2
	34	0	FngrBass	1
		18	FngrDrk	2
		27	FlangeBa	2
		40	Ba&DstEG	2
		43	FngrSlap	2
		45	FngBass2	2
		65	ModAlem	2
	35	0	PickBass	1
		28	MutePkBa	1
	36	0	Fretless	1
		32	Fretles2	2
		33	Fretles3	2
		34	Fretles4	2
		96	SynFretl	2
		97	Smooth	2
	37	0	SlapBas1	1
		27	ResoSlap	1
		32	PunchThm	2
	38	0	SlapBas2	1
		43	VeloSlap	2
	39	0	SynBass1	1
		18	SynBa1Dk	1
		20	FastResB	1
		24	AcidBass	1
		35	Clv Bass	2
		40	TeknoBa	2
		64	Oscar	2
		65	SqrBass	1
		66	RubberBa	2
		96	Hammer	2
	40	0	SynBass2	2
		6	MelloSB1	1
		12	Seq Bass	2
		18	ClkSynBa	2
		19	SynBa2Dk	1
		32	SmthBa 2	2
		40	ModulrBa	2
		41	DX Bass	2
		64	X WireBa	2
Strings	41	0	Violin	1
		8	SlowVln	1
	42	0	Viola	1
	43	0	Cello	1
	44	0	Contrabs	1
	45	0	Trem.Str	1
		8	SlowTrStr	1
		40	Susp Str	2
	46	0	Pizz.Str	1
	47	0	Harp	1
		40	YangChin	2
	48	0	Timpani	1

Instrument Group	Program #	Bank #	Voice Name	Ele- ment
Ensemble	49	0	Strings1	1
		3	S.Strngs	2
		8	SlowStr	1
		24	ArcoStr	2
		35	60sStrng	2
		40	Orchestr	2
		41	Orchstr2	2
		42	TremOrch	2
		45	VeloStr	2
	50	0	Strings2	1
		3	S.SlwStr	2
		8	LegatoSt	2
		40	Warm Str	2
		41	Kingdom	2
		64	70s Str	1
		65	Str Ens3	1
	51	0	Syn.Str1	2
		27	ResoStr	2
		64	Syn Str4	2
		65	SS Str	2
	52	0	Syn.Str2	2
	53	0	ChoirAah	1
		3	S.Choir	2
		16	Ch.Aahs2	2
		32	MelChoir	2
		40	ChoirStr	2
	54	0	VoiceOoh	1
	55	0	SynVoice	1
		40	SynVox2	2
		41	Choral	2
		64	AnaVoice	1
	56	0	Orch.Hit	2
		35	OrchHit2	2
		64	Impact	2
Brass	57	0	Trumpet	1
		16	Trumpet2	1
		17	BriteTrp	2
		32	WarmTrp	2
	58	0	Trombone	1
		18	Trmbone2	2
	59	0	Tuba	1
		16	Tuba 2	1
	60	0	Mute.Trp	1
	61	0	Fr.Horn	2
		6	FrHrSolo	2
		32	FrHorn2	1
		37	HornOrch	2
	62	0	BrasSect	1
		35	Tp&TbSec	2
		40	BrssSec2	2
		41	HiBrass	2
		42	MelloBrs	2
	63	0	SynBras1	2
		12	QuackBr	2
		20	RezSynBr	2
		24	PolyBrss	2
		27	SynBras3	2
		32	JumpBrss	2
		45	AnaVelBr	2
		64	AnaBrss1	2
	64	0	SynBras2	1
		18	Soft Brs	2
		40	SynBras4	2
		41	ChorBrss	2
		45	VelBras2	2
		64	AnaBras2	2

XG ノーマルボイスリスト

バンクセレクトMSB=064, LSB=000
SFXボイス

Instrument Group	Program #	Bank #	Voice Name	Element
Reed	65	0	SprmoSax	1
	66	0	Alto Sax	1
	40		Sax Sect	2
	43		HyprAlto	2
	67	0	TenorSax	1
	40		BrthTnSx	2
	41		SoftTenr	2
	64		TnrSax 2	1
	68	0	Bari.Sax	1
	69	0	Oboe	2
	70	0	Eng.Horn	1
	71	0	Bassoon	1
	72	0	Clarinet	1
Pipe	73	0	Piccolo	1
	74	0	Flute	1
	75	0	Recorder	1
	76	0	PanFlute	1
	77	0	Bottle	2
	78	0	Shakhchi	2
	79	0	Whistle	1
	80	0	Ocarina	1
Synth Lead	81	0	SquareLd	2
	6		Square 2	1
	8		LMSquare	2
	18		Hollow	1
	19		Shmoog	2
	64		Mellow	2
	65		SoloSine	2
	66		SineLead	1
	82	0	Saw.Lead	2
	6		Saw 2	1
	8		ThickSaw	2
	18		DynaSaw	1
	19		DigiSaw	2
	20		Big Lead	2
	24		HeavySyn	2
	25		WaspySyn	2
	40		PulseSaw	2
	41		Dr. Lead	2
	45		VeloLead	2
	96		Seq Ana	2
	83	0	CalioPld	2
	65		Pure Pad	2
	84	0	Chiff Ld	2
	64		Rubby	2
	85	0	CharanLd	2
	64		DistLead	2
	65		WireLead	2
	86	0	Voice Ld	2
	24		SynthAah	2
	64		VoxLead	2
	87	0	Fifth Ld	2
	35		Big Five	2
	88	0	Bass &Ld	2
	16		Big&Low	2
	64		Fat&Prky	2
	65		SoftWurl	2
Synth Pad	89	0	NewAgePd	2
	64		Fantasy2	2
	90	0	Warm Pad	2
	16		ThickPad	2
	17		Soft Pad	2
	18		SinePad	2
	64		Horn Pad	2
	65		RotarStr	2
	91	0	PolySyPd	2
	64		PolyPd80	2
	65		ClickPad	2
	66		Ana Pad	2
	67		SquarPad	2

Instrument Group	Program #	Bank #	Voice Name	Element
Synth Pad	92	0	ChoirPad	2
	64		Heaven2	2
	66		Itopia	2
	67		CC Pad	2
	93	0	BowedPad	2
	64		Glacier	2
	65		GlassPad	2
	94	0	MetalPad	2
	64		Tine Pad	2
	65		Pan Pad	2
	95	0	Halo Pad	2
	96	0	SweepPad	2
Synth Effects	20		Shwimmer	2
	27		Converge	2
	64		PolarPad	2
	66		Celstial	2
	97	0	Rain	2
	45		ClaviPad	2
	64		HrmoRain	2
	65		AfronWnd	2
	66		Caribbean	2
	98	0	SoundTrk	2
	27		Prologue	2
	64		Ancestrl	2
Synth Pad	99	0	Crystal	2
	12		SynDrCmp	2
	14		Popcorn	2
	18		TinyBell	2
	35		RndGlock	2
	40		GlockChi	2
	41		ClearBel	2
	42		ChorBell	2
	64		SynMalet	1
	65		SftCryst	2
	66		LoudGlok	2
	67		XmasBell	2
Synth Pad	68		VibeBell	2
	69		DigiBell	2
	70		AirBells	2
	71		BellHarp	2
	72		Gamelmba	2
	100	0	Atmosphr	2
	18		WarmAtms	2
	19		HollwRls	2
	40		NylonEP	2
	64		NylnHarp	2
	65		Harp Vox	2
	66		AtmosPad	2
Synth Pad	67		Planet	2
	101	0	Bright	2
	64		FantaBel	2
	96		Smokey	2
	102	0	Goblins	2
	64		GobSyn	2
	65		50sSciFi	2
	66		Ring Pad	2
	67		Ritual	2
	68		ToHeaven	2
	70		Night	2
	71		Glisten	2
Synth Pad	96		BelChoir	2
	103	0	Echoes	2
	8		EchoPad2	2
	14		Echo Pan	2
	64		EchoBell	2
	65		Big Pan	2
	66		SynPiano	2
	67		Creation	2
	68		Stardust	2
	69		Reso Pan	2
	104	0	Sci-Fi	2
	64		Starz	2

Instrument Group	Program #	Bank #	Voice Name	Element
Ethnic	105	0	Sitar	1
	32		DetSitar	2
	35		Sitar 2	2
	96		Tambra	2
	97		Tamboura	2
	106	0	Banjo	1
	28		MuteBnjo	1
	96		Rabab	2
	97		Gopichnt	2
	98		Oud	2
	107	0	Shamisen	1
	108	0	Koto	1
Percussive	96		T. Koto	2
	97		Kanoon	2
	109	0	Kalimba	1
	110	0	Bagpipe	2
	111	0	Fiddle	1
	112	0	Shanai	1
	64		Shanai2	1
	96		Pungi	1
	97		Hichriki	2
	113	0	TnkBell	2
	96		Bonang	2
	97		Gender	2
Sound Effects	98		Gamelan	2
	99		S. Gamlan	2
	100		Rama Cym	2
	101		AsianBel	2
	114	0	Agogo	2
	115	0	SteelDrm	2
	97		GlasPerc	2
	98		ThaiBell	2
	116	0	WoodBlok	1
	96		Castanet	1
	117	0	TaikoDrm	1
	96		Gr.Cassa	1
Sound Effects	118	0	MelodTom	2
	64		Mel Tom2	1
	65		Real Tom	2
	66		Rock Tom	2
	119	0	Syn.Drum	1
	64		Ana Tom	1
	65		ElecPerc	2
	120	0	RevCymbl	1
	121	0	FretNoiz	2
	122	0	BrthNoiz	2
	123	0	Seashore	2
	124	0	Tweet	2
Sound Effects	125	0	Telephone	1
	126	0	Helicptr	1
	127	0	Applause	1
	128	0	Gunshot	1

Program #	MSB=064 LSB=000	Element	Program #	MSB=064 LSB=000	Element
1	CuttingNz	1	65	Tel.Dial	1
2	CttingNz2	2	66	DoorSqek	1
3			67	Door Slam	1
4	Str Slap	1	68	Scratch	1
5			69	Scratch 2	2
6			70	WindChm	1
7			71	Telphon2	1
8			72		
9			73		
10			74		
11			75		
12			76		
13			77		
14			78		
15			79		
16			80		
17	Fl.KClick	1	81	CarEngin	1
18			82	Car Stop	1
19			83	Car Pass	1
20			84	CarCrash	1
21			85	Siren	2
22			86	Train	1
23			87	Jetplane	2
24			88	Starship	2
25			89	Burst	2
26			90	Coaster	2
27			91	SbMarine	2
28			92		
29			93		
30			94		
31			95		
32			96		
33	Rain	1	97	Laughing	1
34	Thunder	1	98	Scream	1
35	Wind	1	99	Punch	1
36	Stream	2	100	Heart	1
37	Bubble	2	101	FootStep	1
38	Feed	2	102		
39			103		
40			104		
41			105		
42			106		
43			107		
44			108		
45			109		
46			110		
47			111		
48			112		
49	Dog	1	113	MchinGun	1
50	Horse	1	114	LaserGun	2
51	Bird 2	1	115	Xplosion	2
52			116	FireWork	2
53			117		
54			118		
55	Ghost	2	119		
56	Maou	2	120		
57			121		
58			122		
59			123		
60			124		
61			125		
62			126		
63			127		
64			128		

：音は鳴りません

TG300B ノーマルボイスリスト

バンクセレクト MSB=バンクナンバー, LSB=000

インストロ メント グループ	プログラム 番号	バンク 番号	ボイスネーム	エレ メント
Instrument Group	Program #	Bank #	Voice Name	Element
Piano	1	0	GrandPno	1
		8	GndPnoK	1
		16	MelloGrP	1
		126	A-Piano1	2
	2	127	a.piano1	1
		0	BritePno	1
		8	BritPnoK	1
		126	A-Piano2	2
	3	127	a.piano2	1
		0	E.Grand	2
		1	ElGrPno1	2
		2	ElGrPno2	2
	4	8	ElGrPnoK	2
		126	A-Piano3	2
		127	a.piano3	1
		0	HnkyTonk	2
	5	8	HnkyTnkK	2
		126	A-Piano4	2
		127	e.piano1	1
		0	E.Piano1	2
	6	8	Chor.EP1	2
		16	VX El.P1	2
		24	60sEl.P	1
		25	HardEl.P	1
	7	26	MelloEP1	2
		32	El.Pno1K	1
		126	A-Piano5	1
		127	e.piano2	1
	8	0	E.Piano2	2
		8	Chor.EP2	2
		16	VX El.P2	2
		24	DX Hard	2
	9	32	El.Pno2K	1
		126	A-Piano6	1
		127	e.piano3	1
		0	Harpsi.	1
	10	8	Harpsi.3	2
		16	Harpsi.K	1
		24	Harpsi.2	2
		126	A-Piano7	1
	11	127	e.piano4	1
		0	Clavi.	2
		8	Clavi. K	1
		126	E-Piano1	2
	12	127	hnkytnk	2
		0	Celesta	1
		126	E-Piano2	2
		127	e.organ1	2
13	0	Glocken	1	
	126	E-Piano3	2	
	127	e.organ2	2	
	0	MusicBox	2	
14	126	A-Guitr1	1	
	127	e.organ3	1	
	0	Vibes	1	
	1	HardVibe	2	
15	8	VibesK	1	
	126	A-Guitr2	1	
	127	e.organ4	1	
	0	Marimba	1	
16	8	MarimbaK	1	
	17	Balafon2	2	
	24	Log Drum	2	
	126	A-Guitr3	2	
17	127	pipeorg1	2	
	0	Xylophon	1	
	126	E-Guitr1	1	
	127	pipeorg2	2	
18	0	TubulBel	1	
	8	ChrchBel	2	
	9	Carillon	2	
	126	E-Guitr2	1	
19	127	pipeorg3	2	
	0	Dulcimer	1	
	1	Dulcimer2	2	
	8	Cimbalom	2	
20	126	Slap-1	2	
	127	acordion	2	
	0	acordion	2	
	1	acordion	2	
21	8	acordion	2	
	126	ChorusGt	2	
	127	synbras4	2	
	0	acordion	2	
22	8	ChorusGt	2	
	126	FrettsBs	1	
	127	synbras4	2	
	0	acordion	2	
23	8	ChorusGt	2	
	126	FrettsBs	1	
	127	synbras4	2	
	0	acordion	2	
24	8	ChorusGt	2	
	126	FrettsBs	1	
	127	synbras4	2	
	0	acordion	2	
25	8	ChorusGt	2	
	126	FrettsBs	1	
	127	synbras4	2	
	0	acordion	2	
26	8	ChorusGt	2	
	126	FrettsBs	1	
	127	synbras4	2	
	0	acordion	2	
27	8	ChorusGt	2	
	126	FrettsBs	1	
	127	synbras4	2	
	0	acordion	2	
28	8	ChorusGt	2	
	126	FrettsBs	1	
	127	synbras4	2	
	0	acordion	2	
29	0	Mute.Gtr	1	
	8	FunkGtr1	2	
	16	FunkGtr2	2	
	126	A-Bass	2	
30	127	synbass1	1	
	0	Ovrdrive	1	
	126	Choir-1	1	
	127	synbass2	1	
31	0	Dist.Gtr	1	
	8	FeedbkGt	2	
	9	FeedbGt2	2	
	126	Choir-2	1	
32	127	synbass3	2	
	0	GtrHarmo	1	
	8	GtFeedbk	1	
	126	Choir-3	2	
33	127	synbass4	1	
	0	Aco.Bass	1	
	126	Choir-4	2	
	127	newagepd	2	
34	0	FngBass	1	
	1	FngBass2	2	
	126	Strngs-1	2	
	127	synharmo	2	
35	0	PickBass	1	
	8	MutePkBa	1	
	126	Strngs-2	2	
	127	choir pd	2	
36	0	Fretless	1	
	1	Fretles2	2	
	2	Fretles3	2	
	3	Fretles4	2	
37	4	SynFretl	2	
	5	Smooth	2	
	126	Strngs-3	2	
	127	bowed pd	2	
38	0	SlapBas1	1	
	8	ResoSlap	1	
	126	Strngs-4	2	
	127	soundtrk	2	
39	0	SlapBas2	1	
	126	E-Organ1	2	
	127	atmosphr	2	
	0	SynBass1	1	
40	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
41	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
42	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
43	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
44	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
45	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
46	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
47	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
48	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
49	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
50	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
51	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
52	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
53	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
54	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
55	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
56	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
57	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
58	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
59	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
60	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
61	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
62	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
63	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
64	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
65	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
66	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
67	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
68	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
69	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
70	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
71	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
72	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
73	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
74	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
75	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
76	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
77	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
78	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
79	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
80	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
81	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
82	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
83	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
84	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
85	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
86	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
87	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
88	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
89	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
90	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
91	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
92	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
93	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
94	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
95	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
96	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
97	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
98	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
99	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
100	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
101	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
102	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
103	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
104	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
105	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
106	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
107	1	ClkSynBa	2	
	2	ModulrBa	2	
	3	Seq Bass	2	
	8	DX Bass	2	
108	9	X WireBa	2	
	16	RubberBa	2	
	17	SynBa2Dk	1	
	18	MelloSB1	1	
109	19	SmthBa 2	2	
	126	E-Organ3	2	
	127	synfunny	1	
	0	SynBass1	1	
110	1	SynBa1Dk	1	
	8	AcidBass	1	
	9	FastResB	1	
	10	TeknoBa	2	
111	16	ResoBass	2	
	126	E-Organ2	2	
	127	syn warm	2	
	0	SynBass2	2	
112				

TG300B ノーマルボイスリスト

Instrument Group	Program #	Bank #	Voice Name	Element
Brass	57	0	Trumpet	1
		1	Trumpet2	1
		24	BriteTrp	2
		25	WarmTrp	2
		126	Sax-3	1
	127	contrabs	1	
	58	0	Trombone	1
		1	Trmbone2	2
		126	Sax-4	2
	127	harp 1	1	
	59	0	Tuba	1
		1	Tuba 2	1
		126	Brass-1	1
		127	harp 2	1
	60	0	Mute.Trp	1
		126	Brass-2	1
		127	guitar 1	1
	61	0	Fr.Horn	2
		1	FrHorn2	2
		8	FrHrSolo	1
		16	HornOrch	2
		126	Brass-3	2
	127	guitar 2	1	
	62	0	BrasSect	1
		8	BrssSec2	2
		126	Brass-4	2
		127	elecgr1	2
	63	0	SynBras1	2
		1	PolyBrss	2
		8	SynBras3	2
		9	QuackBr	2
		16	AnaBrss1	2
	126	Brass-5	2	
		127	elecgr2	2
	64	0	SynBras2	1
		1	Soft Brs	2
		8	SynBras4	2
		16	AnaBrss2	2
		17	VelBras2	2
	126	Orch-Hit	1	
		127	sitar	1
Reed	65	0	SprnoSax	1
		127	a.bass 1	1
	66	0	Alto Sax	1
		8	HyprAlto	2
	127	a.bass 2	1	
	67	0	TnrSax 2	1
		8	BrthTnSx	2
	127	e.bass 1	1	
	68	0	Bari.Sax	1
		127	e.bass 2	1
	69	0	Oboe	2
		127	slapbas1	1
	70	0	Eng.Horn	1
		127	slapbas2	1
	71	0	Bassoon	1
		127	fretles1	1
	72	0	Clarinet	1
		127	fretles2	1
Pipe	73	0	Piccolo	1
		127	flute1	1
	74	0	Flute	1
		127	flute2	1
	75	0	Recorder	1
		127	piccolo1	1
	76	0	PanFlute	1
		127	piccolo2	2
	77	0	Bottle	2
		127	recorder	1
	78	0	Shakhchi	2
		127	panpipes	2
	79	0	Whistle	1
		127	sax1	2
	80	0	Ocarina	1
		127	sax2	1

Instrument Group	Program #	Bank #	Voice Name	Element
Synth Lead	81	0	SquareLd	2
		1	Square 2	1
		2	Hollow	1
		3	Mellow	2
		4	SoloSine	2
		5	Shmoog	2
		6	LMSquare	2
		8	SineLead	1
		127	sax3	1
	82	0	Saw.Lead	2
		1	Saw 2	1
		2	PulseSaw	2
		3	ThickSaw	2
		4	Big Lead	2
		5	VeloLead	2
		6	HeavySyn	2
		7	DynaSaw	1
		8	Dr. Lead	2
		16	WaspySyn	2
		127	sax4	1
	83	0	CaliopLd	2
		2	Pure Pad	2
	127	clarint1	1	
	84	0	Chiff Ld	2
		127	clarint2	1
	85	0	CharanLd	2
		8	DistLead	2
	127	oboe	1	
	86	0	Voice Ld	2
		127	eng.horn	1
	87	0	Fifth Ld	2
		1	Big Five	2
	127	bassoon	1	
Synth Pad	88	0	Bass &Ld	2
		1	Big&Low	2
	2	Fat&Prky	2	
		127	harmnica	1
	89	0	NewAgePd	2
		1	Fantasy2	2
	127	trumpet1	1	
	90	0	Warm Pad	2
		1	ThickPad	2
	2	Horn Pad	2	
		3	RotarStr	2
	4	Soft Pad	2	
		127	trumpet2	1
	91	0	PolySyPd	2
		1	PolyPd80	2
	127	trmbone1	2	
	92	0	ChoirPad	2
		1	Heaven2	2
	127	trmbone2	2	
	93	0	BowedPad	2
		127	fr.horn1	1
	94	0	MetalPad	2
		1	Tine Pad	2
	2	Pan Pad	2	
		127	fr.horn2	2
	95	0	Halo Pad	2
		127	tuba	2
	96	0	SweepPad	2
		1	PolarPad	2
	8	Converge	2	
		9	Shwimmer	2
	10	Celstial	2	
		127	brssect1	1

Instrument Group	Program #	Bank #	Voice Name	Element
Synth Effects	97	0	Rain	2
		1	HrmoRain	2
		2	AfrcnWnd	2
		8	ClaviPad	2
		127	brssect2	2
	98	0	SoundTrk	2
		1	Ancestrl	2
		2	Prologue	2
		127	vibe1	1
	99	0	Crystal	2
		1	SynMalet	1
		2	StfCryst	2
		3	RndGlock	2
		4	LoudGlock	2
		5	GlockChi	2
		6	ClearBel	2
		7	XmasBell	2
		8	VibeBell	2
		9	DigiBell	2
		16	ChorBell	2
		17	AirBells	2
		18	BellHarp	2
		19	Gamelmba	2
		127	vibe2	1
	100	0	Atmosphr	2
		1	WarmAtms	2
		2	NylnHarp	2
		3	Harp Vox	2
		4	HollwRls	2
	5	NylonEP	2	
		6	AtmosPad	2
		127	symallet	1
	101	0	Bright	2
		127	maletwin	2
	102	0	Goblins	2
		1	GobSyn	2
		2	50sSciFi	2
		127	glocken	2
	103	0	Echoes	2
		1	EchoBell	2
		2	Echo Pan	2
		3	EchoPad2	2
		4	Big Pan	2
	6	SynPiano	2	
		127	tubulbel	1
	104	0	Sci-Fi	2
		1	Starz	2
	127	xylophen	1	
Ethnic	105	0	Sitar	1
		1	Sitar 2	2
		2	DetSitar	2
		8	Tambra	2
		16	Tamboura	2
		127	marimba	2
	106	0	Banjo	1
		1	MuteBnjo	1
		8	Rabab	2
		16	Gopichnt	2
		24	Oud	2
		127	koto	1
	107	0	Shamisen	1
		127	sho	2
	108	0	Koto	1
		8	T. Koto	2
	16	Kanoon	2	
		127	shakhchi	2
	109	0	Kalimba	1
		127	whistle1	2
	110	0	Bagpipe	2
		127	whistle2	1
	111	0	Fiddle	1
		127	bottle	2
	112	0	Shanai	1
		1	Shanai2	1
		8	Pungi	1
		16	Hichriki	2
		127	breath	2

Instrument Group	Program #	Bank #	Voice Name	Element
Percussive	113	0	TnkBell	2
		8	Bonang	2
		9	Gender	2
		10	Gamelan	2
		11	S.Gamlan	2
		16	Rama Cym	2
		127	timpani	1
	114	0	Agogo	2
		127	melotom	1
	115	0	SteelDrm	2
		127	deepnsnar	1
	116	0	WoodBlok	1
		8	Castanet	1
	127	e.perc1	1	
	117	0	TaikoDrm	1
		8	Gr.Cassa	1
	127	e.perc2	1	
	118	0	MelodTom	2
		1	Real Tom	2

C/M ノーマルボイスリスト

Pgm#	TYPE1 Part1 ~ 9	TYPE2 Part11 ~ 16	Pgm#	TYPE1 Part1 ~ 9	TYPE2 Part11 ~ 16
1	a.piano1	A-Piano1	65	a.bass 1	
2	a.piano2	A-Piano2	66	a.bass 2	
3	a.piano3	A-Piano3	67	e.bass 1	
4	e.piano1	A-Piano4	68	e.bass 2	
5	e.piano2	A-Piano5	69	slapbas1	
6	e.piano3	A-Piano6	70	slapbas2	
7	e.piano4	A-Piano7	71	fretles1	
8	hnkytnk	E-Piano1	72	fretles2	
9	e.organ1	E-Piano2	73	flute1	
10	e.organ2	E-Piano3	74	flute2	
11	e.organ3	A-Guitr1	75	piccolo1	
12	e.organ4	A-Guitr2	76	piccolo2	
13	pipeorg1	A-Guitr3	77	recorder	
14	pipeorg2	E-Guitr1	78	panpipes	
15	pipeorg3	E-Guitr2	79	sax1	
16	acordion	Slap-1	80	sax2	
17	harpsi1	Slap-2	81	sax3	
18	harpsi2	Slap-3	82	sax4	
19	harpsi3	Slap-4	83	clarint1	
20	clavi1	Slap-5	84	clarint2	
21	clavi2	Slap-6	85	oboe	
22	clavi3	Slap-7	86	eng.horn	
23	celesta1	Slap-8	87	bassoon	
24	celesta2	Finger-1	88	harmnica	
25	synbras1	Finger-2	89	trumpet1	
26	synbras2	Picked-1	90	trumpet2	
27	synbras3	Picked-2	91	trmbone1	
28	synbras4	FretlsBs	92	trmbone2	
29	synbass1	A-Bass	93	fr.horn1	
30	synbass2	Choir-1	94	fr.horn2	
31	synbass3	Choir-2	95	tuba	
32	synbass4	Choir-3	96	brssect1	
33	newagepd	Choir-4	97	brssect2	
34	synharmo	Strngs-1	98	vibe1	
35	choir pd	Strngs-2	99	vibe2	
36	bowed pd	Strngs-3	100	symallet	
37	soundtrk	Strngs-4	101	maletwin	
38	atmosphr	E-Organ1	102	glocken	
39	syn warm	E-Organ2	103	tubulbel	
40	synfunny	E-Organ3	104	xylophon	
41	synecho1	E-Organ4	105	marimba	
42	rain	E-Organ5	106	koto	
43	synoboe	E-Organ6	107	sho	
44	synecho2	E-Organ7	108	shakhchi	
45	synsolo	E-Organ8	109	whistle1	
46	synrdorg	E-Organ9	110	whistle2	
47	synbell	SoftTP-1	111	bottle	
48	squareld	SoftTP-2	112	breath	
49	strsect1	TP/TRB-1	113	timpani	
50	strsect2	TP/TRB-2	114	melotom	
51	strsect3	TP/TRB-3	115	deepsnar	
52	pizz.str	TP/TRB-4	116	e.perc1	
53	violin 1	TP/TRB-5	117	e.perc2	
54	violin 2	TP/TRB-6	118	taiko	
55	cello 1	Sax-1	119	taikorim	
56	cello 2	Sax-2	120	cymbal	
57	contrabs	Sax-3	121	castanet	
58	harp 1	Sax-4	122	triangle	
59	harp 2	Brass-1	123	orchehit	
60	guitar 1	Brass-2	124	telephone	
61	guitar 2	Brass-3	125	bird	
62	elecgr1	Brass-4	126	jam	
63	elecgr2	Brass-5	127	efctwatr	
64	sitar	Orch-Hit	128	efctjngl	

：音は鳴りません

DOC ノーマルボイスリスト

Pgm#	Voice Name	Pgm#	Voice Name
1	Brass	65	PipeOrgn
2	Trumpet	66	JazOrgn1
3	Fr.Horn	67	SynBrass
4	Sax	68	Sax
5	Clarinet	69	ClavTone
6	Oboe	70	RockGtr2
7	Flute 1	71	Mute Gtr
8	Acordion	72	U.Bass-M
9	Strings	73	JazzGtr2
10	Violin	74	PopBrass
11	FullOrgn	75	Str-Mild
12	JazOrgn1	76	Violin-H
13	Piano	77	P.Organ
14	E.Piano1	78	Sax-Mild
15	Harpsi.	79	E.Bass-H
16	Celesta	80	Flute 2
17	Vibes	81	Bassoon
18	Marimba	82	Cham.Str
19	Harpsi.	83	JazOrgn2
20	Vibes	84	
21	SynBrass	85	
22		86	
23	SynCrstl	87	
24	Timpani	88	
25	Gut Gtr	89	Dist.Gtr
26	JazzGtr1	90	Cosmic 1
27	RockGtr1	91	Cosmic 2
28	Harpsi.	92	Cosmic 3
29	U.Bass	93	Orch.Hit
30	E.Bass	94	
31	E.Bass/S	95	
32	Syn.Bass	96	
33		97	
34		98	
35		99	
36		100	
37		101	
38		102	
39		103	
40		104	
41	Mute Trp	105	
42	Harmnica	106	
43	Choir	107	
44	JazOrgn1	108	
45	Syn.Wood	109	
46	Syn.Str	110	
47	SynChoir	111	
48	Piano	112	
49	Piano-M	113	
50	Piano	114	
51	E.Piano2	115	
52	Piano-B	116	
53	Piano-B	117	
54	Folk Gtr	118	
55	Rock Gtr	119	
56	Banjo	120	
57	Pizz.	121	
58	Harp	122	
59		123	
60		124	
61	Brass	125	
62	Flute	126	
63	Strings	127	
64	Choir	128	

：音は選べません

XGドラムボイスリスト

バンクセレクト MSB=バンクナンバー, LSB=000

Bank				127	127	127	127	127	127	127	127	127	126	126
Program #				1	2	9	17	25	26	33	41	49	1	2
Note#	Note	Key off	Alternate assign	Standard Kit	Standard2 Kit	Room Kit	Rock Kit	Electro Kit	Analog Kit	Jazz Kit	Brush Kit	Classic Kit	SFX 1	SFX 2
13	C# -1		3	Surdo Mute										
14	D -1		3	Surdo Open										
15	D# -1			Hi Q										
16	E -1			Whip Slap										
17	F -1		4	Scratch Push										
18	F# -1		4	Scratch Pull										
19	G -1			Finger Snap										
20	G# -1			Click Noise										
21	A -1			Metronome Click										
22	A# -1			Metronome Bell										
23	B -1			Seq Click L										
24	C 0			Seq Click H										
25	C# 0			Brush Tap										
26	D 0	O		Brush Swirl L										
27	D# 0			Brush Slap										
28	E 0	O		Brush Swirl H				Reverse Cymbal	Reverse Cymbal					
29	F 0	O		Snare Roll	Snare Roll 2									
30	F# 0			Castanet				Hi Q	Hi Q					
31	G 0			Snare L	Snare L 2		SD Rock M	Snare M	SD Rock H		Brush Slap L			
32	G# 0			Sticks										
33	A 0			Bass Drum L			Bass Drum M	Bass Drum H 4	Bass Drum M			Bass Drum L2		
34	A# 0			Open Rim Shot	Open Rim Shot 2									
35	B 0			Bass Drum M	Bass Drum M 2		Bass Drum H 3	BD Rock	BD Analog L			Gran Cassa		
36	C 1			Bass Drum H	Bass Drum H 2		BD Rock	BD Gate	BD Analog H	BD Jazz	BD Soft	Gran Cassa Mute	Guitar Cutting Noise	Dial Tone
37	C# 1			Side Stick					Analog Side Stick				Guitar Cutting Noise 2	Door Creaking
38	D 1			Snare M	Snare M 2	SD Room L	SD Rock	SD Rock L	Analog Snare L		Brush Slap M	Marching Sn M		Door Slam
39	D# 1			Hand Clap									String Slap	Scratch
40	E 1			Snare H	Snare H 2	SD Room H	SD Rock Rim	SD Rock H	Analog Snare H		Brush Tap H	Marching Sn H		Scratch 2
41	F 1			Floor Tom L		Room Tom 1	Rock Tom 1	E Tom 1	Analog Tom 1	Jazz Tom 1	Brush Tom 1	Jazz Tom 1		Windchime
42	F# 1		1	Hi-Hat Closed					Analog HH Closed 1					Telephone Ring2
43	G 1			Floor Tom H		Room Tom 2	Rock Tom 2	E Tom 2	Analog Tom 2	Jazz Tom 2	Brush Tom 2	Jazz Tom 2		
44	G# 1		1	Hi-Hat Pedal					Analog HH Closed 2					
45	A 1			Low Tom		Room Tom 3	Rock Tom 3	E Tom 3	Analog Tom 3	Jazz Tom 3	Brush Tom 3	Jazz Tom 3		
46	A# 1		1	Hi-Hat Open					Analog HH Open					
47	B 1			Mid Tom L		Room Tom 4	Rock Tom 4	E Tom 4	Analog Tom 4	Jazz Tom 4	Brush Tom 4	Jazz Tom 4		
48	C 2			Mid Tom H		Room Tom 5	Rock Tom 5	E Tom 5	Analog Tom 5	Jazz Tom 5	Brush Tom 5	Jazz Tom 5		
49	C# 2			Crash Cymbal 1					Analog Cymbal			Hand Cym.Open L		
50	D 2			High Tom		Room Tom 6	Rock Tom 6	E Tom 6	Analog Tom 6	Jazz Tom 6	Brush Tom 6	Jazz Tom 6		
51	D# 2			Ride Cymbal 1								Hand Cym.Closed L		
52	E 2			Chinese Cymbal									FL.Key Click	Engine Start
53	F 2			Ride Cymbal Cup										Tire Screech
54	F# 2			Tambourine										Car Passing
55	G 2			Splash Cymbal										Crash
56	G# 2			Cowbell					Analog Cowbell					Siren
57	A 2			Crash Cymbal 2								Hand Cym.Open H		Train
58	A# 2			Vibraslap										Jetplane
59	B 2			Ride Cymbal 2								Hand Cym.Closed H		Starship
60	C 3			Bongo H										Burst Noise
61	C# 3			Bongo L										Coaster
62	D 3			Conga H Mute					Analog Conga H					SbMarine
63	D# 3			Conga H Open					Analog Conga M					
64	E 3			Conga L					Analog Conga L					
65	F 3			Timbale H										
66	F# 3			Timbale L										
67	G 3			Agogo H										
68	G# 3			Agogo L										
69	A 3			Cabasa									Rain	Laughing
70	A# 3			Maracas					Analog Maracas				Thunder	Screaming
71	B 3	O		Samba Whistle H									Wind	Punch
72	C 4	O		Samba Whistle L									Stream	Heartbeat
73	C# 4			Guiro Short									Bubble	Footsteps
74	D 4	O		Guiro Long									Feed	
75	D# 4			Claves					Analog Claves					
76	E 4			Wood Block H										
77	F 4			Wood Block L										
78	F# 4			Cuica Mute				Scratch Push	Scratch Push					
79	G 4			Cuica Open				Scratch Pull	Scratch Pull					
80	G# 4		2	Triangle Mute										
81	A 4		2	Triangle Open										
82	A# 4			Shaker										
83	B 4			Jingle Bell										
84	C 5			Bell Tree									Dog	Machine Gun
85	C# 5												Horse Gallop	Laser Gun
86	D 5												Bird 2	Explosion
87	D# 5													FireWork
88	E 5													
89	F 5													
90	F# 5												Ghost	
91	G 5												Maou	

： Standard Kitと同じ

： 音は鳴りません

* Alternate assign(オルタネートアサイン)とは、同じグループ内の音が同時に鳴らないようにするグループ設定の機能です。たとえばグループ1の場合、クローズハイハットとオープンハイハットは同時には鳴りません。

TG300Bドラムボイスリスト

Program #			1	9	17	25	26	33	41	49	57	128
Note#	Note	Alternate assign	Standard Kit	Room Kit	Power Kit	Electro Kit	Analog Kit	Jazz Kit	Brush Kit	Orchestra Kit	SFX Set	C/M Kit
25	C# 0		Snare Roll									
26	D 0		Finger Snap									
27	D# 0		Hi Q									
28	E 0		Whip Slap							Hi-Hat Closed		
29	F 0	7	Scratch Push							Hi-Hat Pedal		
30	F# 0	7	Scratch Pull							Hi-Hat Open		
31	G 0		Sticks							Ride Cymbal 1		
32	G# 0		Click Noise									
33	A 0		Metronome Click									
34	A# 0		Metronome Bell									
35	B 0		Bass Drum M							BD Jazz		
36	C 1		Bass Drum H		BD Power	BD Electronic	BD Analog H	BD Jazz	BD Soft	Gran Cassa		
37	C# 1		Side Stick				Analog Side Stick					
38	D 1		Snare M		SD Power	SD Electronic	Analog Snare L		Brush Tap	Concert SD		
39	D# 1		Hand Clap						Brush Slap	Castanet	High-Q	
40	E 1		Snare H			SD Power			Brush Swirl	Concert SD	Slap	SD Electro
41	F 1		Floor Tom L	Room Tom 1	Room Tom 1	E Tom 1	Analog Tom 1	Jazz Tom 1	Jazz Tom 1	Timpani F	Scratch Push	
42	F# 1	1	Hi-Hat Closed				Analog HH Closed 1			Timpani G#	Scratch Pull	
43	G 1		Floor Tom H	Room Tom 2	Room Tom 2	E Tom 2	Analog Tom 2	Jazz Tom 2	Jazz Tom 2	Timpani F	Sticks	
44	G# 1	1	Hi-Hat Pedal				Analog HH Closed 2			Timpani G#	Square Click	Hi-Hat Open 1
45	A 1		Low Tom	Room Tom 3	Room Tom 3	E Tom 3	Analog Tom 3	Jazz Tom 3	Jazz Tom 3	Timpani A	Metronome Click	
46	A# 1	1	Hi-Hat Open				Analog HH Open			Timpani A#	Metronome Bell	Hi-Hat Open 2
47	B 1		Mid Tom L	Room Tom 4	Room Tom 4	E Tom 4	Analog Tom 4	Jazz Tom 4	Jazz Tom 4	Timpani B	Guitar Fret Noise	
48	C 2		Mid Tom H	Room Tom 5	Room Tom 5	E Tom 5	Analog Tom 5	Jazz Tom 5	Jazz Tom 5	Timpani C	Guitar Cutting Down	
49	C# 2		Crash Cymbal 1				Analog Cymbal			Timpani C#	Guitar Cutting Up	
50	D 2		High Tom	Room Tom 6	Room Tom 6	E Tom 6	Analog Tom 6	Jazz Tom 6	Jazz Tom 6	Timpani D	Ac Bass Slap	
51	D# 2		Ride Cymbal 1							Timpani D#	FLKey Click	
52	E 2		Chinese Cymbal			Reverse Cymbal				Timpani E	Laughing	
53	F 2		Ride Cymbal Cup							Timpani F	Screaming	
54	F# 2		Tambourine								Punch	
55	G 2		Splash Cymbal								Heartbeat	
56	G# 2		Cowbell				Analog Cowbell				Footsteps 1	
57	A 2		Crash Cymbal 2							Hand Cym.1	Footsteps 2	
58	A# 2		Vibraslap								Applause	
59	B 2		Ride Cymbal 2							Hand Cym.2	Door Creaking	
60	C 3		Bongo H								Door Slam	
61	C# 3		Bongo L								Scratch	
62	D 3		Conga H Mute				Analog Conga H				Windchime	
63	D# 3		Conga H Open				Analog Conga M				Engine Start	
64	E 3		Conga L				Analog Conga L				Tire Screech	
65	F 3		Timbale H								Car Passing	
66	F# 3		Timbale L								Crash	
67	G 3		Agogo H								Siren	
68	G# 3		Agogo L								Train	
69	A 3		Cabasa								Jetplane	
70	A# 3		Maracas				Analog Maracas				Helicopter	
71	B 3	2	Samba Whistle H								Starship	
72	C 4	2	Samba Whistle L								Gunshot	
73	C# 4	3	Guiro Short								Machine Gun	Vibraslap
74	D 4	3	Guiro Long								Laser Gun	
75	D# 4		Claves				Analog Claves				Explosion	
76	E 4		Wood Block H								Dog	Laughing
77	F 4		Wood Block L								Horse Gallop	Screaming
78	F# 4	4	Cuica Mute								Bird Tweet	Punch
79	G 4	4	Cuica Open								Rain	Heartbeat
80	G# 4	5	Triangle Mute								Thunder	Footsteps 1
81	A 4	5	Triangle Open								Wind	Footsteps 2
82	A# 4		Shaker								Seashore	Applause
83	B 4		Jingle Bell								Stream	Door Creaking
84	C 5		Bell Tree								Bubble	Door Slam
85	C# 5		Castanet									Scratch
86	D 5	6	Surdo Mute									Windchime
87	D# 5	6	Surdo Open									Engine Start
88	E 5									Applause		Tire Screech
89	F 5											Car Passing
90	F# 5											Crash
91	G 5											Siren
92	G# 5											Train
93	A 5											Jetplain
94	A# 5											Helicopter
95	B 5											Starship
96	C 6											Gunshot
97	C# 6											Machine Gun
98	D 6											Laser Gun
99	D# 6											Explosion
100	E 6											Dog
101	F 6											Horse Gallop
102	F# 6											Bird Tweet
103	G 6											Rain
104	G# 6											Thunder
105	A 6											Wind
106	A# 6											Seashore
107	B 6											Stream
108	C 7											Rubble

： Standard Kit と同じ

： 音は鳴りません

* C/M Kitの中のStandard Kitと共通のインストゥルメントは、インストゥルメント自体は共通であっても、エフェクトセンドやパンなどの設定が異なるものがあります。

C/Mドラムボイスリスト

Note#	Note	Alternate Assign	C/M Kit
35	B0		Bass Drum M
36	C1		Bass Drum H
37	C#1		Side Stick
38	D1		Snare M
39	D#1		Hand Clap
40	E1		SD Electro
41	F1		Floor Tom L
42	F#1	1	Hi-Hat Closed
43	G1		Floor Tom H
44	G#1	1	Hi-Hat Open 1
45	A1		Low Tom
46	A#1	1	Hi-Hat Open 2
47	B1		Mid Tom L
48	C2		Mid Tom H
49	C#2		Crash Cymbal 1
50	D2		High Tom
51	D#2		Ride Cymbal 1
52	E2		
53	F2		
54	F#2		Tambourine
55	G2		
56	G#2		Cowbell
57	A2		
58	A#2		
59	B2		
60	C3		Bongo H
61	C#3		Bongo L
62	D3		Conga H Mute
63	D#3		Conga H Open
64	E3		Conga L
65	F3		Timbale H
66	F#3		Timbale L
67	G3		Agogo H
68	G#3		Agogo L
69	A3		Cabasa
70	A#3		Maracas
71	B3	2	Samba Whistle H
72	C4	2	Samba Whistle L
73	C#4		Vibraslap
74	D4		
75	D#4		Claves
76	E4		Laughing
77	F4		Screaming
78	F#4		Punch
79	G4		Heartbeat
80	G#4		Footsteps 1
81	A4		Footsteps 2
82	A#4		Applause
83	B4		Door Creaking
84	C5		Door Slam
85	C#5		Scratch
86	D5		Windchime
87	D#5		Engine Start
88	E5		Tire Screech
89	F5		Car Passing
90	F#5		Crash
91	G5		Siren
92	G#5		Train
93	A5		Jetplane
94	A#5		Helicopter
95	B5		Starship
96	C6		Gunshot
97	C#6		Machine Gun
98	D6		Laser Gun
99	D#6		Explosion
100	E6		Dog
101	F6		Horse Gallop
102	F#6		Bird Tweet
103	G6		Rain
104	G#6		Thunder
105	A6		Wind
106	A#6		Seashore
107	B6		Stream
108	C7		Bubble

：音は鳴りません

DOCドラムボイスリスト

Note#	Note	Alternate Assign	DOC Kit
21	A-1		Cymbal Mute
22	A#-1		
23	B-1		
24	C0		
25	C#0		
26	D0		
27	D#0		
28	E0		
29	F0		
30	F#0	1	Brush Roll
31	G0		
32	G#0	2	Hi-Hat closed heavy
33	A0		
34	A#0		Crash Cymbal light
35	B0		BD light
36	C1		SD+RIM heavy
37	C#1		Ride Cymbal cup
38	D1		SD+RIM light
39	D#1		
40	E1		
41	F1		BD norm
42	F#1		Rim Shot
43	G1		SD heavy
44	G#1	1	Brush Shot
45	A1		SD light
46	A#1	2	Hi-Hat pedal
47	B1		SD echo
48	C2		Tom 4
49	C#2	2	Hi-Hat closed norm
50	D2		Tom 3
51	D#2	2	Hi-Hat open
52	E2		Tom 2
53	F2		Tom 1
54	F#2		Ride Cymbal norm
55	G2		E.Tom 3
56	G#2		Crash Cymbal norm
57	A2		E.Tom 2
58	A#2		Crash Cymbal norm
59	B2		E.Tom 1
60	C3		Conga L
61	C#3		Cabasa
62	D3		Conga H
63	D#3		Metronome
64	E3		Bongo H
65	F3		Timbale L
66	F#3		Claves
67	G3		Timbale H
68	G#3		Castanets
69	A3		Cuica L
70	A#3		Cowbell
71	B3		Cuica H
72	C4		Handclaps
73	C#4		Agogo L
74	D4		
75	D#4		Agogo H
76	E4		Bongo L
77	F4		Cuica L
78	F#4		Tambourine
79	G4		Crash Cymbal norm
80	G#4	3	Triangle closed
81	A4		Brush Roll
82	A#4	3	Triangle open

：音は鳴りません

エフェクトタイプリスト

REVERB

Exclusive		Effect Type	特徴
MSB	LSB		
00	00	NO EFFECT	エフェクトを OFF にします。
01	00	HALL1	ホールでの響きをシミュレートしたリバーブです。
01	01	HALL2	"
02	00	ROOM1	部屋の響きをシミュレートしたリバーブです。
02	01	ROOM2	"
02	02	ROOM3	"
03	00	STAGE1	ソロ楽器に適したリバーブです。
03	01	STAGE2	"
04	00	PLATE	鉄板リバーブをシミュレートしたリバーブです。
10	00	WHITE ROOM	若干のイニシャルディレイを持った独特のショートリバーブです。
11	00	TUNNEL	左右に広がった筒状の空間のシミュレートです。
13	00	BASEMENT	若干のイニシャルディレイの後に、独特の響きを持ったリバーブです。

CHORUS

Exclusive		Effect Type	特徴
MSB	LSB		
00	00	NO EFFECT	エフェクトを OFF にします。
41	00	CHORUS1	一般的なコーラスプログラムです。音を自然に上げます。
41	01	CHORUS2	"
41	02	CHORUS3	"
41	08	CHORUS4	ステレオ入力のコラスです。パートで設定した PAN がエフェクト音にも有効となります。
42	00	CELESTE1	3 相の LFO により、音にうねりと広がりを与えるプログラムです。
42	01	CELESTE2	"
42	02	CELESTE3	"
42	08	CELESTE4	ステレオ入力のセステです。パートで設定した PAN がエフェクト音にも有効となります。
43	00	FLANGER1	ジェットサウンドを与えます。
43	01	FLANGER2	"
43	08	FLANGER3	"

VARIATION

Exclusive		Effect Type	特徴
MSB	LSB		
00	00	NO EFFECT	エフェクトを OFF にします。
01	00	HALL1	ホールでの響きをシミュレートしたリバーブです。
01	01	HALL2	"
02	00	ROOM1	部屋の響きをシミュレートしたリバーブです。
02	01	ROOM2	"
02	02	ROOM3	"
03	00	STAGE1	ソロ楽器に適したリバーブです。
03	01	STAGE2	"
04	00	PLATE	鉄板リバーブをシミュレートしたリバーブです。
05	00	DELAY L,C,R	L, R, C (center) の3本のディレイ音を発生するプログラムです。
06	00	DELAY L,R	L, R2本のディレイ音を発生するプログラムです。2本のフィードバックディレイを持っています。
07	00	ECHO	L, R2本のディレイとL, R独立のフィードバックディレイを持っています。
08	00	CROSS DELAY	2本のディレイのフィードバックをクロスさせたプログラムです。
09	00	EARLY REF1	リバーブの初期反射音のみを取り出したエフェクトです。
09	01	EARLY REF2	"
0A	00	GATE REVERB	ゲートリバーブをシミュレートしたものです。
0B	00	REVERSE GATE	ゲートリバーブの逆再生をシミュレートしたプログラムです。
14	00	KARAOKE 1	カラオケ用のエコーと同じ仕組みのフィードバック付きのディレイです。
14	01	KARAOKE 2	"
14	02	KARAOKE 3	"
41	00	CHORUS1	一般的なコーラスプログラムです。音を自然に上げます。
41	01	CHORUS2	"
41	02	CHORUS3	"
41	08	CHORUS4	ステレオ入力のコラスです。
42	00	CELESTE1	3 相の LFO により、音にうねりと広がりを与えるプログラムです。
42	01	CELESTE2	"
42	02	CELESTE3	"
42	08	CELESTE4	ステレオ入力のセステです。
43	00	FLANGER1	ジェットサウンドを与えます。
43	01	FLANGER2	"
43	08	FLANGER3	"
44	00	SYMPHONIC	CELESTE の変調をより多重化したものです。
45	00	ROTARY SPEAKER	回転スピーカーをシミュレートしたものです。AC1 (7ツバリコントローラ-1)などで、回転スピードをコントロールできます。
46	00	TREMOLO	音量を周期的に変化させるエフェクトです。
47	00	AUTO PAN	音像を左右、前後に周期的に移動させるプログラムです。
48	00	PHASER1	位相 (フェイズ) を周期的に変化させ音にうねりを持たせます。
48	08	PHASER2	ステレオ入力のフェーザーです。
49	00	DISTORTION	音にエッジの効いた歪みを与えます。
4A	00	OVER DRIVE	音にマイルドな歪みを与えます。
4B	00	AMP SIMULATOR	ギターアンプをシミュレートしたものです。
4C	00	3BAND EQ(MONO)	LOW, MID, HIGH のイコライジングが可能な MONO EQ です。
4D	00	2BAND EQ(STEREO)	LOW, HIGH のイコライジングが可能な STEREO EQ です。ドラムパートに最適です。
4E	00	AUTO WAH(LFO)	ワウフィルターの中心周波数を周期的に変化させます。AC1などでベダルワウとしても使えます。
40	00	THRU	エフェクトをかけずにバイパスします。

* MSB, LSBともに16進表示です。

* LSB=0のエフェクトはベーシックタイプです。

エフェクトパラメーターリスト

HALL1,2, ROOM1,2,3 ,STAGE1,2, PLATE

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	Reverb Time	0.3 ~ 30.0s	0-69	table#4	
2	Diffusion	0 ~ 10	0-10		
3	Initial Delay	0 ~ 63	0-63	table#5	
4	HPF Cutoff	Thru ~ 8.0kHz	0-52	table#3	
5	LPF Cutoff	1.0k ~ Thru	34-60	table#3	
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11	Rev Delay	0 ~ 63	0-63	table#5	
12	Density	0 ~ 3	0-3		
13	Er/ Rev Balance	E63> R ~ E=R ~ E<R63	1-127		
14					
15	Feedback Level	-63 ~ +63	1-127		
16					

ECHO

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	Lch Delay1	0.1 ~ 355.0ms	1-3550		
2	Lch Feedback Level	-63 ~ +63	1-127		
3	Rch Delay1	0.1 ~ 355.0ms	1-3550		
4	Rch Feedback Level	-63 ~ +63	1-127		
5	High Damp	0.1 ~ 1.0	1-10		
6	Lch Delay2	0.1 ~ 355.0ms	1-3550		
7	Rch Delay2	0.1 ~ 355.0ms	1-3550		
8	Delay2 Level	0 ~ 127	0-127		
9					
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11					
12					
13	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
14	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
15	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
16	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		

WHITE ROOM ,TUNNEL, BASEMENT

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	Reverb Time	0.3 ~ 30.0s	0-69	table#4	
2	Diffusion	0 ~ 10	0-10		
3	Initial Delay	0 ~ 63	0-63	table#5	
4	HPF Cutoff	Thru ~ 8.0kHz	0-52	table#3	
5	LPF Cutoff	1.0k ~ Thru	34-60	table#3	
6	Width	0.5 ~ 10.2m	0-37	table#8	
7	Height	0.5 ~ 20.2m	0-73	table#8	
8	Depth	0.5 ~ 30.2m	0-104	table#8	
9	Wall Vary	0 ~ 30	0-30		
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11	Rev Delay	0 ~ 63	0-63	table#5	
12	Density	0 ~ 3	0-3		
13	Er/ Rev Balance	E63> R ~ E=R ~ E<R63	1-127		
14					
15	Feedback Level	-63 ~ +63	1-127		
16					

CROSS DELAY

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	L->R Delay	0.1 ~ 355.0ms	1-3550		
2	R->L Delay	0.1 ~ 355.0ms	1-3550		
3	Feedback Level	-63 ~ +63	1-127		
4	Input Select	L,R,L&R	0-2		
5	High Damp	0.1 ~ 1.0	1-10		
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11					
12					
13	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
14	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
15	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
16	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		

DELAY L,C,R

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	Lch Delay	0.1 ~ 715.0ms	1-7150		
2	Rch Delay	0.1 ~ 715.0ms	1-7150		
3	Cch Delay	0.1 ~ 715.0ms	1-7150		
4	Feedback Delay	0.1 ~ 715.0ms	1-7150		
5	Feedback Level	-63 ~ +63	1-127		
6	Cch Level	0 ~ 127	0-127		
7	High Damp	0.1 ~ 1.0	1-10		
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11					
12					
13	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
14	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
15	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
16	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		

EARLY REF1,2

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	Type	S-H, L-H, Rdm, Rvs, Plt, Spr	0-5		
2	Room Size	0.1 ~ 7.0	0-44	table#6	
3	Diffusion	0 ~ 10	0-10		
4	Initial Delay	0 ~ 63	0-63	table#5	
5	Feedback Level	-63 ~ +63	1-127		
6	HPF Cutoff	Thru ~ 8.0kHz	0-52		
7	LPF Cutoff	1.0k ~ Thru	34-60		
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11	Liveness	0 ~ 10	0-10		
12	Density	0 ~ 3	0-3		
13	High Damp	0.1 ~ 1.0	1-10		
14					
15					
16					

DELAY L,R

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	Lch Delay	0.1 ~ 715.0ms	1-7150		
2	Rch Delay	0.1 ~ 715.0ms	1-7150		
3	Feedback Delay 1	0.1 ~ 715.0ms	1-7150		
4	Feedback Delay 2	0.1 ~ 715.0ms	1-7150		
5	Feedback Level	-63 ~ +63	1-127		
6	High Damp	0.1 ~ 1.0	1-10		
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11					
12					
13	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
14	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
15	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
16	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		

GATE REVERB,REVERSE GATE

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	Type	TypeA, TypeB	0-1		
2	Room Size	0.1 ~ 7.0	0-44	table#6	
3	Diffusion	0 ~ 10	0-10		
4	Initial Delay	0 ~ 63	0-63	table#5	
5	Feedback Level	-63 ~ +63	1-127		
6	HPF Cutoff	Thru ~ 8.0kHz	0-52		
7	LPF Cutoff	1.0k ~ Thru	34-60		
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11	Liveness	0 ~ 10	0-10		
12	Density	0 ~ 3	0-3		
13	High Damp	0.1 ~ 1.0	1-10		
14					
15					
16					

- ・ 印 : AC1(アサインابلコントローラー1)でコントロール可能なパラメーターです。
- ・ No. * : この番号は<付表 1-4> (43ページ)のPARAMETERナンバーに対応します。
- ・ P61 ** : 『エフェクトデータアサインテーブル』をご覧ください。

エフェクトパラメーターリスト

KARAOKE1,2,3

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	Delay Time	0 ~ 127	0-127	table#7	
2	Feedback Level	-63 ~ +63	1-127		
3	HPF Cutoff	Thru ~ 8.0kHz	0-52		
4	LPF Cutoff	1.0k ~ Thru	34-60		
5					
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11					
12					
13					
14					
15					
16					

ROTARY SPEAKER

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	LFO Frequency	0.00 ~ 39.7Hz	0-127	table#1	
2	LFO Depth	0 ~ 127	0-127		
3					
4					
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11					
12					
13					
14					
15					
16					

CHORUS1,2,3,4, CELESTE1,2,3,4

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	LFO Frequency	0.00 ~ 39.7Hz	0-127	table#1	
2	LFO PM Depth	0 ~ 127	0-127		
3	Feedback Level	-63 ~ +63	1-127		
4	Delay Offset	0 ~ 127	0-127	table#2	
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11					
12					
13					
14					
15	Input Mode	mono/stereo	0-1		
16					

TREMOLO

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	LFO Frequency	0.00 ~ 39.7Hz	0-127	table#1	
2	AM Depth	0 ~ 127	0-127		
3	PM Depth	0 ~ 127	0-127		
4					
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
10					
11					
12					
13					
14	LFO Phase Difference	-180 ~ +180deg	4-124	resolution=3deg.	
15	Input Mode	mono/stereo	0-1		
16					

FLANGER1,2,3

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	LFO Frequency	0.00 ~ 39.7Hz	0-127	table#1	
2	LFO Depth	0 ~ 127	0-127		
3	Feedback Level	-63 ~ +63	1-127		
4	Delay Offset	0 ~ 63	0-63	table#2	
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11					
12					
13					
14	LFO Phase Difference	-180 ~ +180deg	4-124	resolution=3deg.	
15					
16					

AUTO PAN

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	LFO Frequency	0.00 ~ 39.7Hz	0-127	table#1	
2	L/R Depth	0 ~ 127	0-127		
3	F/R Depth	0 ~ 127	0-127		
4	PAN Direction	L<->R, L->R, L<-R, Lturn, Rturn, L/R	0-5		
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

SYMPHONIC

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	LFO Frequency	0.00 ~ 39.7Hz	0-127	table#1	
2	LFO Depth	0 ~ 127	0-127		
3	Delay Offset	0 ~ 127	0-127	table#2	
4					
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11					
12					
13					
14					
15					
16					

PHASER1,2

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	LFO Frequency	0.00 ~ 39.7Hz	0-127	table#1	
2	LFO Depth	0 ~ 127	0-127		
3	Phase Shift Offset	0 ~ 127	0-127		
4	Feedback Level	-63 ~ +63	1-127		
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11	Stage	6 ~ 10(phaser1) / 3 ~ 5(phaser2)	3-10		
12	Diffusion	Mono/Stereo	0-1		
13	LFO Phase Difference	-180 ~ +180deg.	4-124	Phaser2のみ	
14					
15					
16					

- 印 : AC1(アサインابلコントローラー1)でコントロール可能なパラメーターです。
- No. * : この番号は<付表 1-4> (43ページ)のPARAMETERナンバーに対応します。
- P61 ** : 『エフェクトデータアサインテーブル』をご覧ください。

エフェクトパラメーターリスト

DISTORTION,OVERDRIVE

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	Drive	0 ~ 127	0-127		
2	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
3	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
4	LPF Cutoff	1.0k ~ Thru	34-60	table#3	
5	Output Level	0 ~ 127	0-127		
6					
7	EQ Mid Frequency	500Hz ~ 10.0kHz	28-54	table#3	
8	EQ Mid Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
9	EQ Mid Width	1.0 ~ 12.0	10-120		
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11	Edge(Clip Curve)	0 ~ 127	0-127	mild ~ sharp	
12					
13					
14					
15					
16					

AUTO WAH

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	LFO Frequency	0.00 ~ 39.7Hz	0-127	table#1	
2	LFO Depth	0 ~ 127	0-127		
3	Cutoff Frequency Offset	0 ~ 127	0-127		
4	Resonance	1.0 ~ 12.0	10-120		
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11					
12					
13					
14					
15					
16					

GUITAR AMP SIMULATOR

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	Drive	0 ~ 127	0-127		
2	AMP Type	Off,Stack,Combo,Tube	0-3		
3	LPF Cutoff	1.0k ~ Thru	34-60	table#3	
4	Output Level	0 ~ 127	0-127		
5					
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W ~ D=W ~ D<W63	1-127		
11	Edge(Clip Curve)	0 ~ 127	0-127	mild ~ sharp	
12					
13					
14					
15					
16					

3-BAND EQ

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
2	EQ Mid Frequency	500Hz ~ 10.0kHz	28-54	table#3	
3	EQ Mid Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
4	EQ Mid Width	1.0 ~ 12.0	10-120		
5	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
6	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

2-BAND EQ

No. *	Parameter	Range	Value	P61**	Control
1	EQ Low Frequency	50Hz ~ 2.0kHz	8-40	table#3	
2	EQ Low Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
3	EQ High Frequency	500Hz ~ 16.0kHz	28-58	table#3	
4	EQ High Gain	-12 ~ +12dB	52-76		
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

- ・ 印 : AC1(アサイナブルコントローラー1)でコントロール可能なパラメーターです。
- ・ No. * : この番号は<付表 1-4> (43ページ)のPARAMETERナンバーに対応します。
- ・ P61 ** : 『エフェクトデータアサインテーブル』をご覧ください。

エフェクトデータアサインテーブル

Table#1

LFO Frequency (Hz)					
Data	Value	Data	Value	Data	Value
0	0.00	43	1.81	86	5.38
1	0.04	44	1.85	87	5.55
2	0.08	45	1.89	88	5.72
3	0.13	46	1.94	89	6.06
4	0.17	47	1.98	90	6.39
5	0.21	48	2.02	91	6.73
6	0.25	49	2.06	92	7.07
7	0.29	50	2.10	93	7.40
8	0.34	51	2.15	94	7.74
9	0.38	52	2.19	95	8.08
10	0.42	53	2.23	96	8.41
11	0.46	54	2.27	97	8.75
12	0.51	55	2.31	98	9.08
13	0.55	56	2.36	99	9.42
14	0.59	57	2.40	100	9.76
15	0.63	58	2.44	101	10.10
16	0.67	59	2.48	102	10.80
17	0.72	60	2.52	103	11.40
18	0.76	61	2.57	104	12.10
19	0.80	62	2.61	105	12.80
20	0.84	63	2.65	106	13.50
21	0.88	64	2.69	107	14.10
22	0.93	65	2.78	108	14.80
23	0.97	66	2.86	109	15.50
24	1.01	67	2.94	110	16.20
25	1.05	68	3.03	111	16.80
26	1.09	69	3.11	112	17.50
27	1.14	70	3.20	113	18.20
28	1.18	71	3.28	114	19.50
29	1.22	72	3.37	115	20.90
30	1.26	73	3.45	116	22.20
31	1.30	74	3.53	117	23.60
32	1.35	75	3.62	118	24.90
33	1.39	76	3.70	119	26.20
34	1.43	77	3.87	120	27.60
35	1.47	78	4.04	121	28.90
36	1.51	79	4.21	122	30.30
37	1.56	80	4.37	123	31.60
38	1.60	81	4.54	124	33.00
39	1.64	82	4.71	125	34.30
40	1.68	83	4.88	126	37.00
41	1.72	84	5.05	127	39.70
42	1.77	85	5.22		

Table#2

Modulation Delay Offset (ミリ秒)					
Data	Value	Data	Value	Data	Value
0	0.0	43	4.3	86	8.6
1	0.1	44	4.4	87	8.7
2	0.2	45	4.5	88	8.8
3	0.3	46	4.6	89	8.9
4	0.4	47	4.7	90	9.0
5	0.5	48	4.8	91	9.1
6	0.6	49	4.9	92	9.2
7	0.7	50	5.0	93	9.3
8	0.8	51	5.1	94	9.4
9	0.9	52	5.2	95	9.5
10	1.0	53	5.3	96	9.6
11	1.1	54	5.4	97	9.7
12	1.2	55	5.5	98	9.8
13	1.3	56	5.6	99	9.9
14	1.4	57	5.7	100	10.0
15	1.5	58	5.8	101	11.1
16	1.6	59	5.9	102	12.2
17	1.7	60	6.0	103	13.3
18	1.8	61	6.1	104	14.4
19	1.9	62	6.2	105	15.5
20	2.0	63	6.3	106	17.1
21	2.1	64	6.4	107	18.6
22	2.2	65	6.5	108	20.2
23	2.3	66	6.6	109	21.8
24	2.4	67	6.7	110	23.3
25	2.5	68	6.8	111	24.9
26	2.6	69	6.9	112	26.5
27	2.7	70	7.0	113	28.0
28	2.8	71	7.1	114	29.6
29	2.9	72	7.2	115	31.2
30	3.0	73	7.3	116	32.8
31	3.1	74	7.4	117	34.3
32	3.2	75	7.5	118	35.9
33	3.3	76	7.6	119	37.5
34	3.4	77	7.7	120	39.0
35	3.5	78	7.8	121	40.6
36	3.6	79	7.9	122	42.2
37	3.7	80	8.0	123	43.7
38	3.8	81	8.1	124	45.3
39	3.9	82	8.2	125	46.9
40	4.0	83	8.3	126	48.4
41	4.1	84	8.4	127	50.0
42	4.2	85	8.5		

Table#3

EQ Frequency (Hz)			
Data	Value	Data	Value
0	THRU(20)	43	2.8k
1	22	44	3.2k
2	25	45	3.6k
3	28	46	4.0k
4	32	47	4.5k
5	36	48	5.0k
6	40	49	5.6k
7	45	50	6.3k
8	50	51	7.0k
9	56	52	8.0k
10	63	53	9.0k
11	70	54	10.0k
12	80	55	11.0k
13	90	56	12.0k
14	100	57	14.0k
15	110	58	16.0k
16	125	59	18.0k
17	140	60	THRU(20.0k)
18	160		
19	180		
20	200		
21	225		
22	250		
23	280		
24	315		
25	355		
26	400		
27	450		
28	500		
29	560		
30	630		
31	700		
32	800		
33	900		
34	1.0k		
35	1.1k		
36	1.2k		
37	1.4k		
38	1.6k		
39	1.8k		
40	2.0k		
41	2.2k		
42	2.5k		

Table#4

Reverb Time (秒)			
Data	Value	Data	Value
0	0.3	43	4.6
1	0.4	44	4.7
2	0.5	45	4.8
3	0.6	46	4.9
4	0.7	47	5.0
5	0.8	48	5.5
6	0.9	49	6.0
7	1.0	50	6.5
8	1.1	51	7.0
9	1.2	52	7.5
10	1.3	53	8.0
11	1.4	54	8.5
12	1.5	55	9.0
13	1.6	56	9.5
14	1.7	57	10.0
15	1.8	58	11.0
16	1.9	59	12.0
17	2.0	60	13.0
18	2.1	61	14.0
19	2.2	62	15.0
20	2.3	63	16.0
21	2.4	64	17.0
22	2.5	65	18.0
23	2.6	66	19.0
24	2.7	67	20.0
25	2.8	68	25.0
26	2.9	69	30.0
27	3.0		
28	3.1		
29	3.2		
30	3.3		
31	3.4		
32	3.5		
33	3.6		
34	3.7		
35	3.8		
36	3.9		
37	4.0		
38	4.1		
39	4.2		
40	4.3		
41	4.4		
42	4.5		

Table#5

Delay Time (ミリ秒)					
Data	Value	Data	Value	Data	Value
0	0.1	43	67.8	86	135.5
1	1.7	44	69.4	87	137.0
2	3.2	45	70.9	88	138.6
3	4.8	46	72.5	89	140.2
4	6.4	47	74.1	90	141.8
5	8.0	48	75.7	91	143.3
6	9.5	49	77.2	92	144.9
7	11.1	50	78.8	93	146.5
8	12.7	51	80.4	94	148.1
9	14.3	52	81.9	95	149.6
10	15.8	53	83.5	96	151.2
11	17.4	54	85.1	97	152.8
12	19.0	55	86.7	98	154.4
13	20.6	56	88.2	99	155.9
14	22.1	57	89.8	100	157.5
15	23.7	58	91.4	101	159.1
16	25.3	59	93.0	102	160.6
17	26.9	60	94.5	103	162.2
18	28.4	61	96.1	104	163.8
19	30.0	62	97.7	105	165.4
20	31.6	63	99.3	106	166.9
21	33.2	64	100.8	107	168.5
22	34.7	65	102.4	108	170.1
23	36.3	66	104.0	109	171.7
24	37.9	67	105.6	110	173.2
25	39.5	68	107.1	111	174.8
26	41.0	69	108.7	112	176.4
27	42.6	70	110.3	113	178.0
28	44.2	71	111.9	114	179.5
29	45.7	72	113.4	115	181.1
30	47.3	73	115.0	116	182.7
31	48.9	74	116.6	117	184.3
32	50.5	75	118.2	118	185.8
33	52.0	76	119.7	119	187.4
34	53.6	77	121.3	120	189.0
35	55.2	78	122.9	121	190.6
36	56.8	79	124.4	122	192.1
37	58.3	80	126.0	123	193.7
38	59.9	81	127.6	124	195.3
39	61.5	82	129.2	125	196.9
40	63.1	83	130.7	126	198.4
41	64.6	84	132.3	127	200.0
42	66.2	85	133.9		

Table#6

Room Size (メートル)			
Data	Value	Data	Value
0	0.1	43	6.8
1	0.3	44	7.0
2	0.4		
3	0.6		
4	0.7		
5	0.9		
6	1.0		
7	1.2		
8	1.4		
9	1.5		
10	1.7		
11	1.8		
12	2.0		
13	2.1		
14	2.3		
15	2.5		
16	2.6		
17	2.8		
18	2.9		
19	3.1		
20	3.2		
21	3.4		
22	3.5		
23	3.7		
24	3.9		
25	4.0		
26	4.2		
27	4.3		
28	4.5		
29	4.6		
30	4.8		
31	5.0		
32	5.1		
33	5.3		
34	5.4		
35	5.6		
36	5.7		
37	5.9		
38	6.1		
39	6.2		
40	6.4		
41	6.5		
42	6.7		

Table#7

Delay Time (ミリ秒)					
Data	Value	Data	Value	Data	Value
0	0.1	43	135.5	86	270.9
1	3.2	44	138.6	87	274.0
2	6.4	45	141.8	88	277.2
3	9.5	46	144.9	89	280.3
4	12.7	47	148.1	90	283.5
5	15.8	48	151.2	91	286.6
6	19.0	49	154.4	92	289.8
7	22.1	50	157.5	93	292.9
8	25.3	51	160.7	94	296.1
9	28.4	52	163.8	95	299.2
10	31.6	53	167.0	96	302.4
11	34.7	54	170.1	97	305.5
12	37.9	55	173.3	98	308.7

故障かな？と思ったら

「音が出ない」、「正常に動作しない」などといった場合は、まず接続を確認した後、以下の項目をチェックしてください。また、現在の設定状態がわからなくなったら、電源を入れ直して(初期状態に戻して)もう一度設定をやり直してみることをお勧めします。それでも直らない場合は、お買い上げ店または巻末のヤマハCBXインフォメーションセンター、ヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

音が鳴らない

音源部がボリューム、エクスプレッション、マスターボリュームなどの情報を受けて、それらの値が下がっていませんか？
フィックスベロシティに小さすぎる値が設定されていませんか？(28ページ)

内蔵スピーカーが鳴らない

ヘッドホンがPHONES端子に接続されていませんか？
ローカルがオフになっていませんか？(10ページ)

MIDI OUT端子に出力されない

ホストセレクトスイッチはMIDIにセットされていますか？

TO HOST端子に接続したコンピュータと送受信できない

ホストセレクトスイッチは正しくセットされていますか？MIDIにセットされているとTO HOST端子への入出力は無視されます。(8ページ)

電源をオンしなおすと、セットしたデータが消えてしまう

CBX-K1XGはバッテリーバックアップしていません。電源を切るとデータはすべて初期値に戻ります。

鳴っている音が途中で消えた

コンピューターのアクティブセンシング<<FE>>がMIDI規格の規格値を越えている場合、鳴っている音が途中で消されることがあります。

反応しない機能がある

MIDI受信側の機器(音源など)が対応していない場合は送信しても反応しません。

外部MIDI機器がクロック同期しない<<F8>>(MIDIクロック)が出ない

CBX-K1XGのテンポ設定が OFF (<<F8>>送信停止)になっていませんか？ OFF 以外に設定してください。(28ページ)
受信側機器がMIDI同期に設定されていますか？
MIDI IN端子からのクロックを利用してはいる場合は、マージがオフになっていませんか？オンに設定してください。

テンポ設定ができない

アサインابلホイールにテンポをアサインしているときは、テンポ設定できません。

マージ中に、MIDI IN端子に接続した機器からテンポを変えても効かない
CBX-K1XGがMIDIクロック(<<F8>>)を出力しているときは、外部のMIDIクロックはマージしません。
[SHIFT] + [TEMPO] で OFF (<<F8>>送信停止)に設定します。(28ページ)

バンクセレクトするとプログラムナンバーも変わる

バンクセレクト時は、バンクセレクトメッセージの後に、現在CBX-K1XGが覚えているプログラムナンバーでプログラムチェンジを送信します。

CBX-K1XGのホイールにアサインしたRPN, NRPNのコントローラーが正常に動作しない
RPN, NRPNの値を直接送信したが、正常に動作しない

『マージに関する注意事項』(33ページ)を参照してください。

オクターブシフトできない

鍵盤が1つでも押されている時は、オクターブシフトはできません。

すぐにOCTAVE►のランプが点滅する(MIDIバッファフルエラーになる)

CBX-K1XGとコンピュータとの間で信号のループができてはいませんか？ループを切ってください。(10, 12ページ)
マージ能力以上の多量のMIDIデータを受信したため、バッファフルになりました。

ディスプレイに“Err”と表示される
電池が消耗しています。6本共新しい電池に交換してください。(9ページ)

イニシャルタッチが効かない

フィックスベロシティを設定している場合はイニシャルタッチは効きません。フィックスベロシティを OFF に設定してください。(28ページ)
アサインابلホイールにベロシティをアサインしているときは、イニシャルタッチは効きません。

フィックスベロシティが設定できない

アサインابلホイールにベロシティをアサインしているときは、フィックスベロシティは効きません。

イニシャルタッチを有効に設定しているのに小さいベロシティが出ない
CBX-K1XGの仕様です。電源オン時のベロシティ範囲(初期値)は16~127(16進: 10~7F)です。出ない範囲はタッチセンシティブティの設定(Bグループ)により変化します。(19ページ)

オールサウンドオフが効かない

Aグループのオールサウンドオフは、現在選択されているチャンネルのみに有効です。

オクターブシフト時、ピッチ(ノートナンバー)が不連続になる

ノートナンバーの設定が0~127を越えていませんか？0~127を越えた設定のノートはオクターブシフト0のノートナンバーになります。(6ページ)

アサインابلホイールに“143 POLYPHONIC KEY PRESSURE”をアサインして、複数の鍵盤を弾いたとき、アフタータッチの効かない鍵盤がある

押されている鍵盤の中で一番高いノート1つについてのみアフタータッチが有効となります。

マージされない

マージ設定がオフになっていませんか？
マージチャンネルフィルターでオフに設定されていませんか？
ホストセレクトスイッチの設定は“MIDI”になっていますか？

マージが知らない間にオフになっている
MIDIバッファフルエラーが発生すると、自動的にマージがオフされます。

音が鳴りっぱなしになった

マージオン/オフの設定時に、音が鳴りっぱなしになることがあります。『マージに関する注意事項』(33ページ)を参照してください。
Bグループのオールサウンドオフを実行すると、鳴りっぱなしになった音を止めることができます。

仕様

鍵盤	ミニ鍵盤 37Keys(C2～C5)、イニシャルタッチ付(アフタータッチなし)
機能	《本体の基本機能》 オクターブシフト(±4オクターブ)、ピッチベンドホイール、アサインابلホイール(RPN, NRPNを含むコントロールチェンジ、ベロシティ、テンポ他)、MIDIマージ、ローカルオン / オフ 《送信できるMIDIデータ》 シーケンサーコントロール(スタート、ストップ、コンティニュー、ソングセレクト、ソングポジションポインター)、MIDIクロック(OFF, テンポ可変)、バンクセレクト、プログラムチェンジ、GMモードオン、XGシステムオン、TG300Bリセット、コントロールチェンジ、オールサウンドオフ、リセットオールコントローラー、バルクダンブアウト、他 《設定できるパラメーター》 トランスポーズ(±12半音)、MIDIトランスミットチャンネル、フィックストベロシティ、タッチセンシティビティ、デバイスナンバー、チャンネルごとのマージオン / オフ
音源部	AWM2音源、最大同時発音数32音 《音色数》 737 ノーマルボイス + 22ドラムボイス(セット) 《エフェクター》(内蔵音源専用) リバーブ、コーラス、バリエーション 《発音方式》 16チャンネルマルチティンバー、後着優先、DVA 《演奏モード》 XG, TG300B, C/M, DOC
ディスプレイ	3桁 8セグメントLED
ホイール	ピッチベンドホイール、アサインابلホイール
コントローラー	シフトボタン、オクターブシフトボタン(◀, ▶)、ボリューム、ホストセレクトスイッチ、電源スイッチ
パネルランプ	オクターブランプ(◀, ▶)
接続端子	INPUT、OUTPUT L/R、PHONES、MIDI IN/OUT、SUSTAIN、TO HOST、DC IN
電源	電源アダプター(PA-3BまたはPA-1207) または別売アルカリ乾電池(単3×6本)
消費電力	電源アダプター使用時：約9.5W アルカリ乾電池使用時：約600mA(連続使用時間 約2時間)
寸法	509(幅)×155(奥行)×55(高さ)mm
重量	1.5kg(乾電池含まず)
付属品	電源アダプター、取扱説明書

* 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

索引

A ~ Z

ASSIGNABLE	5
[BANK SELECT]	24, 28, 30
C/M	20, 30, 52, 56
[CONTINUE]	27, 28, 30
[CONTROLLER]	27, 28, 30
DC IN	8, 9
[DECIMAL ENTER]	23, 26
DOC	20, 53, 56
[DRUM NUMBER]	25, 28, 30
Err	9
[FIXED VELOCITY]	26, 28, 30
GM	20
[GM ON]	28, 30
[HEXADECIMAL ENTER]	23
INPUT	8, 19
[MERGE ON/OFF]	24, 28, 30
[MIDI CH]	26, 28, 30
MIDI IN	8, 12, 13
MIDI OUT	8, 12, 13
MIDIインターフェース	12
MIDIインプリメンテーションチャート	47
MIDI送信チャンネル	7, 28
MIDIデータフォーマット	33
MIDIバッファフルエラー	6, 10, 12, 33
MSB, LSB	7, 23, 24, 30
[NRPN]	25, 27, 28, 30
◀OCTAVE, OCTAVE▶	6
◀OCTAVE SHIFT, OCTAVE SHIFT▶	6, 25
OUTPUT L/R	8, 13
PHONES	8
PITCH	5, 18
POWER	8
[PROGRAM CHANGE]	28, 30
[RPN]	25, 27, 28, 30
[SHIFT]	5
[SOUND OFF]	28, 30
[START]	24, 26, 28, 30
[STOP]	28, 30
SUSTAIN	8
[TEMPO]	28, 30
TG300Bリセット	26, 30
TG300B	20, 50, 55
TO HOST	8, 10, 12
[TRANPOSE ◀], [TRANPOSE ▶]	25, 28, 30
VOLUME	7
XG	20, 48, 54
[XG ON]	24, 26, 28, 30

あ

アサイナブルホイール	5, 7, 18
コントローラーのアサイン	18, 25
エフェクト	21, 57, 58, 61
エレメント	21
エレメントリザーブ	21
演奏モード	7, 20
オールサウンドオフ	28, 30
オクターブシフト	6, 17
オクターブランプ	6

か

外部オーディオ機器	13, 19
外部MIDI機器	13
乾電池	9
グループA	23, 24, 28
グループB	23, 26, 30
クロック	12
鍵盤	5, 22
故障かな?と思ったら	62
コンティニュー	28
コントローラー値	25, 27, 30
コントローラー番号	7, 28, 32

さ

最大同時発音数	21
10進数16進数	23, 25
受信データ	37
仕様	63
数値の入力	23
スタート	28
ストップ	28
接続	10
送信データ	34
ソングセレクト	30
ソングポジションポインター	27, 30

た

タッチセンシティビティ	19, 26, 30
ディスプレイ	6
デバイスナンバー	30
デモ演奏	14
電源	9
電源アダプター	9
電源オン時の状態	7
テンポ	28
同梱品	4

ドラムナンバー	28
ドラムボイス	16, 54
トランスポーズ	28

な

内蔵スピーカー	7
任意の1バイトデータの送信	27, 30
ノート範囲	6
ノーマルボイス	16, 48

は

発音優先順位	21
バルクダンプ	30
バンクセレクト	16, 28
ビッチベンドホイール	5, 18
フィックストベロシティ	7, 19, 28
プログラムチェンジ	15, 24, 25, 28
プログラムナンバー	15
ヘッドフォン	8
ベロシティ	19
ボイス	21
ボイスの選択	15, 21
基本バンクボイスの選択	15
拡張バンクボイスの選択	16
ドラムボイスの選択	16
ホイール	7
回転方向	7, 30
アサイン	28
ホストセレクトスイッチ	8, 11, 12, 13
ボリューム	7

ま

マージ	10, 12, 26, 28, 30, 33
-----------	------------------------

ら

リセットオールコントローラー	26, 30
ローカルオン/オフ	10, 12, 30

ユーザーサポートサービスのご案内

ヤマハデジタル商品は、常に新技術/高機能を搭載し技術革新を進める一方、お使いになる方々の負担とわずらわしさを軽減できるような商品づくりを進めております。また取扱説明書の記載内容も、よりわかりやすく使いやすいものにするため、研究/改善いたしております。

しかし、一部高機能デジタル商品では、取扱説明書だけでは説明しきれないほどのいろいろな知識や経験を必要としてしまうものがあります。

実際の操作に関して、基本項目は取扱説明書に解説いたしておりますが、「記載内容が理解できない」「手順通りに動作しない」「記載が見つからない」といったさまざまな問題が起こる場合があります。

そのようなお客様への一助となるよう、弊社ではCBXインフォメーションセンターを開設いたしております。

お気軽にご利用いただきますようご案内申し上げます。

HELLO!MUSIC!シリーズなどのパッケージ商品をお求めいただきましたお客様は、別冊「セットアップガイド」の「ユーザーサポートサービス」をご参照の上、あらかじめ、「ユーザー登録手続き」をお済ませください。

お問い合わせの際には、「製品名」、「製造番号」、「ご住所」、「お名前」、「電話番号」をお知らせください。パッケージ商品をお求めの場合は「ユーザーID番号」も必ずお知らせください。

また、「接続機器（ご使用のパソコンの種類など）」、「操作の手順やそれによる結果と状態」、「入力されたデータの内容」なども詳しくお知らせください。お客様からの情報が不足している場合はご返事できない場合があります。

ヤマハCBXインフォメーションセンター

TEL 053-460-1667

受付日 月曜日～金曜日
(祝日およびセンターの休業日を除く)

受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

保証書

本機には保証書がついています。

保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。

保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

下記の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

消耗部品の例

ポリウムコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、フロッピーディスクドライブなど

補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

持込み修理のお願い

まず本書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

ヤマハ電気音響製品サービス拠点 (修理受付および修理品お持込み窓口)

北海道サービスセンター	〒064	札幌市中央区南10条西1-1-50 ヤマハセンター内	TEL (011) 513-5036
仙台サービスセンター	〒983	仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F	TEL (022) 236-0249
首都圏サービスセンター	〒211	川崎市中区木月1184	TEL (044) 434-3100
東京サービスステーション*	〒108	東京都港区高輪2-17-11	TEL (03) 5488-6625
(* お持込み修理のみお取り扱い)			
浜松サービスセンター	〒435	浜松市上西町911 ヤマハ(株) 宮竹工場内	TEL (053) 465-6711
名古屋サービスセンター	〒454	名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ(株) 名古屋流通センター3F	TEL (052) 652-2230
大阪サービスセンター	〒565	吹田市新芦屋1-16 ヤマハ(株) 千里丘センター内	TEL (06) 877-5262
四国サービスステーション	〒760	高松市丸亀町8-7 ヤマハ(株) 高松店内	TEL (0878) 222-3045
広島サービスセンター	〒731-01	広島市安佐南区西原6-14-14	TEL (082) 874-3787
九州サービスセンター	〒812	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL (092) 472-2134
[本社]			
カスタマーサービス部	〒435	浜松市上西町911 ヤマハ(株) 宮竹工場内	TEL (053) 465-1158

デジタル楽器に関するお問い合わせ窓口

北海道支店	第二営業課	〒064	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	TEL (011) 512-6113
仙台支店	第二営業課	〒980	仙台市青葉区大町2-2-10	TEL (022) 222-6147
東京支店	第二営業部	〒108	東京都港区高輪2-17-11	TEL (03) 5488-5471
関東支店	第二営業課	〒108	東京都港区高輪2-17-11	TEL (03) 5488-1688
名古屋支店	第二営業課	〒460	名古屋市中区錦1-18-28	TEL (052) 201-5199
大阪支店	第二営業課	〒542	大阪市中央区南船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館	TEL (06) 252-5231
広島支店	第二営業課	〒730	広島市中区紙屋町1-1-18 ヤマハビル	TEL (082) 244-3749
九州支店	第二営業課	〒812	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL (092) 472-2130
電子楽器営業部				
デジタルCBX営業課	〒430	浜松市中沢町10-1		TEL (053) 460-2432

所在地・電話番号などは変更されることがあります。

ヤマハ株式会社

